

2022 年度(令和4年度)

第1回福山市市政モニターアンケート調査報告書

(福山市市政モニター業務報告書)

【2022 年(令和4年)7月実施】

2022 年(令和4年)11 月

福 山 市

【目次】

1. 調査の目的	1
2. 調査の仕様	1
3. 調査結果	
(1) カーボンニュートラルへ向けた取組について	4
(2) マイナンバーカードについて	23
(3) 健康増進について	50
(4) 図書館の利用について	71
(5) 敬老行事について	80
(6) 回答者の属性	105
資料編 2022 年度(令和4年度) 第1回 市政モニターアンケート調査票	108

1. 調査の目的

幅広い世代の様々な立場の市民等から意見を聴き、政策や市政運営に繋げることで、市民に身近な市政を実現するため。

2. 調査の仕様

(1) 調査項目

- カーボンニュートラルへ向けた取組について
- マイナンバーカードについて
- 健康増進について
- 図書館の利用について
- 敬老行事について

(2) 調査対象

16歳以上の福山市民又は市外在住で福山市政に関心のある方で福山市市政モニターに登録された757人

(3) 調査方法

インターネット（福山市電子申請サービス）及び郵送により実施

(4) 調査期間

2022年（令和4年）7月29日（金）～8月12日（金）

(5) 集計・分析方法

回答者全体を対象とした単純集計及び、属性別（性別、子育て世帯別、年代別、エリア別、職業別）のクロス集計を実施

(6) 集計表の見方

○回答結果は、各項目の無回答を含む有効回答数に対する百分率（％）で示し、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを表示しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。

○複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶことができる方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対しての、それぞれの比率を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。

○属性別集計表の中の横棒は、回答率（％）を示しています。

下記の【説明例】では、回答者全体（400人）の50.0％が項目1を選択したことを示しています。
また、回答者全体を性別で見ると、男性回答者（190人）の56.0％、女性回答者（200人）の42.0％が項目1を選択したことを示しています。

【説明例】属性別集計表

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	400	190	200	10	90	280	30
項目1	50.0	56.0	42.0	50.0	51.0	49.0	54.0
項目2	30.0	24.0	38.0	30.0	33.0	29.0	30.0
項目3	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	19.0	15.0
項目4	5.0	5.0	5.0	0.0	1.0	3.0	0.0

○属性別集計表のうち、性別と子育て世帯別の表については、回答者全体の回答率より5.0ポイント以上高い項目を赤字、5.0ポイント以上低い項目を青字で表しています。

上記の【説明例】では、項目1の男性回答者の回答率（56.0％）が回答者全体の回答率（50.0％）を6.0ポイント（ $=56.0-50.0$ ）上回っているため、赤字で表記しています。

一方、項目1の女性回答者の回答率（42.0％）が回答者全体の回答率（50.0％）を8.0ポイント（ $=50.0-42.0$ ）下回っているため、青字で表記しています。

○属性別集計表のうち、年代別、エリア別、職業別の表については、回答者全体の回答率より10.0ポイント以上高い項目を赤字、10.0ポイント以上低い項目を青字で表しています。

(7) 発送・回収状況

図表 2-1 発送・回収状況

	モニター数	回答数	回答率
インターネット回答	492 件	198 件	40.2%
郵送回答	265 件	203 件	76.6%
合計	757 件	401 件	53.0%

図表 2-2 【属性別】発送・回収状況

【性別】

区分	モニター数	回答数	回答率
男性	358 件	196 件	54.7%
女性	394 件	202 件	51.3%
不明	5 件	3 件	60.0%

【年代】

区分	モニター数	回答数	回答率
10 歳代	50 件	21 件	42.0%
20 歳代	121 件	37 件	30.6%
30 歳代	140 件	67 件	47.9%
40 歳代	128 件	58 件	45.3%
50 歳代	101 件	55 件	54.5%
60 歳代	100 件	73 件	73.0%
70 歳以上	117 件	90 件	76.9%

【エリア】

区分	モニター数	回答数	回答率
中部	335 件	164 件	49.0%
南部	48 件	30 件	62.5%
松永	40 件	21 件	52.5%
北部	111 件	69 件	62.2%
東部	106 件	57 件	53.8%
神辺	56 件	35 件	62.5%
市内 (小学校区不明)	50 件	22 件	44.0%
市外	11 件	3 件	27.3%

【職業等】

区分	モニター数	回答数	回答率
正規雇用労働者	281 件	124 件	44.1%
非正規雇用労働者	82 件	48 件	58.5%
自営業	51 件	31 件	60.8%
主夫・主婦	121 件	76 件	62.8%
学生	80 件	31 件	38.8%
その他	142 件	91 件	64.1%

【子育て世帯】

区分	モニター数	回答数	回答率
はい	205 件	89 件	43.4%
いいえ	483 件	278 件	57.6%
不明	69 件	34 件	49.3%

3. 調査結果

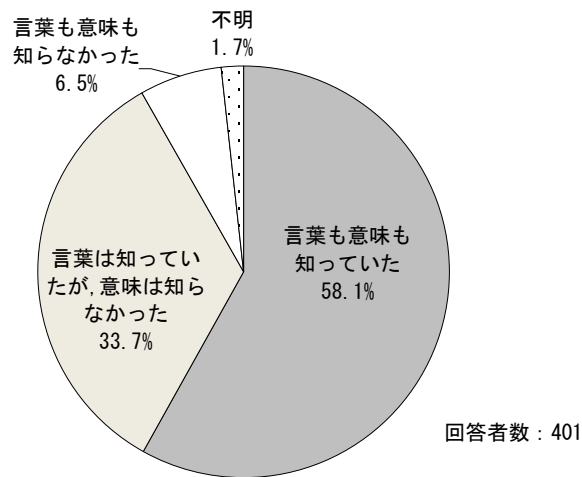
(1) カーボンニュートラルへ向けた取組について

問1 「カーボンニュートラル」又は、「脱炭素」、「CO2 排出量ゼロ」という言葉とその意味を知っていましたか。当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「言葉も意味も知っていた」が58.1%を占めています。次いで、「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」(33.7%)、「言葉も意味も知らなかった」(6.5%)となっています。

図表 3-1 「カーボンニュートラル」、「脱炭素」、「CO2 排出量ゼロ」という言葉とその意味について



【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『男性』では「言葉も意味も知っていた」が高く、『女性』では「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい (子育て世帯)』で「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
言葉も意味も知っていた	58.1	73.0	43.1	100.0	50.6	60.8	55.9
言葉は知っていたが、意味は知らなかった	33.7	23.0	44.6	0.0	41.6	29.9	44.1
言葉も意味も知らなかった	6.5	3.6	9.4	0.0	6.7	7.2	0.0
不明	1.7	0.5	3.0	0.0	1.1	2.2	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』『20歳代』『30歳代』では「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」が高く、『60歳代』では「言葉も意味も知っていた」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
言葉も意味も知っていた	58.1	42.9	37.8	46.3	60.3	61.8	72.6	63.3
言葉は知っていたが、意味は知らなかった	33.7	47.6	56.8	44.8	36.2	25.5	20.5	26.7
言葉も意味も知らなかった	6.5	9.5	5.4	7.5	3.4	12.7	4.1	5.6
不明	1.7	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	2.7	4.4

エリア別でみると、回答者全体と比較して『神辺』で「言葉も意味も知っていた」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
言葉も意味も知っていた	58.1	58.5	66.7	61.9	44.9	57.9	77.4	59.1	66.7
言葉は知っていたが、意味は知らなかった	33.7	34.8	23.3	38.1	43.5	33.3	17.1	31.8	33.3
言葉も意味も知らなかった	6.5	6.1	10.0	0.0	8.7	7.0	8.6	0.0	0.0
不明	1.7	0.6	0.0	0.0	2.9	1.8	2.9	9.1	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『非正規雇用労働者』『学生』では「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」が高く、『自営業』『その他』では「言葉も意味も知っていた」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
言葉も意味も知っていた	58.1	57.3	45.8	71.0	41.9	53.9	70.3
言葉は知っていたが、意味は知らなかった	33.7	35.5	43.8	29.0	51.6	34.2	20.9
言葉も意味も知らなかった	6.5	6.5	8.3	0.0	6.5	7.9	6.6
不明	1.7	0.8	2.1	0.0	0.0	3.9	2.2

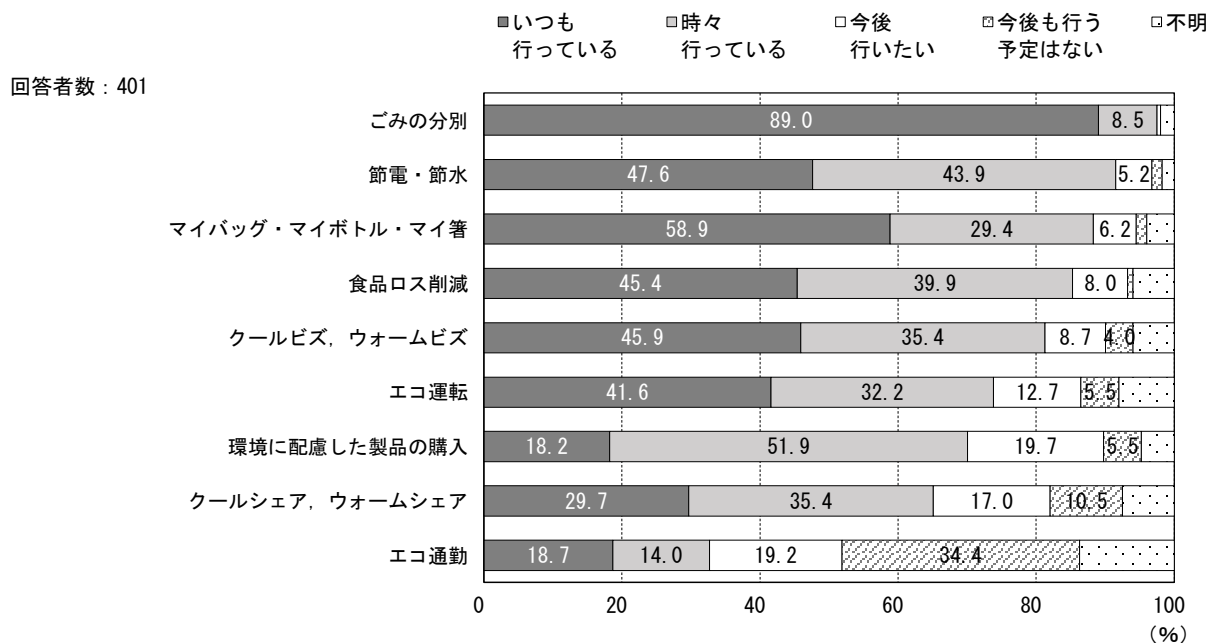
問2

カーボンニュートラルに向けた取組について何を行っていますか。次の①～⑨のそれぞれの取組について、最も当てはまるもの1つに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、行っている取組（「いつも行っている」と「時々行っている」の合計）は「ごみの分別」が97.5%と最も高くなっています。次いで、「節電・節水」（91.5%）、「マイバッグ・マイボトル・マイ箸」（88.3%）、「食品ロス削減」（85.3%）となっています。

図表3-2 カーボンニュートラルに向けた取組



【属性別】

性別でカーボンニュートラルに向けて行っている取組（「いつも行っている」と「時々行っている」の合計）をみると、回答者全体と比較して『男性』で「エコ運転」が高くなっています。

子育て世帯別でカーボンニュートラルに向けて行っている取組（「いつも行っている」と「時々行っている」の合計）をみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「エコ運転」「クールシェア、ウォームシェア」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
節電・節水	91.5	90.3	93.1	66.7	88.8	92.1	94.1
クールビズ, ウォームビズ	81.3	80.6	82.7	33.3	83.1	81.7	73.5
クールシェア, ウォームシェア	65.1	64.3	66.3	33.3	73.0	63.7	55.9
エコ通勤	32.7	37.2	28.2	33.3	30.3	33.5	32.4
エコ運転	73.8	80.6	67.8	33.3	79.8	73.7	58.8
食品ロス削減	85.3	85.2	86.1	33.3	89.9	84.2	82.4
マイバッグ・マイボトル・マイ箸	88.3	85.7	91.6	33.3	92.1	87.4	85.3
ごみの分別	97.5	96.9	98.0	100.0	98.9	97.1	97.1
環境に配慮した製品の購入	70.1	67.3	73.8	0.0	73.0	70.5	58.8

年代別でカーボンニュートラルに向けて行っている取組（「いつも行っている」と「時々行っている」の合計）をみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「エコ通勤」が高く、『40歳代』では「エコ運転」が高く、『50歳代』では「エコ運転」「クールシェア、ウォームシェア」が高く、『60歳代』では「環境に配慮した製品の購入」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
節電・節水	91.5	100.0	75.7	91.0	93.1	92.7	93.2	93.3
クールビズ、ウォームビズ	81.3	71.4	70.3	85.1	89.7	87.3	84.9	73.3
クールシェア、ウォームシェア	65.1	52.4	56.8	65.7	70.7	80.0	60.3	62.2
エコ通勤	32.7	71.4	27.0	32.8	32.8	27.3	32.9	28.9
エコ運転	73.8	57.1	62.2	77.6	87.9	87.3	72.6	63.3
食品ロス削減	85.3	76.2	89.2	91.0	84.5	90.9	84.9	78.9
マイバッグ・マイボトル・マイ箸	88.3	95.2	81.1	91.0	93.1	92.7	87.7	82.2
ごみの分別	97.5	100.0	94.6	100.0	100.0	98.2	97.3	94.4
環境に配慮した製品の購入	70.1	57.1	64.9	59.7	74.1	76.4	80.8	67.8

エリア別でカーボンニュートラルに向けて行っている取組（「いつも行っている」と「時々行っている」の合計）をみると、回答者全体と比較して『南部』では「環境に配慮した製品の購入」「エコ通勤」が低く、『松永』では「エコ運転」「クールシェア、ウォームシェア」が低く、『神辺』では「エコ通勤」が低くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
節電・節水	91.5	92.7	83.3	100.0	92.8	89.5	91.4	86.4	100.0
クールビズ、ウォームビズ	81.3	86.0	76.7	81.0	73.9	77.2	82.9	86.4	66.7
クールシェア、ウォームシェア	65.1	67.1	70.0	52.4	59.4	64.9	71.4	59.1	100.0
エコ通勤	32.7	41.5	13.3	38.1	27.5	33.3	14.3	27.3	66.7
エコ運転	73.8	74.4	76.7	57.1	69.6	75.4	74.3	86.4	100.0
食品ロス削減	85.3	89.6	90.0	81.0	81.2	78.9	85.7	77.3	100.0
マイバッグ・マイボトル・マイ箸	88.3	92.1	90.0	85.7	84.1	78.9	91.4	90.9	100.0
ごみの分別	97.5	98.2	96.7	95.2	100.0	93.0	100.0	95.5	100.0
環境に配慮した製品の購入	70.1	76.2	56.7	66.7	69.6	61.4	80.0	50.0	100.0

職業別でカーボンニュートラルに向けて行っている取組（「いつも行っている」と「時々行っている」の合計）をみると、回答者全体と比較して『自営業』では「環境に配慮した製品の購入」が高く、『学生』では「エコ通勤」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
節電・節水	91.5	87.9	93.8	100.0	87.1	96.1	90.1
クールビズ, ウォームビズ	81.3	82.3	83.3	83.9	74.2	78.9	82.4
クールシェア, ウォームシェア	65.1	66.1	70.8	71.0	51.6	63.2	64.8
エコ通勤	32.7	25.8	31.3	41.9	61.3	26.3	35.2
エコ運転	73.8	79.0	77.1	74.2	58.1	64.5	78.0
食品ロス削減	85.3	87.1	81.3	93.5	83.9	84.2	83.5
マイバッグ・マイボトル・マイ箸	88.3	89.5	97.9	90.3	90.3	88.2	80.2
ごみの分別	97.5	98.4	100.0	96.8	100.0	96.1	95.6
環境に配慮した製品の購入	70.1	62.1	75.0	80.6	71.0	78.9	67.0

問3-1

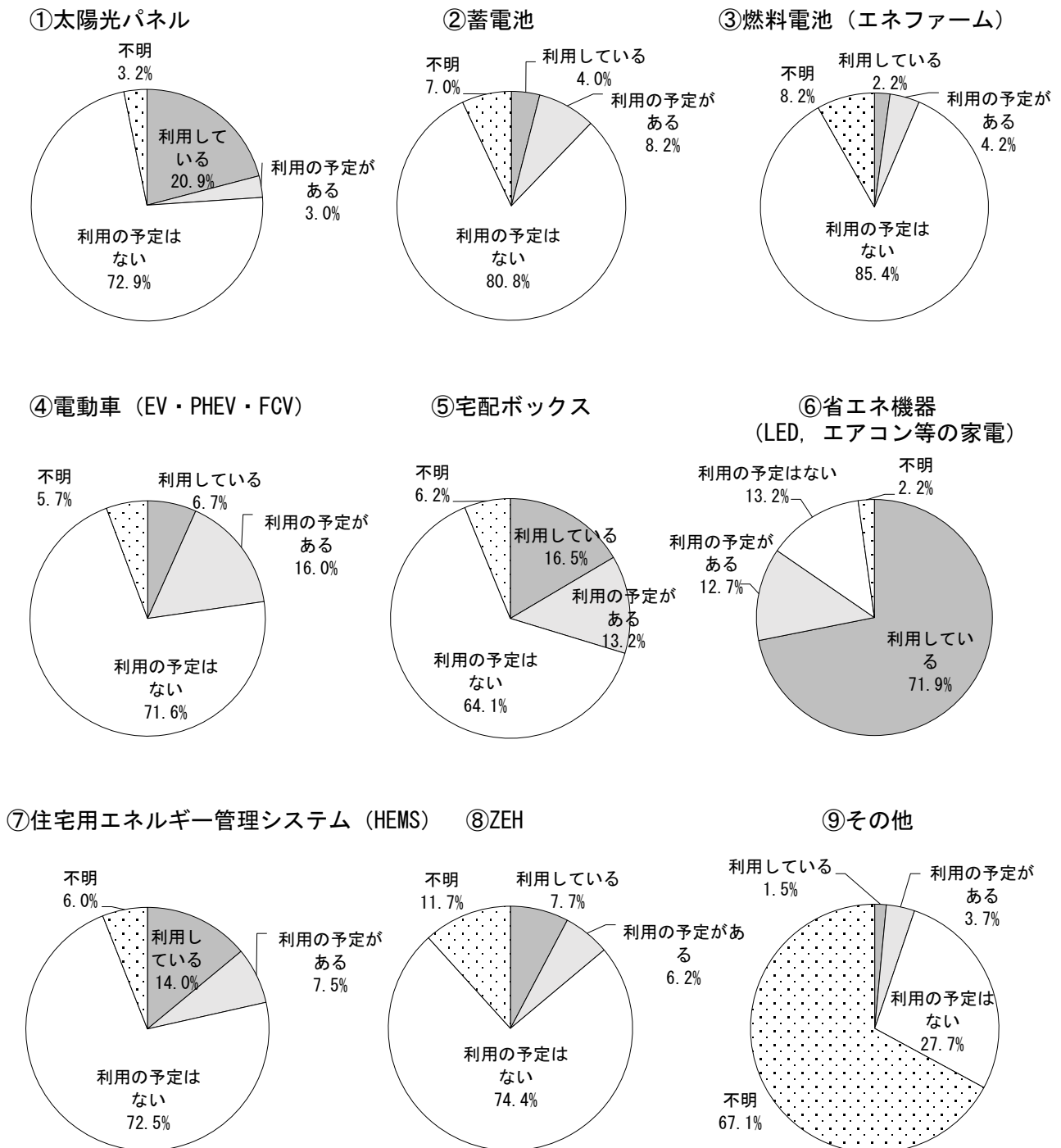
あなたのご家庭では省エネ・再エネ設備等を利用していますか。もしくは今後利用する予定はありますか。次の①～⑨のそれぞれの設備等について、当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

「③燃料電池（エネファーム）」（85.4%）をはじめとして、7つの項目で「利用の予定はない」が最も高くなっています。「⑥省エネ機器（LED、エアコン等の家電）」では、「利用している」（71.9%）が最も高くなっています。

図表3-3 省エネ・再エネ設備等の利用状況・予定

回答者数：401



問3-2

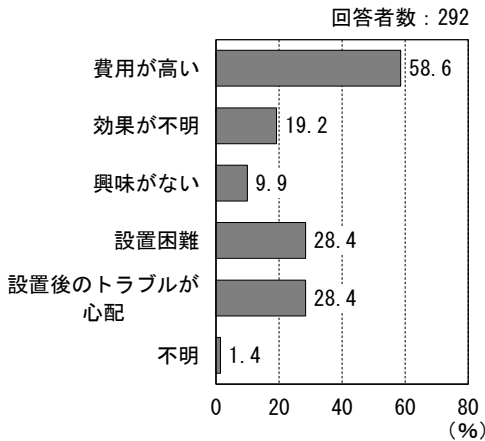
問3-1で「利用の予定はない」と回答された設備等について、その理由として当てはまるものに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

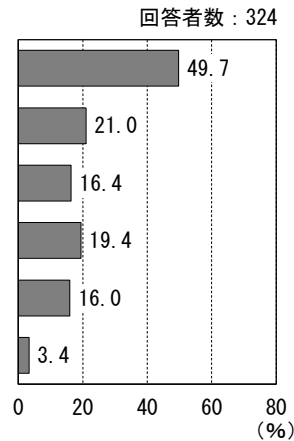
「④電動車（EV・PHEV・FCV）」（59.2%）をはじめとして、7つの項目で「費用が高い」が最も高くなっています。「⑤宅配ボックス」では、「興味がない」（33.5%）が最も高くなっています。

図表3-4 省エネ・再エネ設備等の「利用の予定はない」と回答した理由

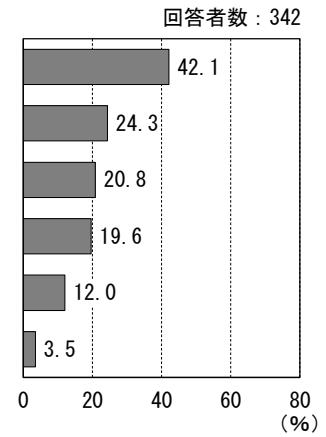
①太陽光パネル



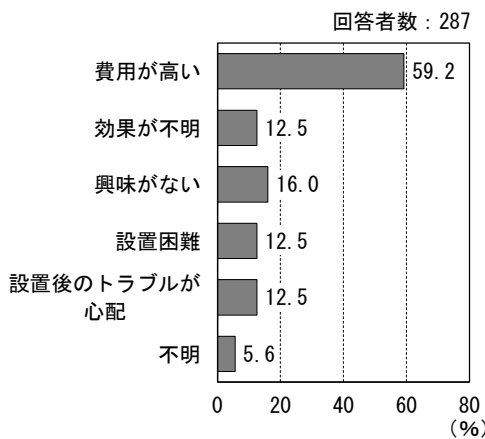
②蓄電池



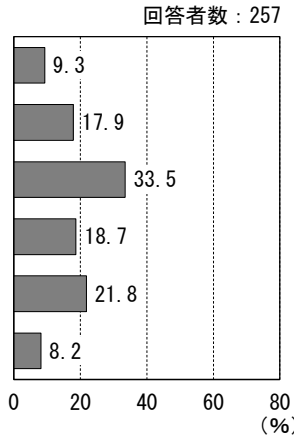
③燃料電池（エネファーム）



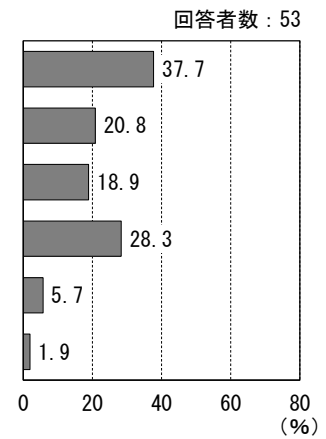
④電動車（EV・PHEV・FCV）



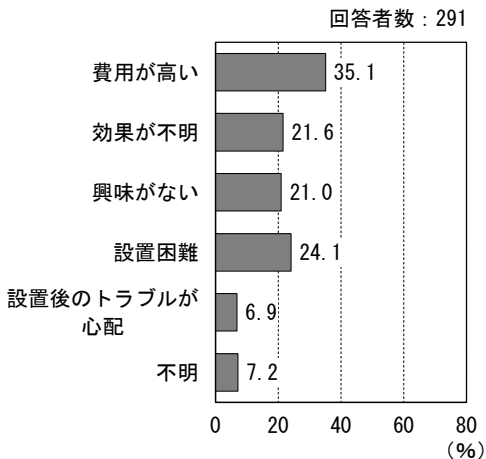
⑤宅配ボックス



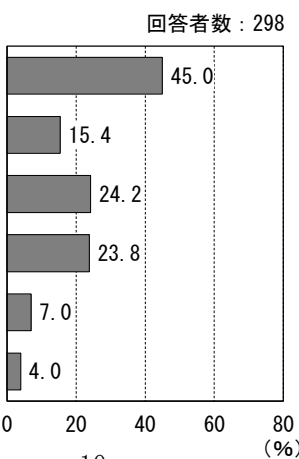
⑥省エネ機器（LED、エアコン等の家電）



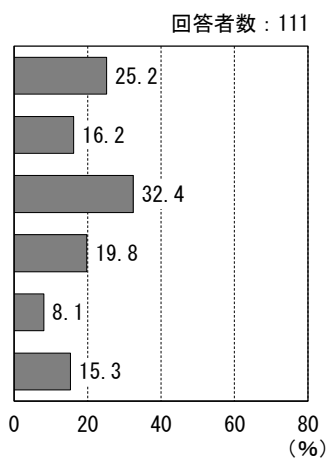
⑦住宅用エネルギー管理システム（HEMS）



⑧ZEH



⑨その他



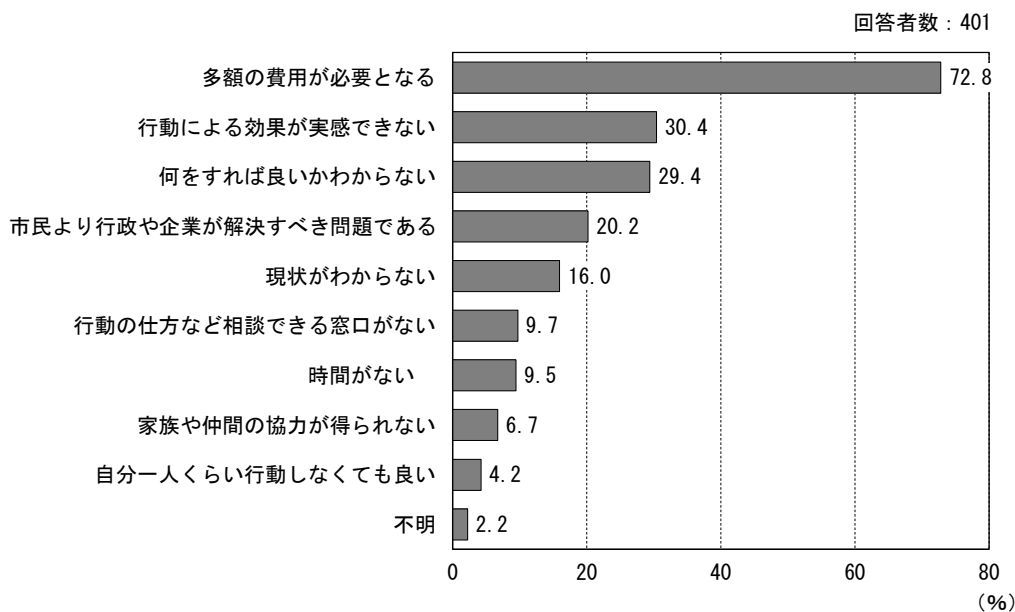
問 4

カーボンニュートラルに向けた取組を行う上で、十分な取組が行えない理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「多額の費用が必要となる」が72.8%と最も多くなっています。次いで、「行動による効果が実感できない」(30.4%)、「何をすれば良いかわからない」(29.4%)となっています。

図表 3-5 カーボンニュートラルに向けて十分な取組が行えない理由



【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい(子育て世帯)』で「多額の費用が必要となる」「時間がない」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
時間がない	9.5	10.2	8.9	0.0	15.7	8.3	2.9
多額の費用が必要となる	72.8	75.5	70.3	66.7	79.8	70.5	73.5
自分一人くらい行動しなくても良い	4.2	6.6	2.0	0.0	3.4	4.0	8.8
家族や仲間の協力が得られない	6.7	6.1	7.4	0.0	5.6	7.6	2.9
現状がわからない	16.0	18.9	12.9	33.3	13.5	16.5	17.6
何をすれば良いかわからない	29.4	26.5	32.2	33.3	25.8	29.1	41.2
行動による効果が実感できない	30.4	33.2	28.2	0.0	23.6	32.4	32.4
行動の仕方など相談できる窓口がない	9.7	9.7	9.4	33.3	10.1	8.6	17.6
市民より行政や企業が解決すべき問題である	20.2	21.9	18.3	33.3	18.0	23.0	2.9
不明	2.2	1.0	3.5	0.0	0.0	2.9	2.9

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「何をすれば良いかわからない」「時間がない」が高く、『20歳代』では「行動による効果が実感できない」「時間がない」が高く、『30歳代』では「何をすれば良いかわからない」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
時間がない	9.5	28.6	21.6	10.4	15.5	3.6	4.1	3.3
多額の費用が必要となる	72.8	52.4	73.0	73.1	75.9	70.9	80.8	70.0
自分一人くらい行動しなくても良い	4.2	0.0	5.4	3.0	3.4	0.0	5.5	7.8
家族や仲間の協力が得られない	6.7	4.8	10.8	4.5	10.3	5.5	5.5	6.7
現状がわからない	16.0	19.0	2.7	19.4	19.0	14.5	11.0	21.1
何をすれば良いかわからない	29.4	42.9	35.1	43.3	15.5	29.1	23.3	27.8
行動による効果が実感できない	30.4	38.1	40.5	29.9	29.3	12.7	34.2	33.3
行動の仕方など相談できる窓口がない	9.7	9.5	13.5	6.0	10.3	7.3	5.5	15.6
市民より行政や企業が解決すべき問題である	20.2	9.5	10.8	17.9	17.2	12.7	28.8	27.8
不明	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	2.7	6.7

エリア別でみると、回答者全体と比較して『東部』では「行動による効果が実感できない」が高く、『神辺』では「何をすれば良いかわからない」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
時間がない	9.5	10.4	10.0	19.0	4.3	12.3	2.9	13.6	0.0
多額の費用が必要となる	72.8	72.0	76.7	76.2	78.3	71.9	74.3	50.0	100.0
自分一人くらい行動しなくても良い	4.2	4.9	0.0	4.8	4.3	7.0	2.9	0.0	0.0
家族や仲間の協力が得られない	6.7	6.7	3.3	9.5	2.9	10.5	11.4	4.5	0.0
現状がわからない	16.0	12.2	16.7	19.0	13.0	21.1	22.9	27.3	0.0
何をすれば良いかわからない	29.4	25.0	23.3	28.6	30.4	33.3	40.0	40.9	33.3
行動による効果が実感できない	30.4	31.1	30.0	19.0	26.1	42.1	20.0	36.4	33.3
行動の仕方など相談できる窓口がない	9.7	7.9	3.3	14.3	11.6	14.0	11.4	9.1	0.0
市民より行政や企業が解決すべき問題である	20.2	24.4	13.3	14.3	8.7	28.1	22.9	13.6	33.3
不明	2.2	1.8	6.7	0.0	2.9	0.0	0.0	9.1	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『非正規雇用労働者』では「多額の費用が必要となる」が高く、『学生』では「何をすれば良いかわからない」「行動による効果を実感できない」などが高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
時間がない	9.5	10.5	6.3	9.7	29.0	3.9	7.7
多額の費用が必要となる	72.8	73.4	83.3	74.2	61.3	68.4	73.6
自分一人くらい行動しなくても良い	4.2	2.4	8.3	0.0	6.5	2.6	6.6
家族や仲間の協力が得られない	6.7	9.7	2.1	9.7	9.7	5.3	4.4
現状がわからない	16.0	16.9	10.4	6.5	12.9	11.8	25.3
何をすれば良いかわからない	29.4	33.9	22.9	25.8	45.2	26.3	25.3
行動による効果を実感できない	30.4	27.4	29.2	32.3	41.9	34.2	27.5
行動の仕方など相談できる窓口がない	9.7	8.9	14.6	6.5	6.5	9.2	11.0
市民より行政や企業が解決すべき問題である	20.2	19.4	10.4	29.0	12.9	23.7	23.1
不明	2.2	0.0	0.0	3.2	0.0	3.9	5.5

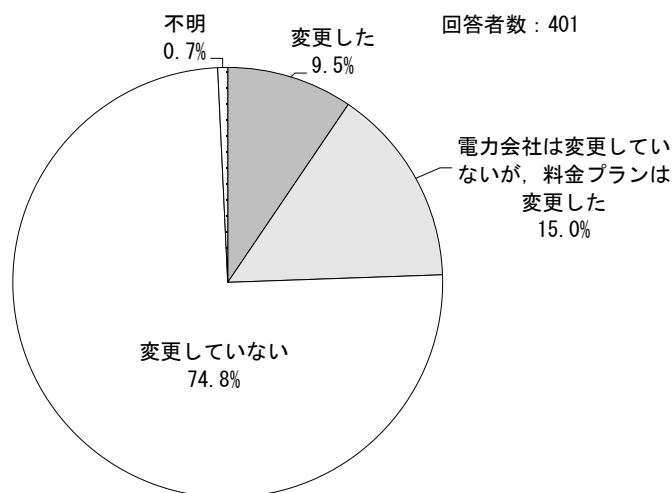
問5

2016年（平成28年）4月に電力小売が全面自由化され、一般家庭でも電気の購入先を選ぶことができるようになりました。そこで、あなたはご自宅の電力会社を変更しましたか。当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「変更していない」が74.8%を占めています。次いで、「電力会社は変更していないが、料金プランは変更した」（15.0%）、「変更した」（9.5%）となっています。

図表3-6 自宅の電力会社の変更



【属性別】

性別と子育て世帯別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
変更した	9.5	7.7	10.4	66.7	10.1	9.0	11.8
電力会社は変更していないが、料金プランは変更した	15.0	15.8	14.4	0.0	15.7	16.2	2.9
変更していない	74.8	75.5	74.8	33.3	74.2	74.1	82.4
不明	0.7	1.0	0.5	0.0	0.0	0.7	2.9

年代別で見ると、回答者全体と比較して『10歳代』『40歳代』では「変更していない」が高く、『50歳代』では「電力会社は変更していないが、料金プランは変更した」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
変更した	9.5	4.8	13.5	19.4	3.4	3.6	11.0	7.8
電力会社は変更していないが、料金プランは変更した	15.0	4.8	5.4	11.9	10.3	25.5	16.4	18.9
変更していない	74.8	90.5	81.1	68.7	86.2	70.9	71.2	71.1
不明	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	2.2

エリア別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
変更した	9.5	9.1	10.0	4.8	8.7	10.5	14.3	4.5	33.3
電力会社は変更していないが、料金プランは変更した	15.0	12.8	23.3	14.3	14.5	24.6	11.4	4.5	0.0
変更していない	74.8	77.4	66.7	81.0	75.4	64.9	74.3	86.4	66.7
不明	0.7	0.6	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	4.5	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『学生』で「変更していない」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
変更した	9.5	9.7	6.3	9.7	9.7	9.2	11.0
電力会社は変更していないが、料金プランは変更した	15.0	11.3	16.7	22.6	3.2	22.4	14.3
変更していない	74.8	79.0	77.1	67.7	87.1	68.4	71.4
不明	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3

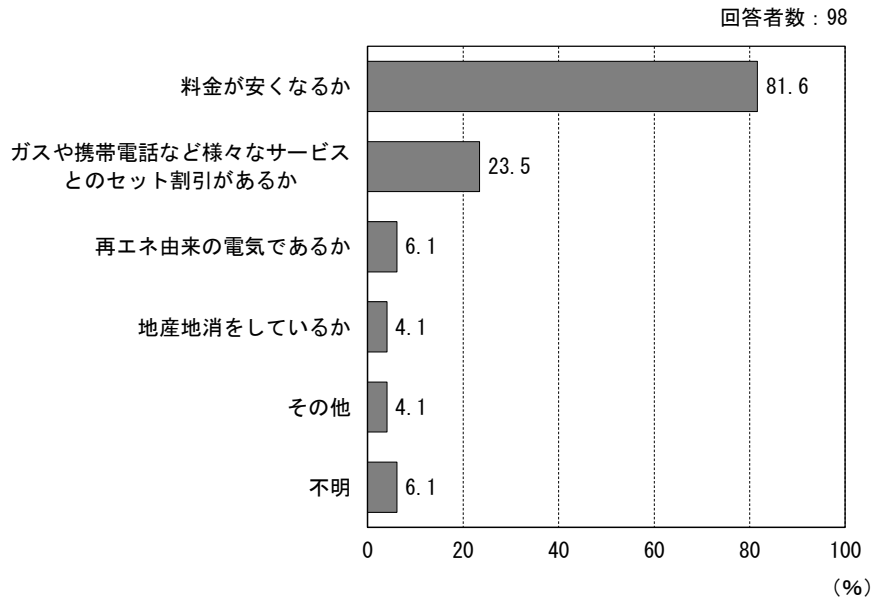
問6

【問5で「①変更した」、「②電力会社は変更していないが、料金プランは変更した」と答えた方にお聞きします。】
 電力会社又は料金プランを選ぶ際に最も重要視した点は何ですか。当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

「料金が安くなるか」が81.6%と最も多く、次いで、「ガスや携帯電話など様々なサービスとのセット割引があるか」(23.5%)となっています。

図表3-7 電力会社又は料金プランを選ぶ際に最も重要視した点



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
時間帯により値段が違うプランにし、他の皆様方の電力供給が多い時間には、利用を極力控えるように、努めております。	女性	50歳代	南部
風呂がこわれ、エコキュートにしたので、ガス代や灯油代を払わなくてよくなったので少しは安くなったと思います	男性	60歳代	松永
家の中の若い人にまかした 別むねにいる	女性	70歳以上	神辺
オール電化なので夜間電力の使用	男性	70歳以上	中部

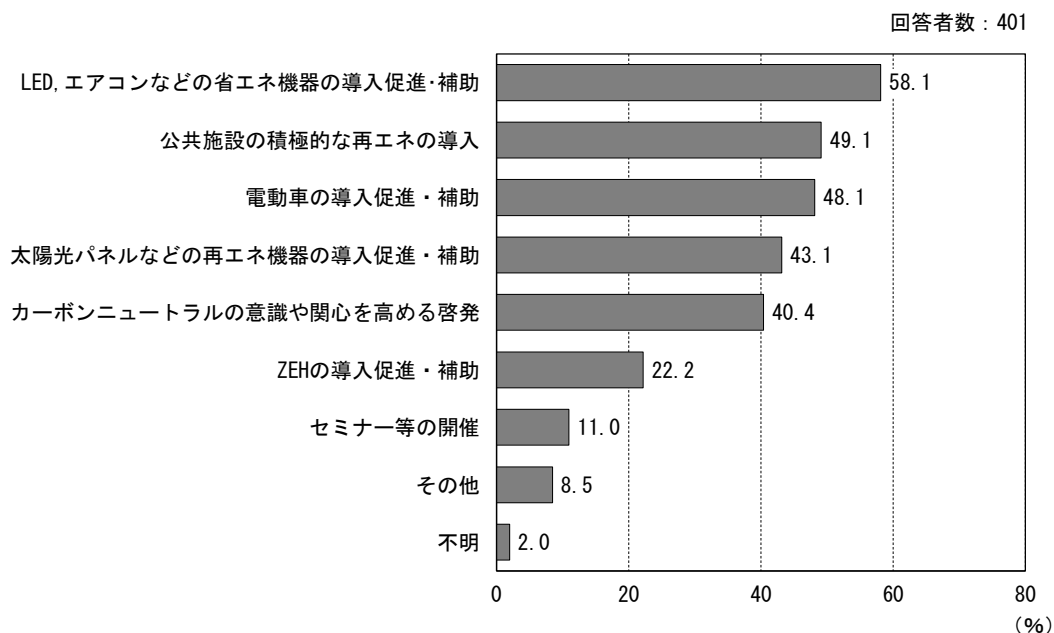
問7

カーボンニュートラルに向けて本市に期待する取組は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「LED, エアコンなどの省エネ機器の導入促進・補助」が58.1%と最も多くなっています。次いで、「公共施設の積極的な再エネの導入」(59.1%), 「電動車の導入促進・補助」(48.1%), 「太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助」(43.1%)となっています。

図表3-8 カーボンニュートラルに向けて本市に期待する取組



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
そもそもどういう取り組みをしたら良いか、また言葉の意味がわかりづらいため、広報などで日本語表記での説明を繰り返してほしい。	女性	20歳代	中部
教育現場で子どもや保護者向けに出前講座をする、広報などで効果が分かる内容を広く市民に知らせる	女性	30歳代	神辺
EV用の充電器の充実。小規模店舗やファミレスなど、駐車場に最低限、普通充電コンセントを用意してほしい。（導入補助をしてほしい）	男性	40歳代	不明
範を示す様な（目に見える）取組みが必要だと思う（時間外勤務の抑止：業務の効率化、不夜城の様な本庁舎のBPR等）	男性	50歳代	中部
本市の現状と目標、達成状況を視覚化されたい	男性	60歳代	北部
小・中学校などでのカーボンニュートラルの重要性を子供達に教育する。案外親達は子供の言うことを良く聞いてくれるもの。	男性	70歳以上	中部
福山市の自動車による排ガス減少活動も必要。その為の道路整備が必要。あまりにも道路事情が悪すぎる。	男性	70歳以上	南部

【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「電動車の導入促進・補助」「太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
カーボンニュートラルの意識や関心を高める啓発	40.4	40.3	40.1	66.7	31.5	42.4	47.1
太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助	43.1	42.9	43.6	33.3	50.6	41.0	41.2
LED、エアコンなどの省エネ機器の導入促進・補助	58.1	57.7	57.9	100.0	61.8	56.8	58.8
電動車の導入促進・補助	48.1	49.5	47.0	33.3	61.8	44.6	41.2
ZEHの導入促進・補助	22.2	19.9	24.8	0.0	30.3	19.4	23.5
公共施設の積極的な再エネの導入	49.1	45.9	52.5	33.3	52.8	47.5	52.9
セミナー等の開催	11.0	13.3	8.9	0.0	11.2	11.5	5.9
その他	8.5	9.7	7.4	0.0	3.4	10.4	5.9
不明	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.2	5.9

年代別でみると、回答者全体と比較して『30歳代』では「電動車の導入促進・補助」が高く、『70歳以上』では「カーボンニュートラルの意識や関心を高める啓発」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
カーボンニュートラルの意識や関心を高める啓発	40.4	42.9	29.7	29.9	41.4	36.4	41.1	53.3
太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助	43.1	28.6	48.6	50.7	46.6	38.2	45.2	37.8
LED、エアコンなどの省エネ機器の導入促進・補助	58.1	52.4	62.2	61.2	63.8	58.2	49.3	58.9
電動車の導入促進・補助	48.1	33.3	48.6	65.7	46.6	47.3	47.9	40.0
ZEHの導入促進・補助	22.2	14.3	18.9	26.9	29.3	21.8	21.9	17.8
公共施設の積極的な再エネの導入	49.1	57.1	43.2	53.7	48.3	41.8	46.6	53.3
セミナー等の開催	11.0	9.5	10.8	7.5	8.6	7.3	11.0	17.8
その他	8.5	0.0	2.7	7.5	8.6	12.7	8.2	11.1
不明	2.0	4.8	0.0	0.0	0.0	1.8	1.4	5.6

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』では「太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助」「電動車の導入促進・補助」が高く、『松永』では「LED, エアコンなどの省エネ機器の導入促進・補助」「太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助」が高く、『東部』では「電動車の導入促進・補助」が高く、『神辺』では「公共施設の積極的な再エネの導入」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
カーボンニュートラルの意識や関心を高める啓発	40.4	39.0	40.0	33.3	42.0	43.9	42.9	36.4	66.7
太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助	43.1	39.0	63.3	57.1	34.8	42.1	51.4	50.0	33.3
LED, エアコンなどの省エネ機器の導入促進・補助	58.1	59.8	56.7	71.4	46.4	61.4	51.4	72.7	66.7
電動車の導入促進・補助	48.1	43.3	60.0	57.1	46.4	64.9	42.9	27.3	66.7
ZEHの導入促進・補助	22.2	22.0	23.3	28.6	21.7	24.6	22.9	9.1	33.3
公共施設の積極的な再エネの導入	49.1	54.3	56.7	28.6	36.2	47.4	62.9	40.9	66.7
セミナー等の開催	11.0	11.0	10.0	14.3	10.1	12.3	8.6	9.1	33.3
その他	8.5	9.1	10.0	0.0	10.1	7.0	2.9	18.2	0.0
不明	2.0	2.4	0.0	4.8	1.4	3.5	0.0	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『自営業』では「公共施設の積極的な再エネの導入」「太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助」が高く、『学生』では「公共施設の積極的な再エネの導入」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
カーボンニュートラルの意識や関心を高める啓発	40.4	34.7	43.8	38.7	48.4	46.1	39.6
太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助	43.1	46.0	37.5	54.8	35.5	42.1	41.8
LED, エアコンなどの省エネ機器の導入促進・補助	58.1	58.1	47.9	64.5	54.8	56.6	63.7
電動車の導入促進・補助	48.1	51.6	56.3	48.4	38.7	42.1	47.3
ZEHの導入促進・補助	22.2	25.0	29.2	25.8	9.7	23.7	16.5
公共施設の積極的な再エネの導入	49.1	37.9	54.2	67.7	64.5	56.6	44.0
セミナー等の開催	11.0	9.7	8.3	16.1	9.7	10.5	13.2
その他	8.5	7.3	10.4	3.2	0.0	10.5	12.1
不明	2.0	1.6	0.0	0.0	3.2	5.3	1.1

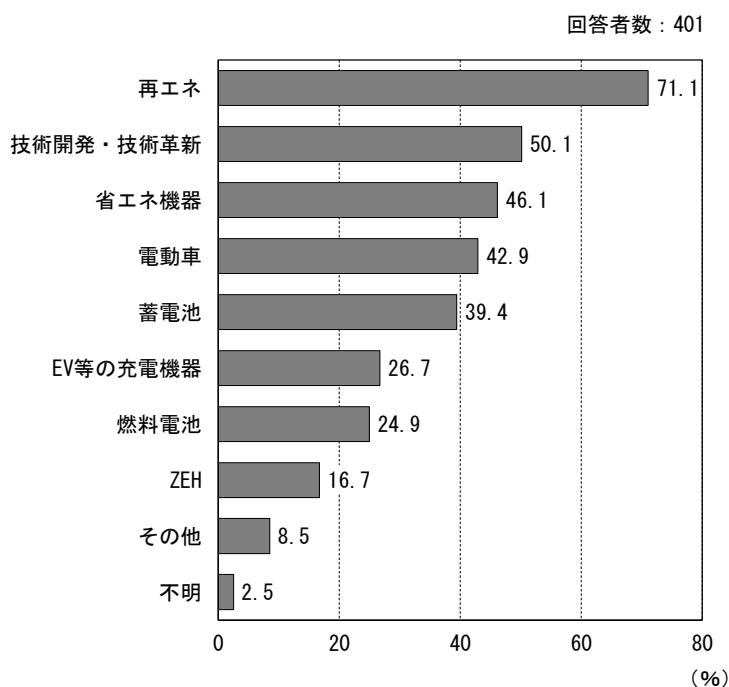
問 8

カーボンニュートラルを達成するために導入が必要なものは何だと思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「再エネ」が71.1%と最も多くなっています。次いで、「技術開発・技術革新」(50.1%)、「省エネ機器」(46.1%)、「電動車」(42.9%)となっています。

図表 3-9 カーボンニュートラルを達成するために導入が必要だと思うもの



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
各人や企業努力では明らかに不足。戦争や、大企業のミスで、一瞬で環境は破壊される。先人の知恵をフル活用しながら、人員や最新技術も投入して、行政主導の自然環境整備が急務。	女性	30 歳代	中部
再エネ太陽光パネル設置の為森林開発だけでなくその分植樹や自然維持。福山市内への企業への指導と応援	男性	40 歳代	中部
福山市の産業構造の変革の時だと思う（ICT 企業や研究開発機関等の誘致等）	男性	50 歳代	中部
時差出勤、ノーマイカーデーなどソフト対策	男性	60 歳代	北部
本市の取組状況を理解できていない 目標達成に向けた市民参画の具体化。	男性	60 歳代	北部
カーボンニュートラルを達成するために 市役所全体でどれだけ 取り組んでいるかを見本にする。職員は全員この意味を知っているか調査する。	女性	70 歳以上	北部
原子力発電所を活用して電力の充分量を安定的に供給して将来に備える（太陽光、風力では安定的と言えない） その後火力発電所を少しずつ減らしていく。	男性	70 歳以上	中部

【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「蓄電池」「電動車」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
再エネ	71.1	73.0	68.8	100.0	69.7	71.2	73.5
蓄電池	39.4	38.8	40.6	0.0	50.6	35.3	44.1
燃料電池	24.9	26.5	23.3	33.3	22.5	24.8	32.4
電動車	42.9	43.4	43.1	0.0	48.3	42.1	35.3
EV等の充電機器	26.7	29.6	24.3	0.0	30.3	25.2	29.4
省エネ機器	46.1	46.4	46.0	33.3	42.7	45.7	58.8
ZEH	16.7	16.8	16.8	0.0	23.6	14.0	20.6
技術開発・技術革新	50.1	50.0	50.0	66.7	51.7	49.3	52.9
その他	8.5	10.2	6.9	0.0	3.4	10.1	8.8
不明	2.5	1.5	3.5	0.0	0.0	2.9	5.9

年代別でみると、回答者全体と比較して『30歳代』で「電動車」「ZEH」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
再エネ	71.1	76.2	73.0	70.1	70.7	67.3	71.2	72.2
蓄電池	39.4	23.8	21.6	47.8	48.3	41.8	38.4	37.8
燃料電池	24.9	33.3	18.9	22.4	31.0	25.5	15.1	31.1
電動車	42.9	38.1	24.3	55.2	43.1	32.7	43.8	47.8
EV等の充電機器	26.7	23.8	18.9	32.8	25.9	23.6	24.7	30.0
省エネ機器	46.1	42.9	45.9	46.3	44.8	41.8	42.5	53.3
ZEH	16.7	14.3	8.1	26.9	24.1	14.5	9.6	15.6
技術開発・技術革新	50.1	57.1	51.4	56.7	46.6	47.3	54.8	43.3
その他	8.5	0.0	2.7	7.5	8.6	16.4	5.5	11.1
不明	2.5	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	2.7	7.8

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』では「技術開発・技術革新」が高く、『松永』では「省エネ機器」が高く、『東部』では「電動車」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
再エネ	71.1	72.6	70.0	61.9	73.9	61.4	77.1	72.7	100.0
蓄電池	39.4	39.0	33.3	47.6	40.6	40.4	37.1	36.4	66.7
燃料電池	24.9	21.3	30.0	33.3	24.6	24.6	28.6	27.3	66.7
電動車	42.9	37.8	33.3	42.9	50.7	56.1	42.9	36.4	33.3
EV等の充電機器	26.7	26.8	26.7	33.3	27.5	24.6	25.7	18.2	66.7
省エネ機器	46.1	45.7	50.0	66.7	37.7	52.6	37.1	45.5	66.7
ZEH	16.7	16.5	20.0	23.8	18.8	12.3	11.4	18.2	33.3
技術開発・技術革新	50.1	52.4	63.3	57.1	36.2	43.9	54.3	54.5	100.0
その他	8.5	6.1	13.3	14.3	11.6	7.0	2.9	18.2	0.0
不明	2.5	2.4	3.3	0.0	1.4	5.3	2.9	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『自営業』で「技術開発・技術革新」「省エネ機器」などが高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
再エネ	71.1	70.2	64.6	74.2	80.6	65.8	75.8
蓄電池	39.4	42.7	37.5	32.3	25.8	40.8	41.8
燃料電池	24.9	26.6	16.7	29.0	29.0	23.7	25.3
電動車	42.9	37.9	45.8	54.8	38.7	46.1	42.9
EV等の充電機器	26.7	26.6	20.8	29.0	19.4	25.0	33.0
省エネ機器	46.1	41.9	37.5	58.1	48.4	48.7	49.5
ZEH	16.7	20.2	16.7	16.1	12.9	13.2	16.5
技術開発・技術革新	50.1	50.8	54.2	64.5	54.8	38.2	50.5
その他	8.5	8.1	8.3	9.7	0.0	7.9	12.1
不明	2.5	0.8	2.1	0.0	0.0	7.9	2.2

(2) マイナンバーカードについて

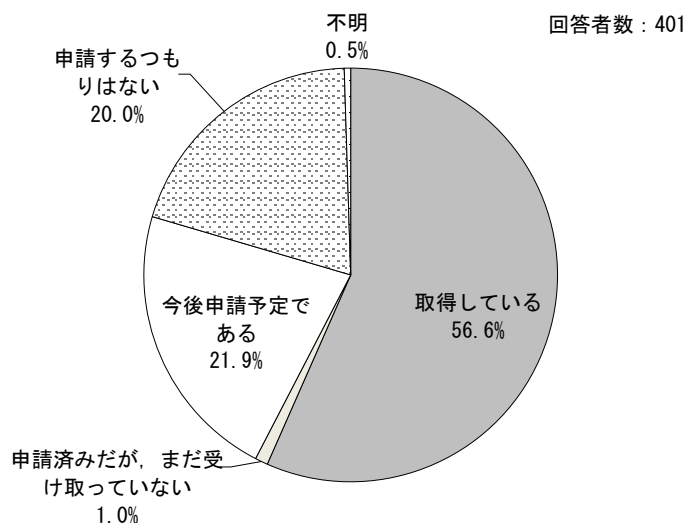
問 1

マイナンバーカードを取得していますか。当てはまるものに「○」を記入してください。
【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、取得・申請済み（「取得している」と「申請済みだが、まだ受け取っていない」の合計）が 57.6%を占めています。「今後申請予定である」は 21.9%、「申請するつもりはない」は 20.0%となっています。

図表 3-10 マイナンバーカードの取得状況・意向



【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別で見ると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「取得している」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
取得している	56.6	60.7	52.5	66.7	65.2	55.0	47.1
申請済みだが、まだ受け取っていない	1.0	1.0	0.5	33.3	0.0	1.1	2.9
今後申請予定である	21.9	22.4	21.8	0.0	23.6	21.2	23.5
申請するつもりはない	20.0	15.3	24.8	0.0	11.2	21.9	26.5
不明	0.5	0.5	0.5	0.0	0.0	0.7	0.0

年代別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
取得している	56.6	57.1	51.4	62.7	53.4	54.5	53.4	60.0
申請済みだが、まだ受け取っていない	1.0	9.5	0.0	0.0	0.0	1.8	1.4	0.0
今後申請予定である	21.9	14.3	29.7	23.9	25.9	25.5	17.8	17.8
申請するつもりはない	20.0	19.0	18.9	13.4	20.7	18.2	26.0	21.1
不明	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.1

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』で「申請するつもりはない」が低くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
取得している	56.6	56.7	63.3	47.6	50.7	61.4	65.7	45.5	66.7
申請済みだが、まだ受け取っていない	1.0	1.2	0.0	4.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
今後申請予定である	21.9	23.8	30.0	19.0	21.7	15.8	14.3	27.3	33.3
申請するつもりはない	20.0	17.7	6.7	28.6	24.6	22.8	20.0	27.3	0.0
不明	0.5	0.6	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『自営業』で「申請するつもりはない」が低くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
取得している	56.6	56.5	58.3	64.5	51.6	56.6	54.9
申請済みだが、まだ受け取っていない	1.0	0.8	0.0	0.0	6.5	0.0	1.1
今後申請予定である	21.9	24.2	18.8	25.8	25.8	14.5	24.2
申請するつもりはない	20.0	18.5	22.9	9.7	16.1	26.3	19.8
不明	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0

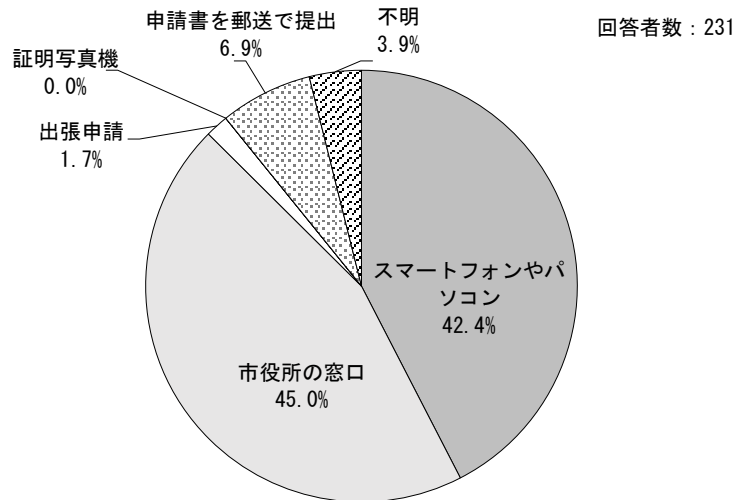
問 2

【問 1 で「①取得している」「②申請済みだが、まだ受け取っていない」と回答された方にお聞きします。】
 マイナンバーカードの申請方法は何ですか。当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「市役所の窓口」が 45.0%と最も高く、次いで、「スマートフォンやパソコン」(42.4%)、「申請書を郵送で提出」(6.9%)、「出張申請」(1.7%)となっています。

図表 3-11 マイナンバーカードの申請方法



【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『男性』では「市役所の窓口」が高く、『女性』では「スマートフォンやパソコン」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい(子育て世帯)』では「スマートフォンやパソコン」が高く、『いいえ(子育て世帯以外)』では「市役所の窓口」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	231	121	107	3	58	156	17
スマートフォンやパソコン	42.4	33.1	54.2	0.0	72.4	32.7	29.4
市役所の窓口	45.0	55.4	32.7	66.7	20.7	53.8	47.1
出張申請	1.7	0.0	2.8	33.3	0.0	1.9	5.9
証明写真機	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
申請書を郵送で提出	6.9	7.4	6.5	0.0	6.9	7.1	5.9
不明	3.9	4.1	3.7	0.0	0.0	4.5	11.8

年代別でみると、回答者全体と比較して『20歳代』から『50歳代』では「スマートフォンやパソコン」が高く、『60歳代』『70歳以上』では「市役所の窓口」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	231	14	19	42	31	31	40	54
スマートフォンやパソコン	42.4	42.9	57.9	69.0	58.1	61.3	25.0	9.3
市役所の窓口	45.0	35.7	36.8	26.2	32.3	25.8	60.0	72.2
出張申請	1.7	7.1	5.3	0.0	0.0	3.2	2.5	0.0
証明写真機	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
申請書を郵送で提出	6.9	7.1	0.0	4.8	9.7	6.5	10.0	7.4
不明	3.9	7.1	0.0	0.0	0.0	3.2	2.5	11.1

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』で「スマートフォンやパソコン」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	231	95	19	11	36	35	23	10	2
スマートフォンやパソコン	42.4	45.3	57.9	36.4	36.1	31.4	52.2	40.0	0.0
市役所の窓口	45.0	42.1	31.6	54.5	50.0	54.3	34.8	50.0	100.0
出張申請	1.7	1.1	0.0	0.0	5.6	0.0	4.3	0.0	0.0
証明写真機	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
申請書を郵送で提出	6.9	7.4	5.3	9.1	5.6	8.6	8.7	0.0	0.0
不明	3.9	4.2	5.3	0.0	2.8	5.7	0.0	10.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『正規雇用労働者』では「スマートフォンやパソコン」が高く、『主夫・主婦』では「市役所の窓口」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	231	71	28	20	18	43	51
スマートフォンやパソコン	42.4	63.4	42.9	40.0	38.9	32.6	23.5
市役所の窓口	45.0	25.4	46.4	55.0	44.4	60.5	54.9
出張申請	1.7	1.4	0.0	0.0	5.6	2.3	2.0
証明写真機	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
申請書を郵送で提出	6.9	8.5	10.7	5.0	5.6	4.7	5.9
不明	3.9	1.4	0.0	0.0	5.6	0.0	13.7

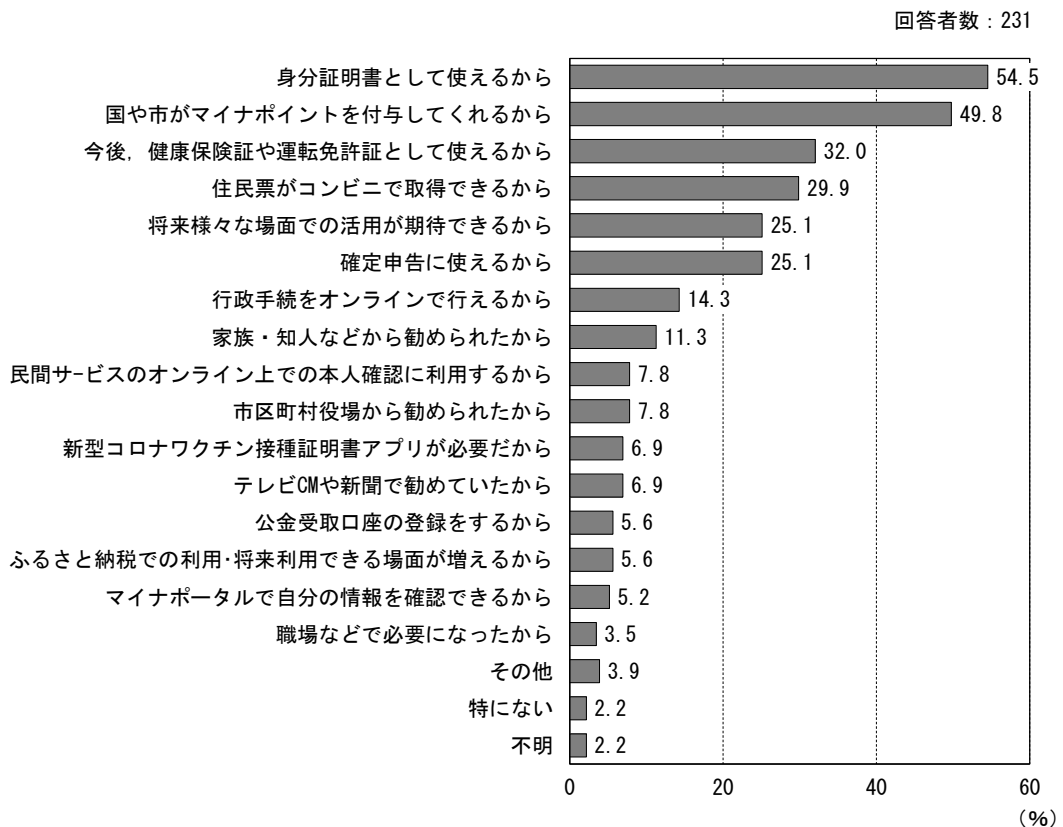
問3

【問1で「①取得している」「②申請済みだが、まだ受け取っていない」と回答された方にお聞きします。】
 マイナンバーカードを取得した（する）理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「身分証明書として使えるから」が54.5%と最も多くなっています。次いで、「国や市がマイナポイントを付与してくれるから」(49.8%)、「今後、健康保険証や運転免許証として使えるから」(32.0%)、「住民票がコンビニで取得できるから」(29.9%)となっています。

図表3-12 マイナンバーカードの取得理由



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
講演を多く行っているのので、毎回、マイナンバーの取得を要請されるため	男性	40歳代	中部
国民としての義務と思って取得。	男性	40歳代	中部
出生届を代理で役所へ行った時、身分を証明するものとして健康保険証、年金手帳の確認もされ面倒だった。それを機に写真入り証明（マイナンバーカード）を取得した。それ以後、マイナンバーカード1枚でOK。楽だった。	女性	70歳以上	中部

【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『女性』で「国や市がマイナポイントを付与してくれるから」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』では「国や市がマイナポイントを付与してくれるから」が高く、『いいえ（子育て世帯以外）』では「身分証明書として使えるから」「確定申告に使えるから」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	231	121	107	3	58	156	17
身分証明書として使えるから	54.5	55.4	53.3	66.7	32.8	60.3	76.5
住民票がコンビニで取得できるから	29.9	24.8	34.6	66.7	32.8	29.5	23.5
行政手続をオンラインで行えるから	14.3	15.7	12.1	33.3	13.8	13.5	23.5
確定申告に使えるから	25.1	27.3	22.4	33.3	8.6	30.8	29.4
マイナポータルで自分の情報を確認できるから	5.2	3.3	7.5	0.0	5.2	5.8	0.0
国や市がマイナポイントを付与してくれるから	49.8	44.6	56.1	33.3	75.9	42.3	29.4
新型コロナワクチン接種証明書アプリが必要だから	6.9	8.3	5.6	0.0	3.4	8.3	5.9
今後、健康保険証や運転免許証として使えるから	32.0	31.4	32.7	33.3	19.0	35.3	47.1
公金受取口座の登録をするから	5.6	5.8	5.6	0.0	3.4	7.1	0.0
民間サービスのオンライン上での本人確認に利用するから	7.8	10.7	4.7	0.0	3.4	9.6	5.9
ふるさと納税での利用・将来利用できる場面が増えるから	5.6	6.6	4.7	0.0	8.6	4.5	5.9
市区町村役場から勧められたから	7.8	9.9	5.6	0.0	1.7	10.9	0.0
家族・知人などから勧められたから	11.3	13.2	8.4	33.3	8.6	10.9	23.5
職場などで必要になったから	3.5	1.7	5.6	0.0	6.9	2.6	0.0
テレビCMや新聞で勧めていたから	6.9	5.8	8.4	0.0	6.9	7.1	5.9
将来様々な場面での活用が期待できるから	25.1	24.8	26.2	0.0	15.5	27.6	35.3
特にない	2.2	2.5	1.9	0.0	1.7	2.6	0.0
その他	3.9	5.8	1.9	0.0	1.7	5.1	0.0
不明	2.2	0.0	4.7	0.0	1.7	2.6	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「身分証明書として使えるから」「住民票がコンビニで取得できるから」などが高く、『30歳代』『50歳代』では「国や市がマイナポイントを付与してくれるから」が高く、『70歳以上』では「身分証明書として使えるから」「今後、健康保険証や運転免許証として使えるから」などが高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	231	14	19	42	31	31	40	54
身分証明書として使えるから	54.5	71.4	47.4	21.4	58.1	51.6	60.0	74.1
住民票がコンビニで取得できるから	29.9	42.9	31.6	33.3	35.5	29.0	17.5	29.6
行政手続をオンラインで行えるから	14.3	7.1	5.3	14.3	12.9	19.4	7.5	22.2
確定申告に使えるから	25.1	14.3	5.3	16.7	19.4	22.6	25.0	46.3
マイナポータルで自分の情報を確認できるから	5.2	7.1	5.3	0.0	12.9	12.9	0.0	3.7
国や市がマイナポイントを付与してくれるから	49.8	35.7	57.9	69.0	58.1	61.3	47.5	25.9
新型コロナワクチン接種証明書アプリが必要だから	6.9	0.0	10.5	4.8	9.7	9.7	2.5	9.3
今後、健康保険証や運転免許証として使えるから	32.0	14.3	26.3	14.3	29.0	22.6	27.5	63.0
公金受取口座の登録をするから	5.6	0.0	0.0	0.0	6.5	6.5	0.0	16.7
民間サービスのオンライン上での本人確認に利用するから	7.8	7.1	0.0	2.4	9.7	3.2	2.5	20.4
ふるさと納税での利用・将来利用できる場面が増えるから	5.6	14.3	5.3	11.9	3.2	6.5	0.0	3.7
市区町村役場から勧められたから	7.8	0.0	10.5	4.8	6.5	3.2	7.5	14.8
家族・知人などから勧められたから	11.3	42.9	21.1	2.4	9.7	3.2	12.5	11.1
職場などで必要になったから	3.5	0.0	10.5	7.1	3.2	3.2	0.0	1.9
テレビCMや新聞で動いていたから	6.9	7.1	5.3	7.1	6.5	6.5	10.0	5.6
将来様々な場面での活用が期待できるから	25.1	14.3	10.5	16.7	19.4	19.4	32.5	40.7
特にない	2.2	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	2.5	3.7
その他	3.9	0.0	0.0	0.0	12.9	0.0	0.0	9.3
不明	2.2	7.1	5.3	0.0	3.2	3.2	0.0	1.9

エリア別でみると、回答者全体と比較して『松永』では「確定申告に使えるから」「家族・知人などから勧められたから」などが高く、『東部』では「国や市がマイナポイントを付与してくれるから」「今後、健康保険証や運転免許証として使えるから」が高く、『神辺』では「国や市がマイナポイントを付与してくれるから」「家族・知人などから勧められたから」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	231	95	19	11	36	35	23	10	2
身分証明書として使えるから	54.5	53.7	36.8	63.6	58.3	51.4	60.9	60.0	100.0
住民票がコンビニで取得できるから	29.9	28.4	36.8	27.3	30.6	37.1	17.4	30.0	50.0
行政手続をオンラインで行えるから	14.3	12.6	0.0	9.1	22.2	20.0	13.0	10.0	50.0
確定申告に使えるから	25.1	23.2	21.1	36.4	22.2	28.6	34.8	10.0	50.0
マイナポータルで自分の情報を確認できるから	5.2	4.2	5.3	18.2	2.8	5.7	8.7	0.0	0.0
国や市がマイナポイントを付与してくれるから	49.8	43.2	47.4	45.5	55.6	62.9	60.9	20.0	100.0
新型コロナワクチン接種証明書アプリが必要だから	6.9	5.3	0.0	0.0	11.1	14.3	4.3	0.0	50.0
今後、健康保険証や運転免許証として使えるから	32.0	25.3	21.1	36.4	33.3	48.6	34.8	40.0	50.0
公金受取口座の登録をするから	5.6	4.2	0.0	0.0	8.3	11.4	8.7	0.0	0.0
民間サービスのオンライン上での本人確認に利用するから	7.8	10.5	0.0	18.2	5.6	8.6	4.3	0.0	0.0
ふるさと納税での利用・将来利用できる場面が増えるから	5.6	3.2	0.0	9.1	2.8	11.4	13.0	10.0	0.0
市区町村役場から勧められたから	7.8	6.3	0.0	18.2	11.1	14.3	4.3	0.0	0.0
家族・知人などから勧められたから	11.3	9.5	15.8	27.3	8.3	8.6	21.7	0.0	0.0
職場などで必要になったから	3.5	6.3	0.0	0.0	2.8	0.0	4.3	0.0	0.0
テレビCMや新聞で勧めていたから	6.9	7.4	5.3	18.2	0.0	8.6	13.0	0.0	0.0
将来様々な場面での活用が期待できるから	25.1	22.1	26.3	27.3	25.0	22.9	34.8	30.0	50.0
特になし	2.2	3.2	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	10.0	0.0
その他	3.9	4.2	5.3	0.0	5.6	2.9	0.0	10.0	0.0
不明	2.2	2.1	5.3	9.1	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『非正規雇用労働者』では「国や市がマイナポイントを付与してくれるから」などが高く、『自営業』では「国や市がマイナポイントを付与してくれるから」「確定申告に使えるから」などが高く、『学生』では「身分証明書として使えるから」「家族・知人などから勧められたから」が高く、『主夫・主婦』では「今後、健康保険証や運転免許証として使えるから」「将来様々な場面での活用が期待できるから」が高く、『その他』では「身分証明書として使えるから」「今後、健康保険証や運転免許証として使えるから」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	231	71	28	20	18	43	51
身分証明書として使えるから	54.5	46.5	42.9	45.0	66.7	60.5	66.7
住民票がコンビニで取得できるから	29.9	36.6	39.3	20.0	33.3	27.9	19.6
行政手続をオンラインで行えるから	14.3	15.5	17.9	15.0	5.6	14.0	13.7
確定申告に使えるから	25.1	15.5	32.1	40.0	16.7	20.9	35.3
マイナポータルで自分の情報を確認できるから	5.2	2.8	17.9	5.0	5.6	4.7	2.0
国や市がマイナポイントを付与してくれるから	49.8	52.1	60.7	65.0	38.9	51.2	37.3
新型コロナワクチン接種証明書アプリが必要だから	6.9	4.2	10.7	25.0	11.1	4.7	2.0
今後、健康保険証や運転免許証として使えるから	32.0	18.3	25.0	40.0	22.2	44.2	45.1
公金受取口座の登録をするから	5.6	1.4	7.1	10.0	0.0	9.3	7.8
民間サービスのオンライン上での本人確認に利用するから	7.8	2.8	3.6	15.0	5.6	4.7	17.6
ふるさと納税での利用・将来利用できる場面が増えるから	5.6	9.9	0.0	5.0	11.1	2.3	3.9
市区町村役場から勧められたから	7.8	7.0	7.1	10.0	5.6	7.0	9.8
家族・知人などから勧められたから	11.3	7.0	7.1	10.0	44.4	7.0	11.8
職場などで必要になったから	3.5	4.2	7.1	0.0	5.6	0.0	3.9
テレビCMや新聞で勧めていたから	6.9	7.0	10.7	5.0	5.6	4.7	7.8
将来様々な場面での活用が期待できるから	25.1	18.3	17.9	30.0	16.7	39.5	27.5
特にない	2.2	1.4	7.1	0.0	0.0	4.7	0.0
その他	3.9	5.6	0.0	5.0	0.0	0.0	7.8
不明	2.2	4.2	0.0	0.0	5.6	2.3	0.0

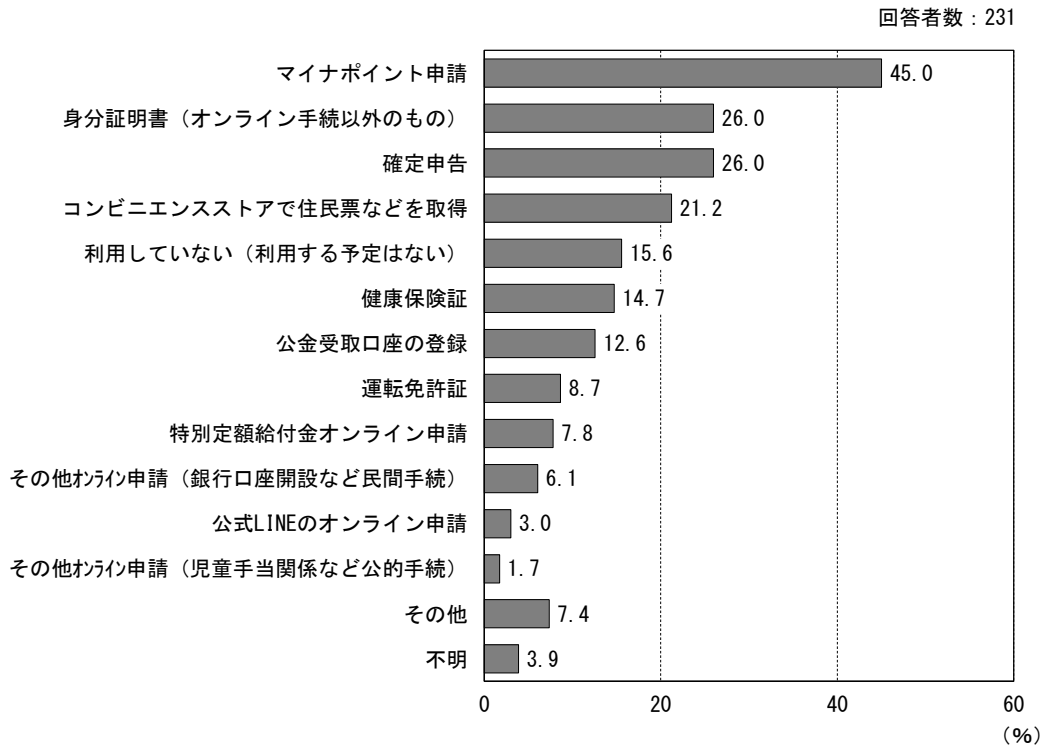
問 4

【問 1 で「①取得している」「②申請済みだが、まだ受け取っていない」と回答された方にお聞きします。】
 マイナンバーカードを何に利用しましたか（利用予定ですか）。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「マイナポイント申請」が 45.0%と最も多くなっています。次いで、「身分証明書（オンライン手続以外のもの）」(26.0%)、「確定申告」(26.0%)、「コンビニエンスストアで住民票などを取得」(21.2%)となっています。

図表 3-13 マイナンバーカードの利用目的



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
ワクチン接種済証	男性	20 歳代	北部
ふるさと納税	男性	30 歳代	不明
スマホなどのりかえの時いつも聞かれる	女性	70 歳以上	神辺
特に確定申告に利用したい。	男性	70 歳以上	中部

【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『女性』で「マイナポイント申請」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』では「マイナポイント申請」「コンビニエンスストアで住民票などを取得」が高く、『いいえ（子育て世帯以外）』では「確定申告」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	231	121	107	3	58	156	17
コンビニエンスストアで住民票などを取得	21.2	16.5	26.2	33.3	27.6	19.2	17.6
特別定額給付金オンライン申請	7.8	9.1	6.5	0.0	3.4	9.0	11.8
公式LINEのオンライン申請	3.0	4.1	1.9	0.0	1.7	3.2	5.9
その他オンライン申請（児童手当関係など公的手続）	1.7	2.5	0.9	0.0	3.4	1.3	0.0
その他オンライン申請（銀行口座開設など民間手続）	6.1	7.4	4.7	0.0	0.0	8.3	5.9
身分証明書（オンライン手続以外のもの）	26.0	28.9	23.4	0.0	13.8	28.8	41.2
確定申告	26.0	30.6	21.5	0.0	10.3	31.4	29.4
マイナポイント申請	45.0	38.0	54.2	0.0	58.6	41.7	29.4
健康保険証	14.7	15.7	14.0	0.0	10.3	17.9	0.0
公金受取口座の登録	12.6	15.7	9.3	0.0	10.3	13.5	11.8
運転免許証	8.7	9.9	7.5	0.0	6.9	9.6	5.9
利用していない（利用する予定はない）	15.6	15.7	15.9	0.0	15.5	15.4	17.6
その他	7.4	9.9	3.7	33.3	5.2	9.0	0.0
不明	3.9	3.3	3.7	33.3	3.4	4.5	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「身分証明書（オンライン手続以外のもの）」「コンビニエンスストアで住民票などを取得」が高く、『30歳代』では「コンビニエンスストアで住民票などを取得」が高く、『40歳代』『50歳代』では「マイナポイント申請」が高く、『60歳代』では「確定申告」が高く、『70歳以上』では「確定申告」「身分証明書（オンライン手続以外のもの）」などが高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	231	14	19	42	31	31	40	54
コンビニエンスストアで住民票などを取得	21.2	42.9	10.5	35.7	29.0	25.8	2.5	14.8
特別定額給付金オンライン申請	7.8	0.0	0.0	7.1	3.2	12.9	5.0	14.8
公式LINEのオンライン申請	3.0	7.1	0.0	0.0	0.0	6.5	2.5	5.6
その他オンライン申請（児童手当関係など公的手続）	1.7	0.0	5.3	2.4	0.0	3.2	0.0	1.9
その他オンライン申請（銀行口座開設など民間手続）	6.1	0.0	0.0	0.0	6.5	3.2	2.5	18.5
身分証明書（オンライン手続以外のもの）	26.0	50.0	31.6	9.5	6.5	25.8	27.5	40.7
確定申告	26.0	0.0	5.3	19.0	19.4	19.4	37.5	44.4
マイナポイント申請	45.0	35.7	47.4	54.8	58.1	58.1	35.0	31.5
健康保険証	14.7	7.1	5.3	9.5	6.5	9.7	15.0	31.5
公金受取口座の登録	12.6	14.3	5.3	4.8	12.9	19.4	10.0	18.5
運転免許証	8.7	0.0	5.3	4.8	3.2	12.9	7.5	16.7
利用していない（利用する予定はない）	15.6	14.3	21.1	19.0	16.1	16.1	15.0	11.1
その他	7.4	0.0	5.3	7.1	9.7	0.0	0.0	18.5
不明	3.9	0.0	5.3	2.4	3.2	6.5	0.0	7.4

エリア別でみると、回答者全体と比較して『松永』では「確定申告」「健康保険証」が高く、『東部』では「健康保険証」「公金受取口座の登録」が高く、『神辺』では「身分証明書（オンライン手続以外のもの）」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	231	95	19	11	36	35	23	10	2
コンビニエンスストアで住民票などを取得	21.2	28.4	15.8	9.7	11.7	22.9	13.0	30.0	0.0
特別定額給付金オンライン申請	7.8	5.3	10.5	9.1	11.1	8.6	8.7	0.0	50.0
公式LINEのオンライン申請	3.0	2.1	0.0	9.1	5.6	2.9	4.3	0.0	0.0
その他オンライン申請（児童手当関係など公的手続）	1.7	1.1	0.0	9.1	0.0	2.9	4.3	0.0	0.0
その他オンライン申請（銀行口座開設など民間手続）	6.1	9.5	0.0	0.0	5.6	5.7	4.3	0.0	0.0
身分証明書（オンライン手続以外のもの）	26.0	25.3	15.8	27.3	30.6	20.0	39.1	20.0	50.0
確定申告	26.0	27.4	26.3	45.5	16.7	25.7	26.1	20.0	50.0
マイナポイント申請	45.0	42.1	42.1	45.5	44.4	51.4	52.2	30.0	100.0
健康保険証	14.7	11.6	5.3	36.4	11.1	25.7	13.0	20.0	0.0
公金受取口座の登録	12.6	12.6	0.0	18.2	8.3	25.7	13.0	0.0	0.0
運転免許証	8.7	8.4	0.0	18.2	5.6	11.4	8.7	10.0	50.0
利用していない（利用する予定はない）	15.6	16.8	15.8	9.1	16.7	14.3	17.4	10.0	0.0
その他	7.4	7.4	0.0	18.2	8.3	5.7	4.3	10.0	50.0
不明	3.9	2.1	10.5	9.1	5.6	2.9	0.0	10.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『正規雇用労働者』では「コンビニエンスストアで住民票などを取得」が高く、『非正規雇用労働者』では「マイナポイント申請」「特別定額給付金オンライン申請」が高く、『自営業』では「確定申告」「公金受取口座の登録」などが高く、『学生』では「身分証明書（オンライン手続以外のもの）」「コンビニエンスストアで住民票などを取得」が高く、『その他』では「確定申告」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	231	71	28	20	18	43	51
コンビニエンスストアで住民票などを取得	21.2	33.8	28.6	15.0	33.3	11.6	5.9
特別定額給付金オンライン申請	7.8	2.8	17.9	20.0	0.0	9.3	5.9
公式LINEのオンライン申請	3.0	2.8	3.6	5.0	5.6	4.7	0.0
その他オンライン申請（児童手当関係など公的手続）	1.7	1.4	7.1	0.0	0.0	2.3	0.0
その他オンライン申請（銀行口座開設など民間手続）	6.1	2.8	3.6	15.0	0.0	4.7	11.8
身分証明書（オンライン手続以外のもの）	26.0	14.1	35.7	15.0	44.4	27.9	33.3
確定申告	26.0	14.1	32.1	40.0	5.6	27.9	39.2
マイナポイント申請	45.0	53.5	57.1	55.0	33.3	44.2	27.5
健康保険証	14.7	8.5	17.9	15.0	5.6	18.6	21.6
公金受取口座の登録	12.6	8.5	10.7	30.0	11.1	14.0	11.8
運転免許証	8.7	5.6	7.1	10.0	0.0	14.0	11.8
利用していない（利用する予定はない）	15.6	21.1	14.3	5.0	11.1	18.6	11.8
その他	7.4	9.9	0.0	10.0	5.6	7.0	7.8
不明	3.9	4.2	0.0	0.0	0.0	9.3	3.9

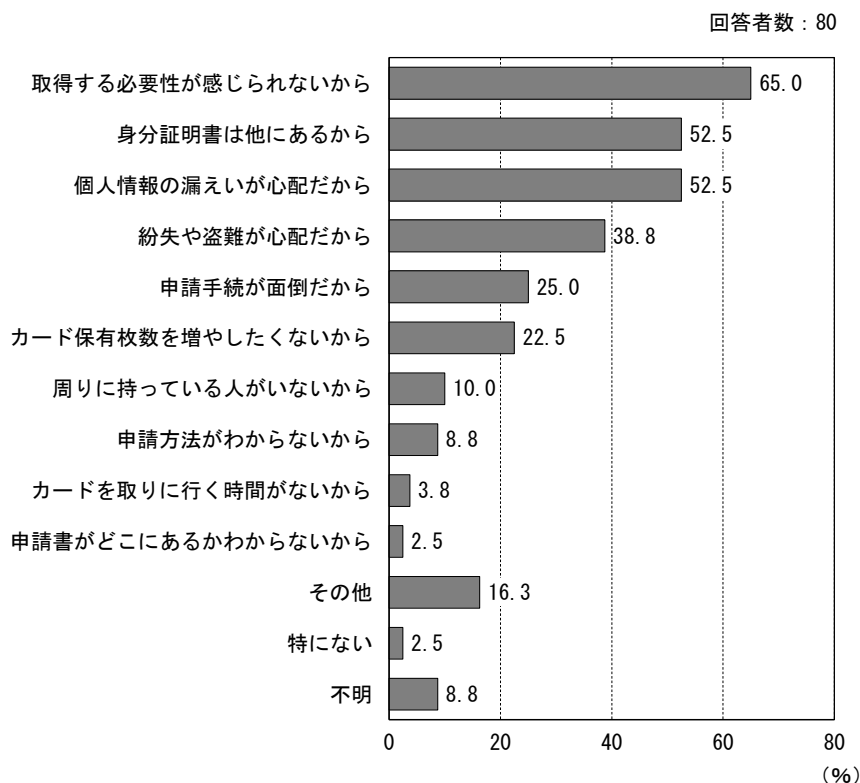
問5

【問1で「④申請するつもりはない」と回答された方にお聞きします。】
その理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

「取得する必要性が感じられないから」が65.0%と最も多くなっています。次いで、「身分証明書は他にあるから」(52.5%)、「個人情報の漏えいが心配だから」(52.5%)、「紛失や盗難が心配だから」(38.8%)となっています。

図表3-14 マイナンバーカードを「申請するつもりはない」と回答した理由



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
具体的な活用方法や、現行の活用方法に不満や不安があるから	女性	20歳代	東部
必要な機能があるカードは既にあるし、マイナンバーカードが全てを兼ねる危険性に対応できないと考えた。	女性	20歳代	東部
資産、銀行口座関連等が、紐づけされる事に抵抗がある。また、全情報が入ったカードを持ち歩く事に抵抗がある為。	女性	40歳代	中部
病院でカードを保険証として提出すると、医療費の負担増があると聞いたから。	女性	50歳代	神辺

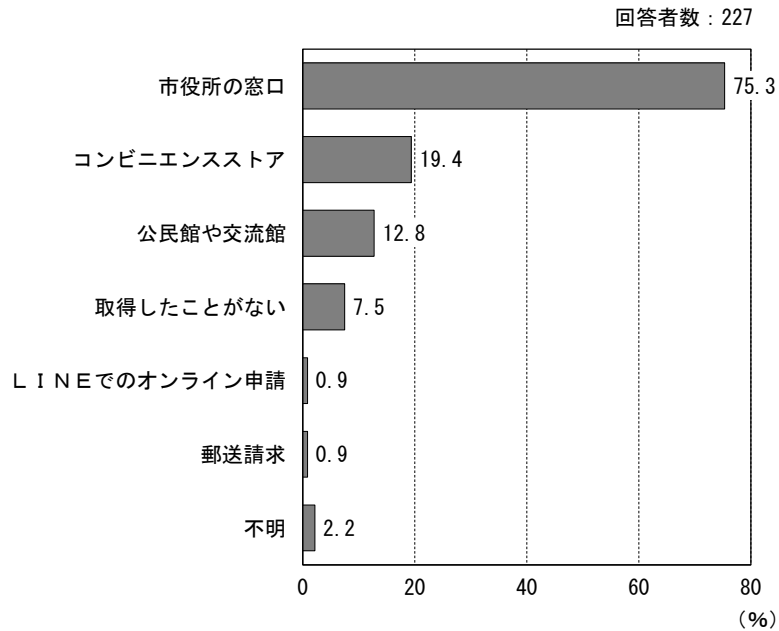
問6

【問1で「①取得している」と回答された方にお聞きします。】
 住民票などの証明書はどこで取得していますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「市役所の窓口」が75.3%と最も多くなっています。次いで、「コンビニエンスストア」(19.4%)、「公民館や交流館」(12.8%)となっています。

図表 3-15 住民票などの証明書を取得する場所



【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい(子育て世帯)』で「コンビニエンスストア」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	227	119	106	2	58	153	16
市役所の窓口	75.3	73.1	79.2	0.0	67.2	77.1	87.5
コンビニエンスストア	19.4	16.8	22.6	0.0	27.6	17.0	12.5
公民館や交流館	12.8	16.8	8.5	0.0	10.3	13.1	18.8
LINEでのオンライン申請	0.9	0.8	0.9	0.0	0.0	1.3	0.0
郵送請求	0.9	0.8	0.9	0.0	0.0	1.3	0.0
取得したことがない	7.5	6.7	7.5	50.0	6.9	8.5	0.0
不明	2.2	1.7	1.9	50.0	0.0	3.3	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』『30歳代』『50歳代』では「コンビニエンスストア」が高く、『60歳代』では「市役所の窓口」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	227	12	19	42	31	30	39	54
市役所の窓口	75.3	75.0	57.9	71.4	77.4	66.7	87.2	79.6
コンビニエンスストア	19.4	33.3	21.1	35.7	29.0	30.0	2.6	3.7
公民館や交流館	12.8	16.7	21.1	9.5	3.2	10.0	12.8	18.5
LINEでのオンライン申請	0.9	8.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
郵送請求	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	1.9
取得したことがない	7.5	0.0	10.5	4.8	6.5	10.0	7.7	9.3
不明	2.2	0.0	0.0	2.4	0.0	3.3	2.6	3.7

エリア別でみると、回答者全体と比較して『松永』では「LINEでのオンライン申請」が高く、『北部』では「市役所の窓口」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	227	93	19	10	35	35	23	10	2
市役所の窓口	75.3	68.8	68.4	70.0	88.6	77.1	82.6	80.0	100.0
コンビニエンスストア	19.4	23.7	26.3	10.0	5.7	17.1	17.4	40.0	0.0
公民館や交流館	12.8	17.2	0.0	20.0	8.6	8.6	13.0	20.0	0.0
LINEでのオンライン申請	0.9	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
郵送請求	0.9	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0
取得したことがない	7.5	7.5	5.3	10.0	8.6	2.9	13.0	10.0	0.0
不明	2.2	2.2	5.3	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『正規雇用労働者』『学生』では「コンビニエンスストア」が高く、『主夫・主婦』では「市役所の窓口」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	227	70	28	20	16	43	50
市役所の窓口	75.3	61.4	78.6	85.0	68.8	88.4	80.0
コンビニエンスストア	19.4	38.6	25.0	10.0	31.3	7.0	0.0
公民館や交流館	12.8	11.4	7.1	10.0	18.8	9.3	20.0
LINEでのオンライン申請	0.9	1.4	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
郵送請求	0.9	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
取得したことがない	7.5	10.0	7.1	5.0	0.0	7.0	8.0
不明	2.2	2.9	0.0	0.0	0.0	2.3	4.0

問7

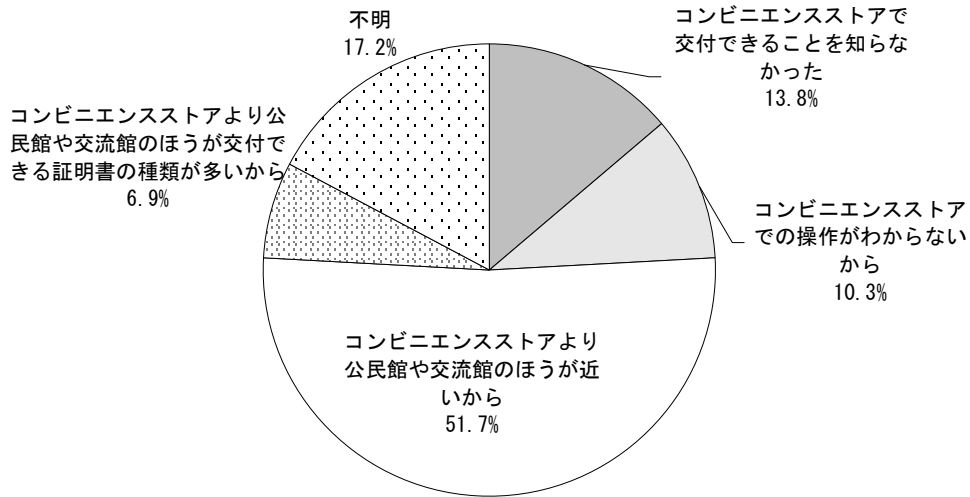
【問1で「①取得している」と回答し、問6で「③公民館や交流館」と回答された方にお聞きします。】
公民館や交流館を利用した理由は何ですか。当てはまるもの1つに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

「コンビニエンスストアより公民館や交流館のほうが近いから」が51.7%を占めています。次いで、「コンビニエンスストアで交付できることを知らなかった」(13.8%)、「コンビニエンスストアでの操作がわからないから」(10.3%)、「コンビニエンスストアより公民館や交流館のほうが交付できる証明書の種類が多いから」(6.9%)となっています。

図表3-16 住民票などの証明書を公民館や交流館で取得した理由

回答者数：94



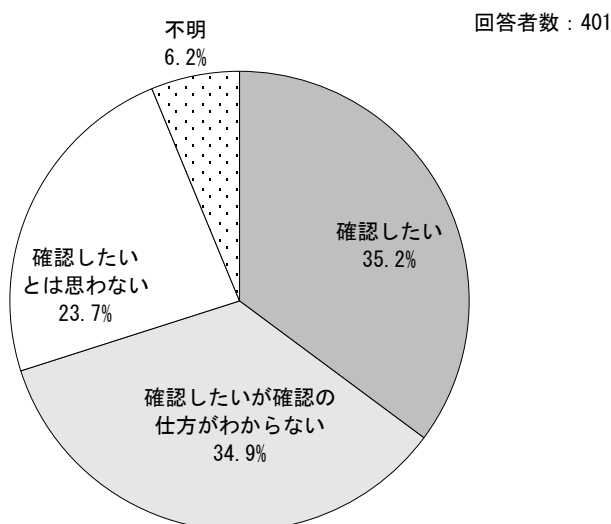
問 8

マイナンバーカードを持っている方は、自分の個人情報がいつ、どんな事務でやりとりされたか確認することができます。あなたは、自分の個人情報のやりとりの記録を確認したいと思いますか。当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、回答者全体と比較して「確認したい」が 35.2%と最も高く、次いで、「確認したいが確認の仕方がわからない」が 34.9%、「確認したいとは思わない」が 23.7%となっています。

図表 3-17 自分の個人情報のやりとりの記録について



【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい (子育て世帯)』では「確認したい」が高く、『いいえ (子育て世帯以外)』では「確認したいが確認の仕方がわからない」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
確認したい	35.2	33.7	36.1	66.7	59.6	26.6	41.2
確認したいが確認の仕方がわからない	34.9	32.7	37.6	0.0	24.7	39.9	20.6
確認したいとは思わない	23.7	26.0	21.3	33.3	15.7	26.6	20.6
不明	6.2	7.7	5.0	0.0	0.0	6.8	17.6

年代別でみると、回答者全体と比較して『20歳代』から『40歳代』で「確認したい」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
確認したい	35.2	33.3	48.6	47.8	46.6	36.4	24.7	21.1
確認したいが確認の仕方がわからない	34.9	42.9	27.0	26.9	32.8	38.2	42.5	35.6
確認したいとは思わない	23.7	23.8	21.6	25.4	20.7	20.0	24.7	26.7
不明	6.2	0.0	2.7	0.0	0.0	5.5	8.2	16.7

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』では「確認したい」が高く、『松永』では「確認したいが確認の仕方がわからない」が高く、『神辺』では「確認したいとは思わない」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
確認したい	35.2	39.0	50.0	28.6	42.0	26.3	20.0	13.6	66.7
確認したいが確認の仕方がわからない	34.9	32.9	23.3	47.6	29.0	40.4	37.1	54.5	33.3
確認したいとは思わない	23.7	23.8	20.0	23.8	20.3	19.3	37.1	31.8	0.0
不明	6.2	4.3	6.7	0.0	8.7	14.0	5.7	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『非正規雇用労働者』で「確認したい」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
確認したい	35.2	38.7	50.0	41.9	38.7	31.6	22.0
確認したいが確認の仕方がわからない	34.9	35.5	31.3	35.5	38.7	32.9	36.3
確認したいとは思わない	23.7	22.6	16.7	22.6	19.4	22.4	31.9
不明	6.2	3.2	2.1	0.0	3.2	13.2	9.9

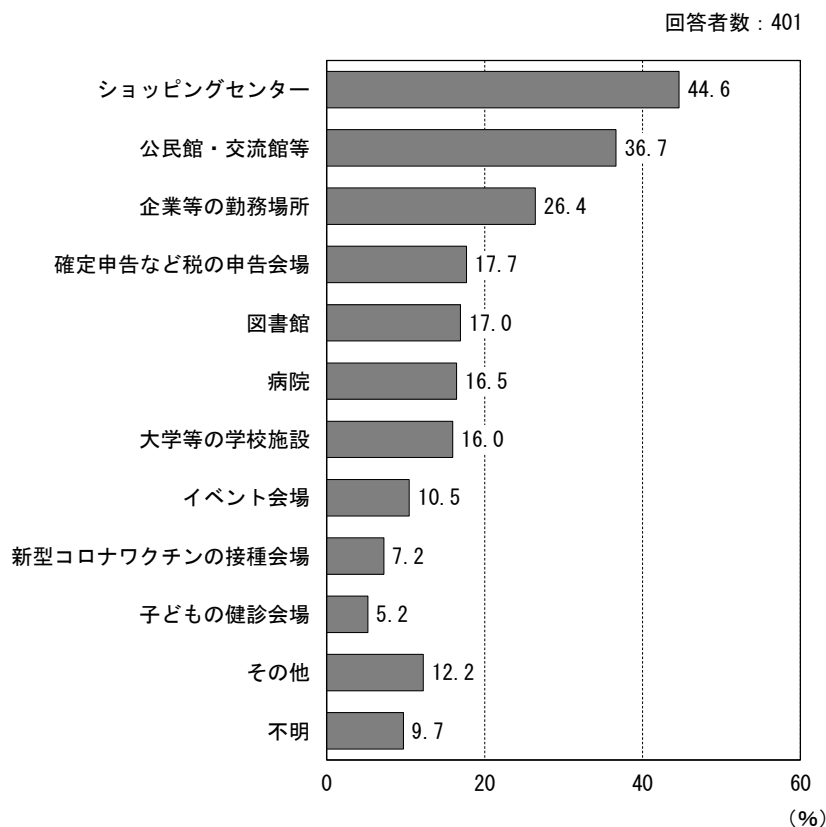
問9

マイナンバーカードの申請がどのような場所でできると便利だと思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「ショッピングセンター」が44.6%と最も多くなっています。次いで、「公民館・交流館等」(36.7%)、「企業等の勤務場所」(26.4%)となっています。

図表 3-18 マイナンバーカードの申請ができると便利だと思う場所



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
土、日や平日5時を過ぎても申請できる場所がいいと思う 仕事があつて行けない人も多いので。	女性	10 歳代	北部
いろいろな場所で申請できるということは、不特定多数に漏洩の可能性や紛失、盗難も起こりうるため、決められた支所や本庁などの公共管理の建物のみで行うべきだと思いました。	女性	20 歳代	東部
コンビニ、スーパー	男性	30 歳代	松永
受け取りまで全てオンライン	女性	40 歳代	中部
町内会の行事の場所（町内会館など）	男性	60 歳代	東部
市役所が最も良い。	男性	70 歳以上	北部

【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『女性』で「ショッピングセンター」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「ショッピングセンター」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
ショッピングセンター	44.6	35.2	53.5	66.7	62.9	39.2	41.2
イベント会場	10.5	9.7	11.4	0.0	10.1	10.4	11.8
公民館・交流館等	36.7	38.3	35.1	33.3	29.2	38.5	41.2
企業等の勤務場所	26.4	26.5	26.7	0.0	30.3	25.2	26.5
大学等の学校施設	16.0	14.3	17.3	33.3	19.1	12.9	32.4
新型コロナワクチンの接種会場	7.2	9.2	5.4	0.0	4.5	7.2	14.7
子どもの健診会場	5.2	3.6	6.9	0.0	11.2	3.6	2.9
病院	16.5	18.9	14.4	0.0	18.0	15.1	23.5
図書館	17.0	17.9	16.3	0.0	21.3	15.1	20.6
確定申告など税の申告会場	17.7	19.4	15.8	33.3	18.0	17.6	17.6
その他	12.2	13.3	11.4	0.0	11.2	13.7	2.9
不明	9.7	10.7	8.9	0.0	1.1	11.2	20.6

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「ショッピングセンター」「企業等の勤務場所」などが高く、『30歳代』では「ショッピングセンター」「企業等の勤務場所」が高く、『40歳代』では「ショッピングセンター」が高く、『60歳代』『70歳以上』では「公民館・交流館等」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
ショッピングセンター	44.6	57.1	51.4	62.7	58.6	45.5	34.2	24.4
イベント会場	10.5	19.0	18.9	10.4	12.1	7.3	9.6	6.7
公民館・交流館等	36.7	23.8	27.0	34.3	25.9	29.1	49.3	46.7
企業等の勤務場所	26.4	47.6	24.3	38.8	31.0	20.0	23.3	16.7
大学等の学校施設	16.0	42.9	24.3	22.4	13.8	12.7	9.6	10.0
新型コロナワクチンの接種会場	7.2	9.5	8.1	10.4	5.2	1.8	5.5	10.0
子どもの健診会場	5.2	4.8	10.8	11.9	5.2	3.6	4.1	0.0
病院	16.5	19.0	18.9	19.4	12.1	25.5	16.4	10.0
図書館	17.0	23.8	16.2	22.4	19.0	12.7	16.4	13.3
確定申告など税の申告会場	17.7	14.3	21.6	20.9	15.5	14.5	19.2	16.7
その他	12.2	9.5	8.1	11.9	10.3	12.7	16.4	12.2
不明	9.7	0.0	2.7	3.0	3.4	5.5	9.6	26.7

エリア別でみると、回答者全体と比較して『松永』で「ショッピングセンター」「図書館」が低くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
ショッピングセンター	44.6	44.5	46.7	23.8	49.3	38.6	51.4	50.0	66.7
イベント会場	10.5	11.6	13.3	4.8	5.8	14.0	11.4	9.1	0.0
公民館・交流館等	36.7	40.9	30.0	42.9	37.7	28.1	40.0	22.7	33.3
企業等の勤務場所	26.4	25.6	30.0	19.0	29.0	24.6	20.0	45.5	0.0
大学等の学校施設	16.0	17.1	13.3	14.3	14.5	19.3	17.1	4.5	33.3
新型コロナワクチンの接種会場	7.2	6.1	6.7	0.0	7.2	12.3	5.7	9.1	33.3
子どもの健診会場	5.2	6.7	0.0	9.5	4.3	3.5	5.7	4.5	0.0
病院	16.5	18.3	20.0	14.3	15.9	19.3	11.4	4.5	0.0
図書館	17.0	17.7	13.3	4.8	14.5	17.5	20.0	22.7	66.7
確定申告など税の申告会場	17.7	19.5	16.7	14.3	17.4	14.0	20.0	13.6	33.3
その他	12.2	12.2	13.3	9.5	13.0	12.3	17.1	4.5	0.0
不明	9.7	7.9	6.7	14.3	10.1	17.5	8.6	4.5	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『非正規雇用労働者』では「ショッピングセンター」が高く、『学生』では「企業等の勤務場所」「大学等の学校施設」などが高く、『主夫・主婦』では「公民館・交流館等」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
ショッピングセンター	44.6	51.6	56.3	35.5	51.6	43.4	30.8
イベント会場	10.5	10.5	12.5	12.9	19.4	13.2	3.3
公民館・交流館等	36.7	23.4	41.7	38.7	32.3	48.7	42.9
企業等の勤務場所	26.4	27.4	29.2	29.0	51.6	22.4	17.6
大学等の学校施設	16.0	12.9	14.6	16.1	45.2	14.5	12.1
新型コロナワクチンの接種会場	7.2	6.5	4.2	9.7	12.9	6.6	7.7
子どもの健診会場	5.2	8.1	2.1	3.2	6.5	7.9	1.1
病院	16.5	24.2	6.3	19.4	16.1	11.8	14.3
図書館	17.0	19.4	16.7	9.7	29.0	17.1	12.1
確定申告など税の申告会場	17.7	16.9	18.8	22.6	16.1	14.5	19.8
その他	12.2	8.1	12.5	19.4	6.5	10.5	18.7
不明	9.7	4.0	8.3	3.2	3.2	18.4	15.4

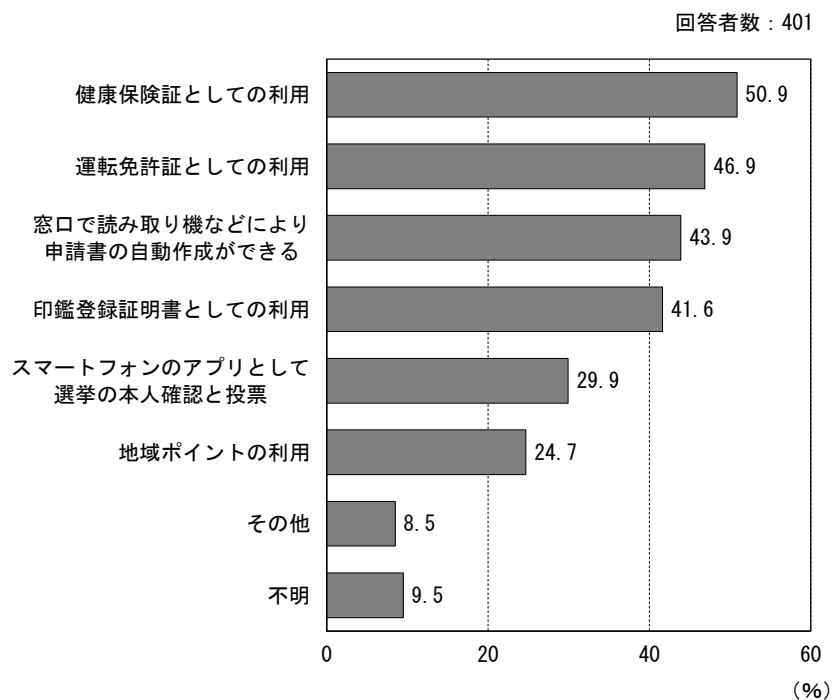
問 10

マイナンバーカードでどのようなことができれば利用しようと思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「健康保険証としての利用」が50.9%と最も多くなっています。次いで、「運転免許証としての利用」(46.9%)、「窓口で読み取り機などにより申請書の自動作成ができる」(43.9%)、「印鑑登録証明書としての利用」(41.6%)となっています。

図表 3-19 マイナンバーカードでできるとすれば利用しようと思うこと



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
マイナンバーカードと電子マネーの一体化	男性	10 歳代	松永
買い物や市の施設の利用で割引になるなど、商店のポイントカードのように日常生活で使えて少しでも得だと感じられることがあれば利用しようと思います。	女性	30 歳代	神辺
引っ越しで住所が変わる時に、マイナンバーの住所を変更したら、その他の行政関係の住所変更手続きが不要になる	女性	30 歳代	中部
あらゆる資格の証明書としての利用	男性	40 歳代	東部
マイナンバーカードは、マイナンバーを示す以外に利用すべきでは無いと考えている。利便性を語る時点でナンセンス。	男性	50 歳代	中部
病院の対応が出来ていない	男性	70 歳以上	松永

【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『男性』で「健康保険証としての利用」「運転免許証としての利用」などが高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「運転免許証としての利用」「スマートフォンのアプリとして選挙の本人確認と投票」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
窓口で読み取り機などにより申請書の自動作成ができる	43.9	42.9	45.0	33.3	44.9	44.6	35.3
運転免許証としての利用	46.9	52.6	41.6	33.3	57.3	44.2	41.2
印鑑登録証明書としての利用	41.6	46.9	37.1	0.0	43.8	41.7	35.3
地域ポイントの利用	24.7	27.6	22.3	0.0	34.8	21.9	20.6
健康保険証としての利用	50.9	57.7	44.1	66.7	53.9	48.6	61.8
スマートフォンのアプリとして選挙の本人確認と投票	29.9	27.6	32.7	0.0	44.9	25.9	23.5
その他	8.5	12.2	5.0	0.0	9.0	8.6	5.9
不明	9.5	7.7	11.4	0.0	0.0	11.5	17.6

年代別でみると、回答者全体と比較して『20歳代』では「スマートフォンのアプリとして選挙の本人確認と投票」が高く、『30歳代』では「スマートフォンのアプリとして選挙の本人確認と投票」「地域ポイントの利用」が高く、『40歳代』では「運転免許証としての利用」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
窓口で読み取り機などにより申請書の自動作成ができる	43.9	47.6	48.6	43.3	46.6	45.5	46.6	36.7
運転免許証としての利用	46.9	47.6	54.1	47.8	56.9	45.5	41.1	42.2
印鑑登録証明書としての利用	41.6	38.1	37.8	38.8	43.1	40.0	37.0	50.0
地域ポイントの利用	24.7	33.3	27.0	37.3	29.3	20.0	20.5	15.6
健康保険証としての利用	50.9	38.1	45.9	53.7	48.3	49.1	53.4	54.4
スマートフォンのアプリとして選挙の本人確認と投票	29.9	33.3	56.8	43.3	31.0	25.5	16.4	21.1
その他	8.5	4.8	0.0	9.0	10.3	12.7	11.0	6.7
不明	9.5	0.0	5.4	0.0	3.4	5.5	12.3	24.4

エリア別でみると、回答者全体と比較して『松永』で「地域ポイントの利用」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
窓口で読み取り機などにより申請書の自動作成ができる	43.9	43.9	46.7	52.4	46.4	38.6	34.3	45.5	100.0
運転免許証としての利用	46.9	50.0	43.3	52.4	39.1	47.4	42.9	50.0	66.7
印鑑登録証明書としての利用	41.6	40.2	40.0	47.6	33.3	47.4	45.7	50.0	66.7
地域ポイントの利用	24.7	24.4	23.3	38.1	26.1	21.1	22.9	18.2	66.7
健康保険証としての利用	50.9	50.0	46.7	47.6	55.1	56.1	48.6	45.5	33.3
スマートフォンのアプリとして選挙の本人確認と投票	29.9	37.2	33.3	28.6	21.7	24.6	22.9	22.7	33.3
その他	8.5	7.9	10.0	19.0	8.7	3.5	8.6	13.6	0.0
不明	9.5	7.9	3.3	0.0	14.5	15.8	11.4	4.5	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『自営業』では「健康保険証としての利用」「運転免許証としての利用」などが高く、『学生』では「スマートフォンのアプリとして選挙の本人確認と投票」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
窓口で読み取り機などにより申請書の自動作成ができる	43.9	44.4	50.0	51.6	51.6	42.1	36.3
運転免許証としての利用	46.9	52.4	41.7	61.3	45.2	44.7	39.6
印鑑登録証明書としての利用	41.6	41.9	37.5	54.8	35.5	40.8	41.8
地域ポイントの利用	24.7	21.8	27.1	51.6	32.3	18.4	20.9
健康保険証としての利用	50.9	46.8	50.0	64.5	38.7	46.1	60.4
スマートフォンのアプリとして選挙の本人確認と投票	29.9	32.3	39.6	38.7	41.9	27.6	16.5
その他	8.5	9.7	6.3	3.2	3.2	2.6	16.5
不明	9.5	3.2	8.3	3.2	6.5	22.4	11.0

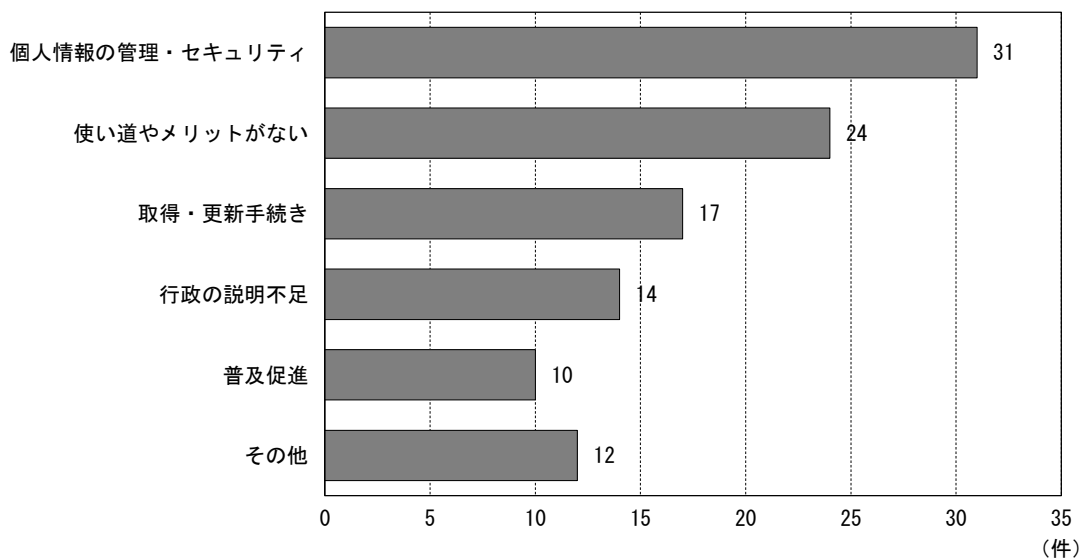
問 11

マイナンバーの制度やマイナンバーカードについて、疑問に思うことや要望などがあれば記入してください。【自由記述】

【回答者全体】

「個人情報の管理・セキュリティ」に関する内容が 31 件と最も多くなっています。次いで、「使い道やメリットがない」(24 件), 「取得・更新手続き」(17 件), 「行政の説明不足」(14 件) などとなっています。

図表 3-20 マイナンバーの制度やマイナンバーカードについて疑問に思うことや要望など



図表 3-21 マイナンバーの制度やマイナンバーカードについて疑問に思うことや要望などの主な意見

個人情報の管理・セキュリティ (31 件)

自由記述	性別	年代	エリア
全ての情報が紐付けされるのは危険であると考え。本当に安全に管理して貰えるのか。	女性	10 歳代	松永
個人情報の管理に不安があるので、マイナンバーカードは強制になるまで作りたくありません。	女性	40 歳代	神辺
マイナンバーカードは、個人情報が全て把握されてしまい怖い！！	女性	60 歳代	中部

使い道やメリットがない (24 件)

自由記述	性別	年代	エリア
今はほとんど使いみちがなく、本当に必要なかと思う。	男性	40 歳代	東部
高齢になると使用頻度も少なく、カードを作る必要性を感じない。	女性	60 歳代	松永

取得・更新手続き（17件）

自由記述	性別	年代	エリア
マイナポイントを付けて交付率を上げたいのは分かるが手続きが難しすぎる。もう少し簡単に手続きできるようにして欲しい。	男性	30歳代	中部
マイナンバーカードの申請はオンラインでできるのは便利だが、申請より受け取りが問題。普段働いているので平日に役所に子連れで行くのが難しく、子供のものは申請できていない	女性	40歳代	東部
現在有効期限があり、更新には市役所窓口まで行く必要がある。将来、自由に動けなくなった場合、唯一の自己証明書になるであろうこのカードが無効になってしまう。	男性	50歳代	中部
紛失、盗難にあった時の再交付等の手続きや期間がかかりそうで不安、又紛失したら全て奪われそうで不安。	女性	60歳代	南部

行政の説明不足（14件）

自由記述	性別	年代	エリア
何のためにいるのかイマイチわからない。	女性	30歳代	東部
国がお金をかけてまでマイナンバーカードを取得させたい理由は何なのか。そのお金を他の事に使って欲しい。本当に必要な義務にすればいいのに。ポイントをつけたりしても利用方法がわからなければ（年配の人）無意味。	女性	50歳代	神辺
マイナンバーの制度自体を知らない人が多すぎる もっとあらゆる媒体を通して周知してもらおうようにすべきだと思う。	女性	70歳以上	中部

普及促進（10件）

自由記述	性別	年代	エリア
マイナンバーカードの利便性の構築を進める！ これしか普及の力になるものはないと思われる！	男性	20歳代	中部
保険証として使う場合に安くなるならみんな使うでしょう。高くしていて普及は無理。	男性	50歳代	中部
ポイントを付けるより現金支給もしくは金券に。	男性	60歳代	東部
行政の取組が遅く、現在では利用価値が少ない、もっと大々的に取り組んでほしい、不正が出来ないように法整備、罰則を強化すべきである	男性	70歳以上	松永

その他（12件）

自由記述	性別	年代	エリア
HER-SYS とマイナンバーカードの連携がなされていればどんなに助かったことかと思えます。今後のあらゆる施策でマイナンバーを前提とした設計になることを期待します。	男性	30歳代	中部
運転免許証のICが中途半端なので統合してもらいたい。	男性	40歳代	東部
病院での使用が可能となるのはいつからか 利用可能範囲の拡大はいつか	男性	60歳代	中部

(3) 健康増進について

問 1

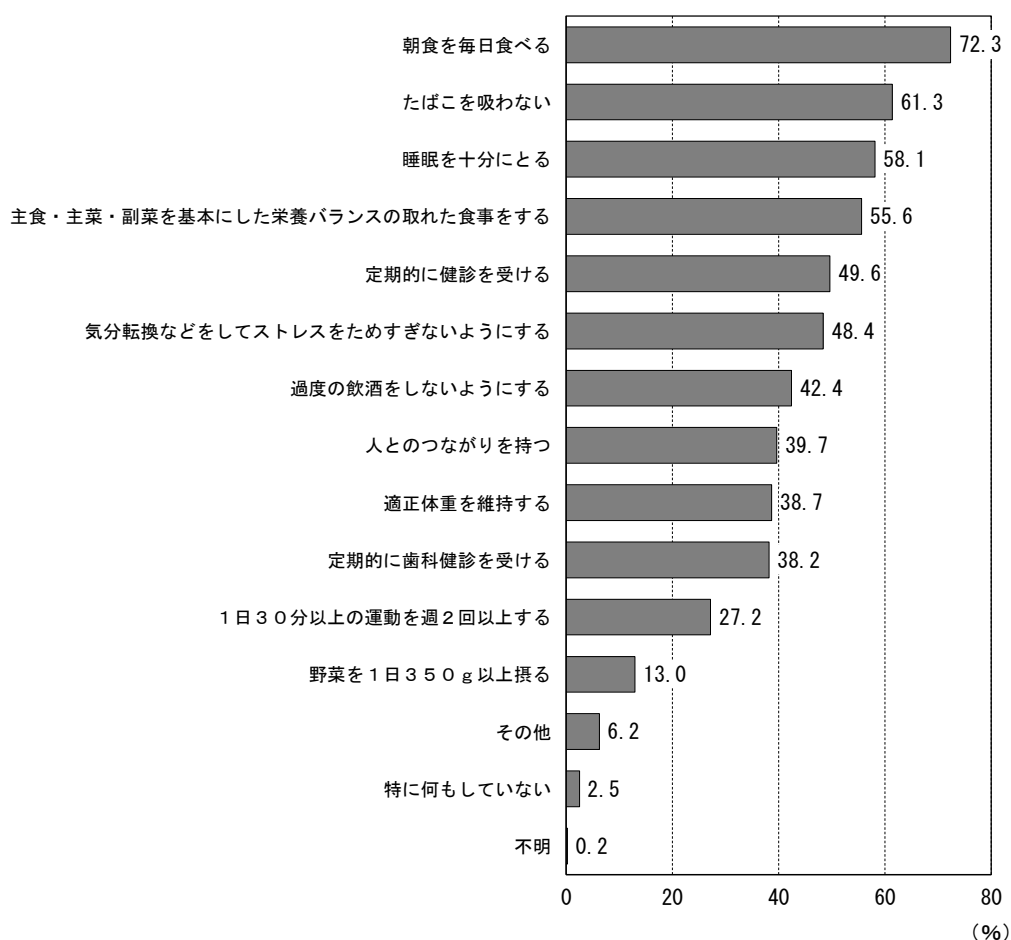
あなたが、毎日の生活の中で、実践していることは何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「朝食を毎日食べる」が72.3%と最も多くなっています。次いで、「たばこを吸わない」(61.3%)、「睡眠を十分にとる」(58.1%)、「主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする」(55.6%)となっています。

図表 3-22 毎日の生活の中で実践していること

回答者数：401



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
毎日アニメを観て精神を安定させています。	女性	30歳代	中部
子育てやペットを飼うこと、同居人がいる事で生活リズムを大切にしている	女性	40歳代	中部
1日数回、気の向いた時に、ストレッチをする。	女性	60歳代	中部
規則正しい生活が一番。心配事があっても気にはしても苦にはしない様にしている。自分の身体（年齢・体力）に合った運動・ストレッチで体型保持に努力・自助努力は必要。	女性	70歳以上	中部

【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『女性』で「主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする」「気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「朝食を毎日食べる」「1日30分以上の運動を週2回以上する」などが低くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする	55.6	48.0	62.4	100.0	46.1	57.9	61.8
朝食を毎日食べる	72.3	71.9	72.8	66.7	60.7	74.5	85.3
野菜を1日350g以上摂る	13.0	13.3	12.9	0.0	7.9	15.1	8.8
適正体重を維持する	38.7	39.8	37.1	66.7	28.1	42.4	35.3
1日30分以上の運動を週2回以上する	27.2	30.6	23.8	33.3	15.7	30.9	26.5
睡眠を十分にとる	58.1	54.1	62.4	33.3	52.8	57.9	73.5
気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする	48.4	42.9	54.0	33.3	47.2	49.6	41.2
人とのつながりを持つ	39.7	37.2	42.1	33.3	32.6	41.7	41.2
定期的に健診を受ける	49.6	48.0	51.5	33.3	50.6	50.7	38.2
定期的に歯科健診を受ける	38.2	33.7	43.1	0.0	42.7	36.7	38.2
過度の飲酒をしないようにする	42.4	38.3	46.5	33.3	41.6	42.1	47.1
たばこを吸わない	61.3	57.1	65.8	33.3	64.0	61.2	55.9
特に何もしていない	2.5	3.6	1.5	0.0	3.4	2.5	0.0
その他	6.2	5.1	7.4	0.0	1.1	7.6	8.8
不明	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「人とのつながりを持つ」が高く、『20歳代』では「過度の飲酒をしないようにする」が高く、『30歳代』では「過度の飲酒をしないようにする」「定期的に歯科健診を受ける」が高く、『70歳以上』では「朝食を毎日食べる」「睡眠を十分にとる」などが高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする	55.6	57.1	40.5	47.8	50.0	50.9	53.4	75.6
朝食を毎日食べる	72.3	81.0	51.4	61.2	65.5	74.5	76.7	86.7
野菜を1日350g以上摂る	13.0	9.5	8.1	7.5	10.3	10.9	8.2	26.7
適正体重を維持する	38.7	23.8	32.4	32.8	31.0	29.1	37.0	61.1
1日30分以上の運動を週2回以上する	27.2	9.5	10.8	14.9	20.7	20.0	35.6	48.9
睡眠を十分にとる	58.1	47.6	48.6	55.2	55.2	54.5	54.8	73.3
気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする	48.4	47.6	35.1	52.2	56.9	40.0	47.9	51.1
人とのつながりを持つ	39.7	52.4	29.7	31.3	39.7	21.8	38.4	58.9
定期的に健診を受ける	49.6	9.5	24.3	44.8	55.2	43.6	54.8	68.9
定期的に歯科健診を受ける	38.2	23.8	24.3	50.7	34.5	34.5	32.9	46.7
過度の飲酒をしないようにする	42.4	19.0	54.1	55.2	39.7	23.6	38.4	50.0
たばこを吸わない	61.3	47.6	67.6	70.1	69.0	45.5	58.9	62.2
特に何もしていない	2.5	4.8	5.4	4.5	0.0	1.8	4.1	0.0
その他	6.2	0.0	0.0	3.0	10.3	7.3	2.7	12.2
不明	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』では「定期的に歯科健診を受ける」「定期的に健診を受ける」が高く、「松永」では「1日30分以上の運動を週2回以上する」が高く、『北部』では「睡眠を十分にとる」が高く、『東部』では「定期的に健診を受ける」が高く、『神辺』では「たばこを吸わない」「睡眠を十分にとる」などが高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする	55.6	58.5	60.0	42.9	46.4	59.6	62.9	40.9	100.0
朝食を毎日食べる	72.3	70.7	70.0	76.2	73.9	73.7	80.0	59.1	100.0
野菜を1日350g以上摂る	13.0	15.9	13.3	0.0	10.1	10.5	20.0	4.5	33.3
適正体重を維持する	38.7	40.9	40.0	47.6	33.3	40.4	34.3	31.8	33.3
1日30分以上の運動を週2回以上する	27.2	28.0	23.3	42.9	20.3	29.8	37.1	13.6	0.0
睡眠を十分にとる	58.1	54.3	53.3	42.9	68.1	63.2	68.6	50.0	33.3
気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする	48.4	47.6	56.7	33.3	36.2	54.4	65.7	54.5	33.3
人とのつながりを持つ	39.7	39.6	36.7	28.6	44.9	45.6	40.0	22.7	33.3
定期的に健診を受ける	49.6	44.5	60.0	52.4	44.9	59.6	62.9	36.4	66.7
定期的に歯科健診を受ける	38.2	33.5	63.3	33.3	37.7	43.9	34.3	36.4	33.3
過度の飲酒をしないようにする	42.4	43.9	46.7	23.8	40.6	40.4	42.9	50.0	66.7
たばこを吸わない	61.3	64.6	53.3	42.9	59.4	63.2	71.4	54.5	33.3
特に何もしていない	2.5	2.4	3.3	4.8	4.3	0.0	0.0	4.5	0.0
その他	6.2	6.1	6.7	0.0	10.1	3.5	5.7	9.1	0.0
不明	0.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『自営業』では「人とのつながりを持つ」「1日30分以上の運動を週2回以上する」が高く、『主夫・主婦』では「睡眠を十分にとる」「主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする」などが高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする	55.6	46.8	47.9	64.5	51.6	71.1	57.1
朝食を毎日食べる	72.3	65.3	72.9	80.6	74.2	75.0	75.8
野菜を1日350g以上摂る	13.0	6.5	12.5	19.4	9.7	21.1	14.3
適正体重を維持する	38.7	34.7	33.3	35.5	29.0	46.1	45.1
1日30分以上の運動を週2回以上する	27.2	15.3	31.3	38.7	9.7	36.8	35.2
睡眠を十分にとる	58.1	45.2	58.3	58.1	51.6	73.7	64.8
気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする	48.4	43.5	56.3	45.2	54.8	55.3	44.0
人とのつながりを持つ	39.7	28.2	33.3	54.8	48.4	51.3	40.7
定期的に健診を受ける	49.6	51.6	52.1	51.6	12.9	61.8	47.3
定期的に歯科健診を受ける	38.2	37.1	37.5	45.2	22.6	42.1	39.6
過度の飲酒をしないようにする	42.4	40.3	35.4	38.7	38.7	47.4	47.3
たばこを吸わない	61.3	53.2	62.5	54.8	64.5	65.8	69.2
特に何もしていない	2.5	3.2	4.2	0.0	3.2	0.0	3.3
その他	6.2	5.6	2.1	6.5	0.0	6.6	11.0
不明	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0

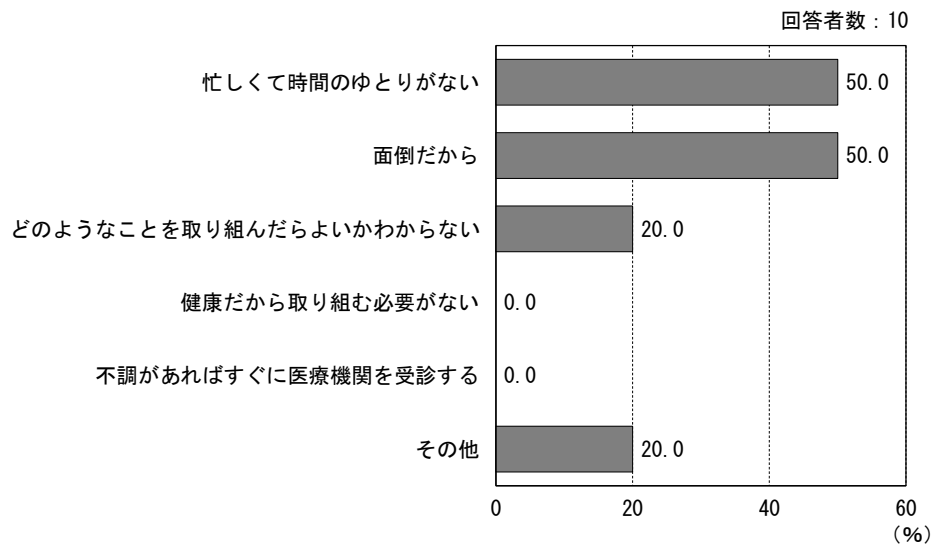
問 2

【問 1 で「⑬特に何もしていない」と答えた方にお聞きします。】
その理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

「忙しくて時間のゆとりがない」と「面倒だから」がそれぞれ 50.0%と最も多く、次いで、「どのようなことを取り組んだらよいかわからない」が 20.0%となっています。

図表 3-23 毎日の生活の中で実践していることが「特に何もしていない」と回答した理由



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
あまり気にしていない	女性	30 歳代	中部
特別なことをする必要がない。	男性	50 歳代	中部
マイペースで毎日生活出来ればそれで良い。	男性	60 歳代	北部

問3

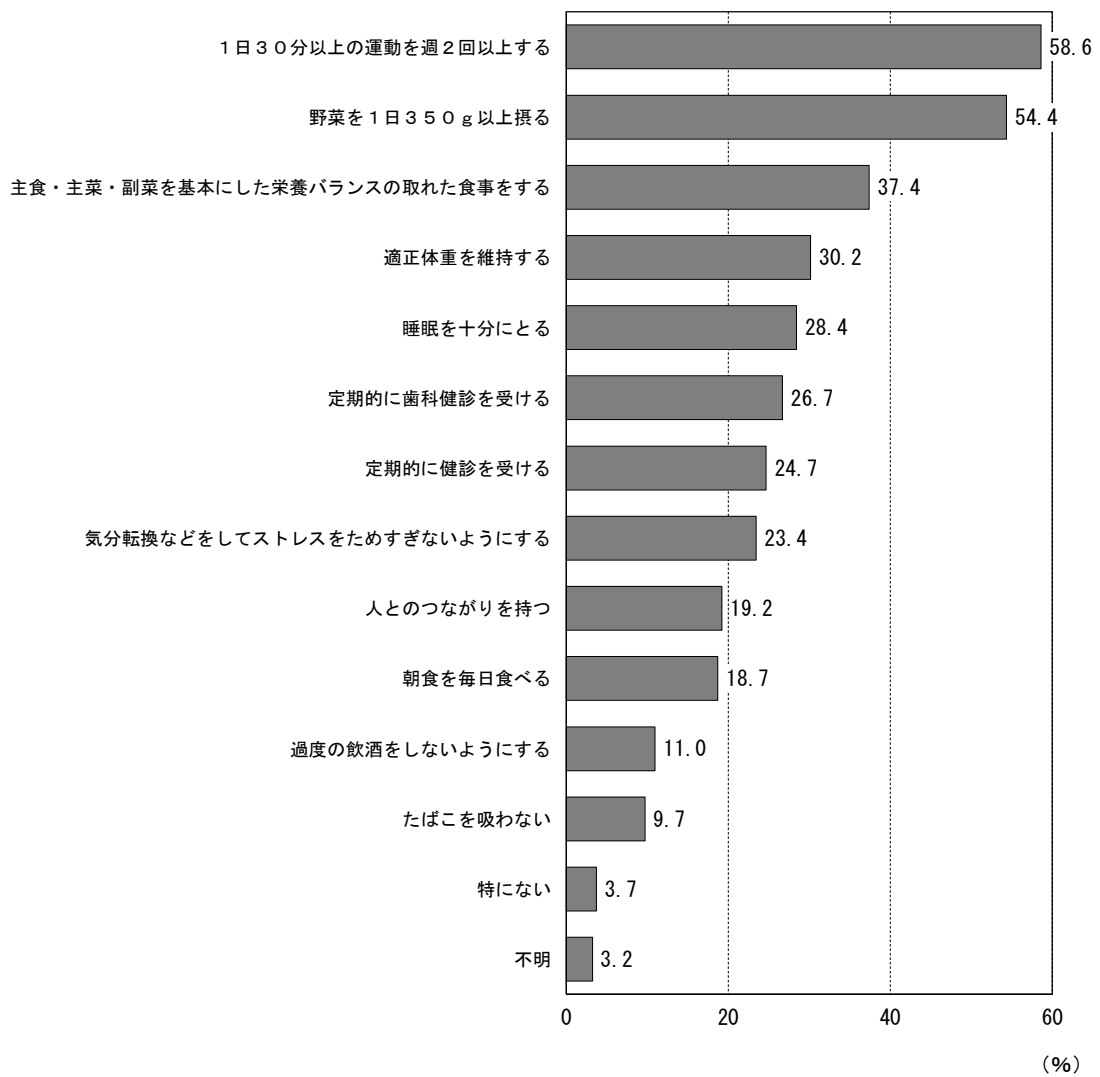
健康の保持・増進のために必要だと思っているが、毎日の生活の中で、なかなか続けられないことは何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「1日30分以上の運動を週2回以上する」が58.6%と最も多くなっています。次いで、「野菜を1日350g以上摂る」(54.4%)、「主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする」(37.4%)となっています。

図表 3-24 健康の保持・増進のために必要だと思っているがなかなか続けられないこと

回答者数：401



【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『女性』で「1日30分以上の運動を週2回以上する」「野菜を1日350g以上摂る」などが高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい(子育て世帯)』で「1日30分以上の運動を週2回以上する」「主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする	37.4	38.3	36.6	33.3	47.2	34.2	38.2
朝食を毎日食べる	18.7	19.9	17.3	33.3	24.7	17.3	14.7
野菜を1日350g以上摂る	54.4	48.5	60.4	33.3	58.4	52.5	58.8
適正体重を維持する	30.2	31.1	29.2	33.3	29.2	31.3	23.5
1日30分以上の運動を週2回以上する	58.6	53.1	64.4	33.3	73.0	53.2	64.7
睡眠を十分にとる	28.4	31.1	25.7	33.3	39.3	24.5	32.4
気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする	23.4	21.9	25.2	0.0	29.2	22.7	14.7
人とのつながりを持つ	19.2	19.9	18.8	0.0	18.0	20.5	11.8
定期的に健診を受ける	24.7	19.9	29.7	0.0	29.2	22.7	29.4
定期的に歯科健診を受ける	26.7	24.5	28.7	33.3	25.8	25.9	35.3
過度の飲酒をしないようにする	11.0	14.8	6.9	33.3	13.5	10.4	8.8
たばこを吸わない	9.7	13.8	5.9	0.0	11.2	9.0	11.8
特になし	3.7	5.1	2.5	0.0	2.2	4.3	2.9
不明	3.2	2.6	4.0	0.0	0.0	4.3	2.9

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「定期的に健診を受ける」「定期的に歯科健診を受ける」が高く、『20歳代』では「1日30分以上の運動を週2回以上する」「主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする」などが高く、『30歳代』では「1日30分以上の運動を週2回以上する」「睡眠を十分にとる」などが高く、『40歳代』では「1日30分以上の運動を週2回以上する」が高く、『50歳代』では「気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする	37.4	33.3	54.1	41.8	46.6	41.8	30.1	25.6
朝食を毎日食べる	18.7	28.6	40.5	28.4	17.2	10.9	15.1	8.9
野菜を1日350g以上摂る	54.4	38.1	62.2	61.2	56.9	47.3	56.2	51.1
適正体重を維持する	30.2	38.1	18.9	29.9	34.5	32.7	30.1	28.9
1日30分以上の運動を週2回以上する	58.6	52.4	73.0	77.6	70.7	65.5	53.4	32.2
睡眠を十分にとる	28.4	38.1	24.3	43.3	29.3	29.1	23.3	20.0
気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする	23.4	14.3	27.0	29.9	20.7	34.5	17.8	18.9
人とのつながりを持つ	19.2	14.3	21.6	25.4	15.5	18.2	20.5	16.7
定期的に健診を受ける	24.7	61.9	29.7	35.8	22.4	14.5	21.9	15.6
定期的に歯科健診を受ける	26.7	57.1	35.1	23.9	29.3	23.6	28.8	16.7
過度の飲酒をしないようにする	11.0	4.8	10.8	10.4	12.1	10.9	19.2	5.6
たばこを吸わない	9.7	0.0	8.1	10.4	6.9	12.7	15.1	7.8
特になし	3.7	0.0	2.7	1.5	3.4	3.6	4.1	6.7
不明	3.2	4.8	2.7	0.0	0.0	0.0	2.7	10.0

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』では「1日30分以上の運動を週2回以上する」が高く、『松永』では「主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする」「適正体重を維持する」などが高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする	37.4	36.0	40.0	47.6	34.8	42.1	20.0	63.6	0.0
朝食を毎日食べる	18.7	17.1	16.7	19.0	15.9	17.5	17.1	50.0	0.0
野菜を1日350g以上摂る	54.4	53.0	53.3	52.4	47.8	63.2	57.1	63.6	33.3
適正体重を維持する	30.2	29.3	26.7	42.9	26.1	28.1	31.4	40.9	66.7
1日30分以上の運動を週2回以上する	58.6	61.0	70.0	61.9	50.7	63.2	45.7	50.0	100.0
睡眠を十分にとる	28.4	30.5	30.0	23.8	17.4	26.3	22.9	68.2	0.0
気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする	23.4	26.2	23.3	33.3	18.8	21.1	14.3	31.8	0.0
人とのつながりを持つ	19.2	21.3	10.0	19.0	15.9	17.5	14.3	36.4	33.3
定期的に健診を受ける	24.7	25.6	23.3	28.6	24.6	17.5	17.1	50.0	0.0
定期的に歯科健診を受ける	26.7	29.3	13.3	28.6	30.4	14.0	28.6	40.9	33.3
過度の飲酒をしないようにする	11.0	11.6	10.0	28.6	7.2	8.8	5.7	18.2	0.0
たばこを吸わない	9.7	9.8	3.3	9.5	10.1	14.0	8.6	9.1	0.0
特になし	3.7	4.3	3.3	0.0	5.8	3.5	2.9	0.0	0.0
不明	3.2	4.9	0.0	0.0	2.9	1.8	5.7	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『正規雇用労働者』では「1日30分以上の運動を週2回以上する」「睡眠を十分にとる」が高く、『非正規雇用労働者』では「野菜を1日350g以上摂る」「定期的に歯科健診を受ける」が高く、『自営業』では「適正体重を維持する」「定期的に健診を受ける」が高く、『学生』では「定期的に歯科健診を受ける」「定期的に健診を受ける」などが高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする	37.4	42.7	43.8	29.0	41.9	28.9	35.2
朝食を毎日食べる	18.7	23.4	12.5	6.5	29.0	14.5	19.8
野菜を1日350g以上摂る	54.4	49.2	70.8	58.1	48.4	55.3	52.7
適正体重を維持する	30.2	31.5	25.0	48.4	32.3	26.3	27.5
1日30分以上の運動を週2回以上する	58.6	74.2	60.4	54.8	64.5	43.4	48.4
睡眠を十分にとる	28.4	39.5	18.8	29.0	35.5	17.1	25.3
気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする	23.4	32.3	18.8	19.4	12.9	22.4	19.8
人とのつながりを持つ	19.2	21.8	8.3	12.9	22.6	18.4	23.1
定期的に健診を受ける	24.7	15.3	29.2	35.5	51.6	25.0	22.0
定期的に歯科健診を受ける	26.7	21.8	37.5	29.0	54.8	22.4	20.9
過度の飲酒をしないようにする	11.0	11.3	18.8	19.4	6.5	3.9	11.0
たばこを吸わない	9.7	13.7	10.4	6.5	0.0	3.9	13.2
特になし	3.7	2.4	2.1	0.0	0.0	3.9	8.8
不明	3.2	0.0	2.1	0.0	6.5	7.9	4.4

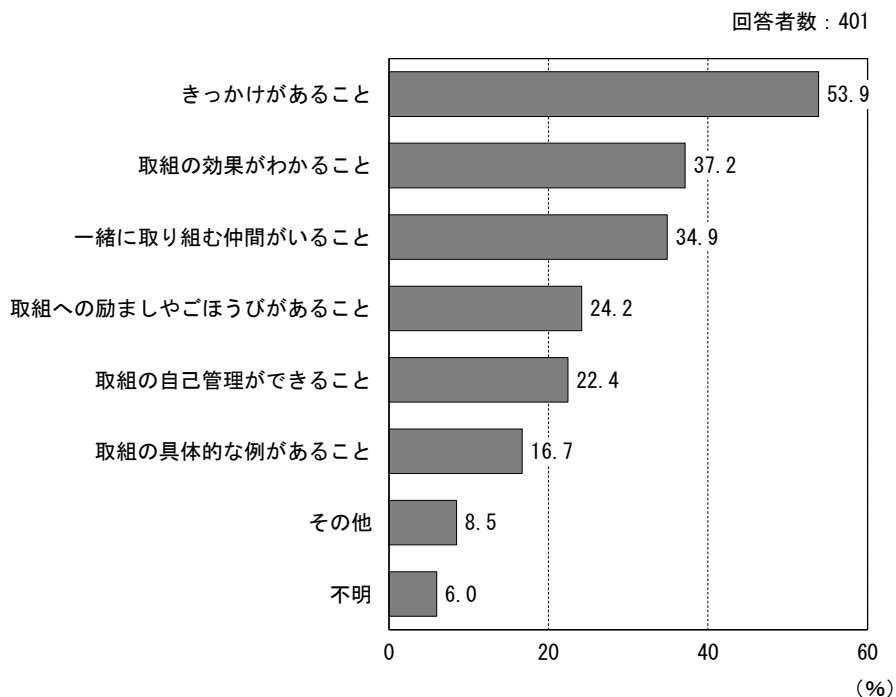
問4

健康の保持・増進のために必要だと思っているが、なかなか続けられないことについて、どうすれば続けられると思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。
【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「きっかけがあること」が53.9%と最も多くなっています。次いで、「取組の効果がわかること」(37.2%)、「一緒に取り組む仲間がいること」(34.9%)となっています。

図表 3-25 健康の保持・増進のために必要だと思っていることを続ける方法



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
毎回リバウンドする。忙しくて、ストレスで外食やそうざいを買いがちだけど、自炊すると良いと思う（お金の節約にもなる）	女性	10歳代	東部
同一の目的を持った組織、団体、グループ、仲間等があること！	男性	20歳代	中部
毎日の習慣にするために運動する時間や場所を決める	男性	30歳代	中部
体重や血圧等体重計や血圧計で数値確認し計る事を習慣づける。	男性	40歳代	中部
女房、娘からの指摘	男性	50歳代	中部
無理をしない。	男性	60歳代	北部
無理な取組は長続き出来ない。その取組が楽しいもので、生活の一部に入りこんでいたら、自然と継続出来ると思います。	女性	70歳以上	中部

【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「取組への励ましやごほうびがあること」「一緒に取り組む仲間がいること」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
きっかけがあること	53.9	57.7	50.0	66.7	66.3	49.3	58.8
取組の具体的な例があること	16.7	14.3	18.8	33.3	15.7	16.9	17.6
取組の自己管理ができること	22.4	25.5	18.8	66.7	21.3	23.0	20.6
取組への励ましやごほうびがあること	24.2	21.9	26.7	0.0	42.7	18.3	23.5
取組の効果がわかること	37.2	35.7	38.6	33.3	44.9	34.5	38.2
一緒に取り組む仲間がいること	34.9	31.6	38.1	33.3	48.3	30.6	35.3
その他	8.5	7.7	9.4	0.0	4.5	9.7	8.8
不明	6.0	6.1	5.9	0.0	0.0	7.6	8.8

年代別でみると、回答者全体と比較して『20歳代』『40歳代』では「取組への励ましやごほうびがあること」が高く、『30歳代』では「きっかけがあること」「取組の効果がわかること」などが高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
きっかけがあること	53.9	57.1	43.2	64.2	56.9	56.4	53.4	46.7
取組の具体的な例があること	16.7	23.8	18.9	16.4	10.3	9.1	12.3	26.7
取組の自己管理ができること	22.4	19.0	21.6	23.9	20.7	12.7	21.9	30.0
取組への励ましやごほうびがあること	24.2	28.6	37.8	43.3	37.9	18.2	12.3	7.8
取組の効果がわかること	37.2	19.0	29.7	62.7	31.0	27.3	35.6	36.7
一緒に取り組む仲間がいること	34.9	33.3	43.2	44.8	37.9	32.7	28.8	28.9
その他	8.5	4.8	8.1	6.0	10.3	16.4	8.2	5.6
不明	6.0	0.0	2.7	1.5	0.0	0.0	4.1	21.1

エリア別でみると、回答者全体と比較して『松永』で「取組の効果がわかること」「取組の具体的な例があること」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
きっかけがあること	53.9	52.4	50.0	52.4	49.3	54.4	60.0	81.8	0.0
取組の具体的な例があること	16.7	16.5	13.3	38.1	17.4	22.8	2.9	9.1	0.0
取組の自己管理ができること	22.4	23.8	16.7	14.3	23.2	26.3	20.0	13.6	66.7
取組への励ましやごほうびがあること	24.2	23.8	30.0	23.8	15.9	24.6	28.6	31.8	66.7
取組の効果がわかること	37.2	40.9	46.7	57.1	30.4	33.3	17.1	36.4	66.7
一緒に取り組む仲間がいること	34.9	37.8	40.0	38.1	31.9	26.3	37.1	31.8	33.3
その他	8.5	10.4	3.3	4.8	7.2	8.8	11.4	4.5	0.0
不明	6.0	4.3	3.3	9.5	8.7	8.8	5.7	4.5	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『正規雇用労働者』では「取組への励ましやごほうびがあること」が高く、『学生』では「一緒に取り組む仲間がいること」「取組への励ましやごほうびがあること」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
きっかけがあること	53.9	58.1	56.3	38.7	48.4	52.6	54.9
取組の具体的な例があること	16.7	12.9	16.7	6.5	22.6	19.7	20.9
取組の自己管理ができること	22.4	21.8	18.8	12.9	22.6	31.6	20.9
取組への励ましやごほうびがあること	24.2	34.7	27.1	22.6	38.7	13.2	13.2
取組の効果がわかること	37.2	40.3	41.7	38.7	19.4	39.5	34.1
一緒に取り組む仲間がいること	34.9	37.9	35.4	22.6	45.2	35.5	30.8
その他	8.5	8.9	8.3	9.7	6.5	6.6	9.9
不明	6.0	0.8	2.1	9.7	3.2	13.2	8.8

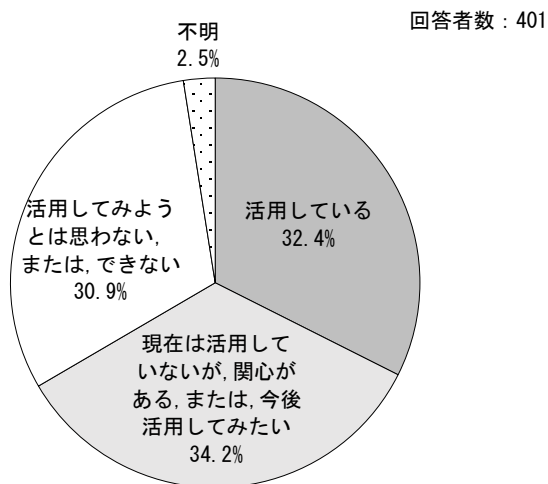
問5

健康の保持・増進のためにスマートフォンなどのアプリ（歩数、カロリー計算など）を活用していますか。当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい」が34.2%、「活用している」が32.4%、「活用してみようとは思わない、または、できない」が30.9%となっており、大きな差はありません。

図表 3-26 健康の保持・増進のためのスマートフォンなどのアプリの活用状況・意向



【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『男性』で「活用してみようとは思わない、または、できない」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
活用している	32.4	30.6	33.7	66.7	27.0	34.5	29.4
現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい	34.2	30.1	38.1	33.3	41.6	30.2	47.1
活用してみようとは思わない、または、できない	30.9	37.2	25.2	0.0	31.5	32.0	20.6
不明	2.5	2.0	3.0	0.0	0.0	3.2	2.9

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』『20歳代』では「現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい」が高く、『50歳代』では「活用している」が高く、『60歳代』では「活用してみようとは思わない、または、できない」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
活用している	32.4	19.0	24.3	31.3	34.5	47.3	24.7	35.6
現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい	34.2	47.6	45.9	34.3	37.9	29.1	30.1	30.0
活用してみようとは思わない、または、できない	30.9	33.3	29.7	34.3	27.6	23.6	42.5	25.6
不明	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	8.9

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』では「活用している」が高く、『松永』では「現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
活用している	32.4	34.8	43.3	23.8	24.6	35.1	31.4	31.8	0.0
現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい	34.2	36.0	26.7	47.6	37.7	31.6	25.7	18.2	100.0
活用してみようとは思わない、または、できない	30.9	27.4	30.0	28.6	33.3	28.1	40.0	50.0	0.0
不明	2.5	1.8	0.0	0.0	4.3	5.3	2.9	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『学生』で「現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
活用している	32.4	39.5	37.5	32.3	19.4	34.2	23.1
現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい	34.2	32.3	33.3	35.5	48.4	28.9	36.3
活用してみようとは思わない、または、できない	30.9	27.4	27.1	29.0	32.3	30.3	38.5
不明	2.5	0.8	2.1	3.2	0.0	6.6	2.2

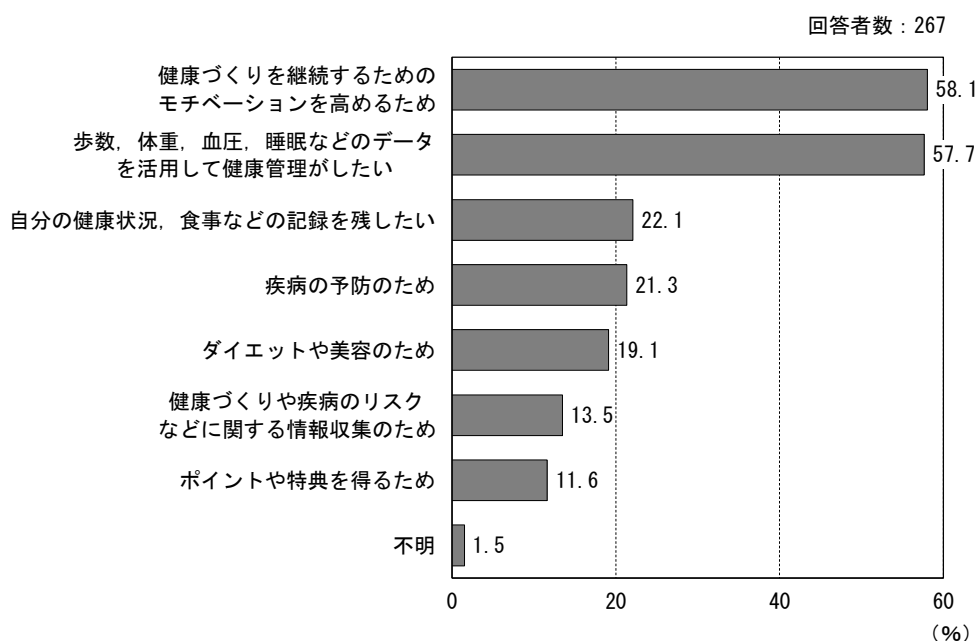
問6

【問5で「①活用している」「②現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい」と答えた方にお聞きします。】
その理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」をしてください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため」(58.1%)と「歩数、体重、血圧、睡眠などのデータを活用して健康管理がしたい」(57.7%)が多くなっています。

図表 3-27 健康の保持・増進のためのスマートフォンなどのアプリを「活用している」「現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい」と回答した理由



【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『男性』で「疾病の予防のため」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい(子育て世帯)』で「健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため」「ダイエットや美容のため」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	267	119	145	3	61	180	26
健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため	58.1	60.5	55.9	66.7	65.6	57.2	46.2
歩数、体重、血圧、睡眠などのデータを活用して健康管理がしたい	57.7	62.2	54.5	33.3	54.1	58.9	57.7
自分の健康状況、食事などの記録を残したい	22.1	25.2	20.0	0.0	19.7	23.9	15.4
ダイエットや美容のため	19.1	14.3	22.8	33.3	27.9	16.1	19.2
ポイントや特典を得るため	11.6	9.2	13.8	0.0	18.0	10.0	7.7
健康づくりや疾病のリスクなどに関する情報収集のため	13.5	16.0	11.0	33.3	9.8	15.6	7.7
疾病の予防のため	21.3	28.6	15.9	0.0	14.8	24.4	15.4
不明	1.5	0.8	2.1	0.0	1.6	1.7	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「自分の健康状況、食事などの記録を残したい」が高く、『20歳代』では「ダイエットや美容のため」が高く、『30歳代』では「健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため」「ダイエットや美容のため」が高く、『70歳以上』では「歩数、体重、血圧、睡眠などのデータを活用して健康管理がしたい」「疾病の予防のため」などが高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	267	14	26	44	42	42	40	59
健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため	58.1	35.7	34.6	70.5	64.3	57.1	57.5	61.0
歩数、体重、血圧、睡眠などのデータを活用して健康管理がしたい	57.7	57.1	46.2	61.4	61.9	42.9	52.5	71.2
自分の健康状況、食事などの記録を残したい	22.1	35.7	23.1	27.3	16.7	21.4	17.5	22.0
ダイエットや美容のため	19.1	21.4	42.3	29.5	23.8	14.3	5.0	10.2
ポイントや特典を得るため	11.6	7.1	15.4	20.5	19.0	11.9	5.0	3.4
健康づくりや疾病のリスクなどに関する情報収集のため	13.5	0.0	3.8	11.4	2.4	11.9	20.0	27.1
疾病の予防のため	21.3	0.0	11.5	15.9	21.4	14.3	20.0	40.7
不明	1.5	0.0	0.0	0.0	2.4	2.4	5.0	0.0

エリア別でみると、回答者全体と比較して『松永』では「歩数、体重、血圧、睡眠などのデータを活用して健康管理がしたい」「自分の健康状況、食事などの記録を残したい」が高く、『東部』では「健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため」「疾病の予防のため」が高く、『神辺』では「健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため」「歩数、体重、血圧、睡眠などのデータを活用して健康管理がしたい」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	267	116	21	15	43	38	20	11	3
健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため	58.1	57.8	47.6	53.3	53.5	71.1	70.0	45.5	33.3
歩数、体重、血圧、睡眠などのデータを活用して健康管理がしたい	57.7	52.6	38.1	80.0	62.8	60.5	70.0	54.5	100.0
自分の健康状況、食事などの記録を残したい	22.1	19.8	19.0	40.0	20.9	26.3	5.0	36.4	66.7
ダイエットや美容のため	19.1	20.7	28.6	13.3	14.0	18.4	15.0	18.2	33.3
ポイントや特典を得るため	11.6	12.9	14.3	6.7	7.0	10.5	5.0	18.2	66.7
健康づくりや疾病のリスクなどに関する情報収集のため	13.5	13.8	14.3	13.3	9.3	18.4	20.0	0.0	0.0
疾病の予防のため	21.3	19.8	14.3	20.0	18.6	31.6	25.0	9.1	66.7
不明	1.5	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『自営業』では「健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため」が高く、『学生』では「自分の健康状況、食事などの記録を残したい」「ダイエットや美容のため」が高く、『主夫・主婦』では「健康づくりや疾病のリスクなどに関する情報収集のため」が高く、『その他』では「疾病の予防のため」「健康づくりや疾病のリスクなどに関する情報収集のため」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	267	89	34	21	21	48	54
健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため	58.1	61.8	55.9	77.4	33.3	64.6	51.9
歩数、体重、血圧、睡眠などのデータを活用して健康管理がしたい	57.7	56.2	58.8	52.4	66.7	56.3	59.3
自分の健康状況、食事などの記録を残したい	22.1	21.3	23.5	28.6	33.3	22.9	14.8
ダイエットや美容のため	19.1	25.8	17.6	19.0	33.3	14.6	7.4
ポイントや特典を得るため	11.6	16.9	17.6	19.0	14.3	4.2	1.9
健康づくりや疾病のリスクなどに関する情報収集のため	13.5	5.6	5.9	19.0	0.0	25.0	24.1
疾病の予防のため	21.3	14.6	14.7	28.6	9.5	20.8	38.9
不明	1.5	1.1	0.0	0.0	0.0	4.2	1.9

問7

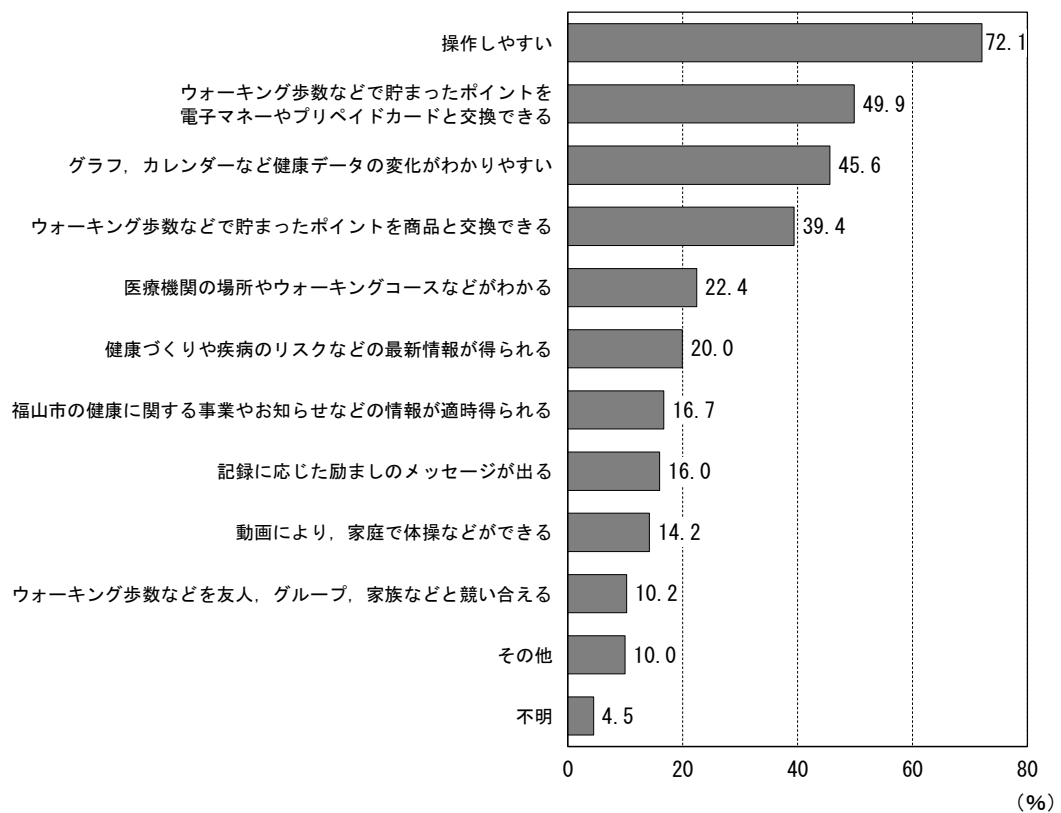
本市独自の「健康増進アプリ」では、健康づくりの取組を継続するための方法として、ウォーキングの歩数などで貯まったポイントの特典と交換できる仕組みを検討しています。アプリにどのような機能があれば長く活用できると思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「操作しやすい」が72.1%と最も多くなっています。次いで、「ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる」(49.9%)、「グラフ、カレンダーなど健康データの変化がわかりやすい」(45.6%)、「ウォーキング歩数などで貯まったポイントを商品と交換できる」(39.4%)となっています。

図表 3-28 本市独自の「健康増進アプリ」を長く活用するための機能

回答者数：401



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
GPS との同期。	男性	10 歳代	松永
全市民向けにつくっていると思うが、どの年代にも合うアプリというのは厳しいと思う。対象年代を絞って、使いこなせる項目を取捨選択して欲しい。	女性	20 歳代	中部
ゲーム感覚で遊べるものにする	男性	30 歳代	北部
市の独自アプリは不要	男性	40 歳代	不明
スマホに負荷をかけすぎない事。	男性	50 歳代	中部
何でもポイントを付ける手法はいかがなものかと思う。必要にせまられるような機能を考えるべきだと思う。	男性	60 歳代	中部

【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『女性』で「ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる」「グラフ、カレンダーなど健康データの変化がわかりやすい」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
操作しやすい	72.1	70.4	73.3	100.0	75.3	70.1	79.4
グラフ、カレンダーなど健康データの変化がわかりやすい	45.6	43.9	47.0	66.7	61.8	40.6	44.1
記録に応じた励ましのメッセージが出る	16.0	15.8	16.3	0.0	12.4	16.2	23.5
健康づくりや疾病のリスクなどの最新情報が得られる	20.0	22.4	17.3	33.3	16.9	20.1	26.5
ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる	49.9	42.3	57.4	33.3	66.3	43.9	55.9
ウォーキング歩数などで貯まったポイントを商品と交換できる	39.4	34.2	43.6	100.0	44.9	36.0	52.9
ウォーキング歩数などを友人、グループ、家族などと競い合える	10.2	10.2	10.4	0.0	19.1	8.3	2.9
動画により、家庭で体操などができる	14.2	11.7	16.8	0.0	12.4	14.4	17.6
福山市の健康に関する事業やお知らせなどの情報が適時得られる	16.7	20.4	13.4	0.0	7.9	18.7	23.5
医療機関の場所やウォーキングコースなどがわかる	22.4	23.5	21.3	33.3	22.5	23.0	17.6
その他	10.0	11.7	8.4	0.0	11.2	10.1	5.9
不明	4.5	5.1	4.0	0.0	0.0	5.8	5.9

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「ウォーキング歩数などで貯まったポイントを商品と交換できる」が高く、『20歳代』『30歳代』では「ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる」「グラフ、カレンダーなど健康データの変化がわかりやすい」などが高く、『40歳代』では「ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる」が高く、『70歳以上』では「健康づくりや疾病のリスクなどの最新情報が得られる」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
操作しやすい	72.1	66.7	64.9	73.1	69.0	74.5	72.6	75.6
グラフ、カレンダーなど健康データの変化がわかりやすい	45.6	52.4	67.6	59.7	55.2	32.7	31.5	37.8
記録に応じた励ましのメッセージが出る	16.0	9.5	18.9	16.4	12.1	7.3	15.1	24.4
健康づくりや疾病のリスクなどの最新情報が得られる	20.0	14.3	16.2	25.4	10.3	14.5	17.8	30.0
ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる	49.9	57.1	67.6	68.7	69.0	49.1	32.9	28.9
ウォーキング歩数などで貯まったポイントを商品と交換できる	39.4	61.9	56.8	50.7	44.8	29.1	26.0	32.2
ウォーキング歩数などを友人、グループ、家族などと競い合える	10.2	4.8	24.3	14.9	15.5	3.6	4.1	7.8
動画により、家庭で体操などができる	14.2	4.8	13.5	13.4	12.1	14.5	15.1	17.8
福山市の健康に関する事業やお知らせなどの情報が適時得られる	16.7	9.5	13.5	9.0	10.3	14.5	23.3	25.6
医療機関の場所やウォーキングコースなどがわかる	22.4	9.5	32.4	31.3	20.7	14.5	24.7	18.9
その他	10.0	4.8	2.7	11.9	17.2	10.9	9.6	7.8
不明	4.5	4.8	0.0	3.0	0.0	0.0	5.5	12.2

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』では「ウォーキング歩数などで貯まったポイントを商品と交換できる」が高く、『東部』では「記録に応じた励ましのメッセージが出る」が高く、『神辺』では「操作しやすい」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
操作しやすい	72.1	73.2	73.3	66.7	65.2	68.4	88.6	68.2	100.0
グラフ、カレンダーなど健康データの変化がわかりやすい	45.6	50.0	40.0	52.4	40.6	43.9	40.0	36.4	100.0
記録に応じた励ましのメッセージが出る	16.0	18.9	10.0	19.0	10.1	26.3	2.9	13.6	0.0
健康づくりや疾病のリスクなどの最新情報が得られる	20.0	19.5	13.3	14.3	17.4	26.3	20.0	22.7	66.7
ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる	49.9	46.3	53.3	42.9	43.5	57.9	54.3	63.6	100.0
ウォーキング歩数などで貯まったポイントを商品と交換できる	39.4	38.4	50.0	28.6	39.1	45.6	31.4	36.4	66.7
ウォーキング歩数などを友人、グループ、家族などと競い合える	10.2	10.4	16.7	19.0	5.8	8.8	5.7	13.6	33.3
動画により、家庭で体操などができる	14.2	12.8	23.3	19.0	11.6	17.5	17.1	4.5	0.0
福山市の健康に関する事業やお知らせなどの情報が適時得られる	16.7	19.5	10.0	23.8	14.5	10.5	14.3	18.2	66.7
医療機関の場所やウォーキングコースなどがわかる	22.4	25.6	23.3	19.0	15.9	17.5	20.0	31.8	66.7
その他	10.0	9.8	10.0	9.5	10.1	8.8	14.3	9.1	0.0
不明	4.5	4.9	0.0	9.5	7.2	5.3	0.0	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『学生』では「ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる」「グラフ、カレンダーなど健康データの変化がわかりやすい」などが高く、『主夫・主婦』では「動画により、家庭で体操などができる」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
操作しやすい	72.1	70.2	77.1	64.5	74.2	72.4	73.6
グラフ、カレンダーなど健康データの変化がわかりやすい	45.6	51.6	52.1	35.5	61.3	36.8	39.6
記録に応じた励ましのメッセージが出る	16.0	10.5	14.6	9.7	16.1	21.1	22.0
健康づくりや疾病のリスクなどの最新情報が得られる	20.0	15.3	18.8	19.4	12.9	23.7	26.4
ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる	49.9	58.1	56.3	58.1	64.5	39.5	36.3
ウォーキング歩数などで貯まったポイントを商品と交換できる	39.4	40.3	29.2	41.9	61.3	38.2	36.3
ウォーキング歩数などを友人、グループ、家族などと競い合える	10.2	11.3	12.5	12.9	16.1	11.8	3.3
動画により、家庭で体操などができる	14.2	12.9	12.5	6.5	6.5	26.3	12.1
福山市の健康に関する事業やお知らせなどの情報が適時得られる	16.7	11.3	12.5	16.1	9.7	21.1	25.3
医療機関の場所やウォーキングコースなどがわかる	22.4	19.4	18.8	29.0	25.8	25.0	23.1
その他	10.0	10.5	6.3	19.4	3.2	9.2	11.0
不明	4.5	1.6	2.1	6.5	3.2	7.9	6.6

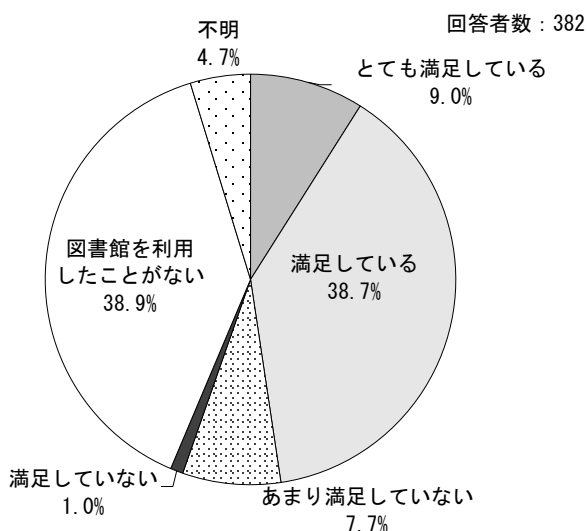
(4) 図書館の利用について

問 1-1 図書館の資料の貸出や各種サービスについて、当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、満足（「とても満足している」と「満足している」の合計）が47.6%と、不満（「あまり満足していない」と「満足していない」の合計）の8.7%を上回っている。また、「図書館を利用したことがない」が38.9%を占めている。

図表 3-29 図書館の資料の貸出や各種サービスの満足度



【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「満足している」「とても満足している」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
とても満足している	9.0	8.7	9.4	0.0	14.6	7.2	8.8
満足している	38.7	35.2	41.1	100.0	44.9	36.3	41.2
あまり満足していない	7.7	6.6	8.9	0.0	13.5	5.8	8.8
満足していない	1.0	1.0	1.0	0.0	1.1	1.1	0.0
図書館を利用したことがない	38.9	43.4	35.1	0.0	25.8	43.2	38.2
不明	4.7	5.1	4.5	0.0	0.0	6.5	2.9

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「とても満足している」が高く、『20歳代』では「満足している」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
とても満足している	9.0	19.0	10.8	11.9	15.5	10.9	5.5	1.1
満足している	38.7	33.3	54.1	34.3	37.9	40.0	37.0	37.8
あまり満足していない	7.7	9.5	8.1	10.4	10.3	9.1	8.2	2.2
満足していない	1.0	0.0	0.0	1.5	1.7	1.8	1.4	0.0
図書館を利用したことがない	38.9	38.1	27.0	41.8	34.5	34.5	42.5	44.4
不明	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	5.5	14.4

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』では「図書館を利用したことがない」が低く、『東部』では「満足している」が低くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
とても満足している	9.0	9.1	16.7	0.0	5.8	15.8	8.6	0.0	0.0
満足している	38.7	45.1	40.0	38.1	36.2	28.7	31.4	31.8	66.7
あまり満足していない	7.7	7.3	10.0	4.8	10.1	7.0	11.4	0.0	0.0
満足していない	1.0	0.6	0.0	4.8	1.4	1.8	0.0	0.0	0.0
図書館を利用したことがない	38.9	34.1	26.7	42.9	43.5	42.1	40.0	63.6	33.3
不明	4.7	3.7	6.7	9.5	2.9	5.3	8.6	4.5	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『自営業』では「図書館を利用したことがない」が高く、『学生』では「とても満足している」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
とても満足している	9.0	12.9	12.5	3.2	19.4	6.6	2.2
満足している	38.7	39.5	39.6	35.5	38.7	42.1	35.2
あまり満足していない	7.7	9.7	12.5	3.2	6.5	6.6	5.5
満足していない	1.0	1.6	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0
図書館を利用したことがない	38.9	35.5	29.2	58.1	35.5	35.5	46.2
不明	4.7	0.8	2.1	0.0	0.0	9.2	11.0

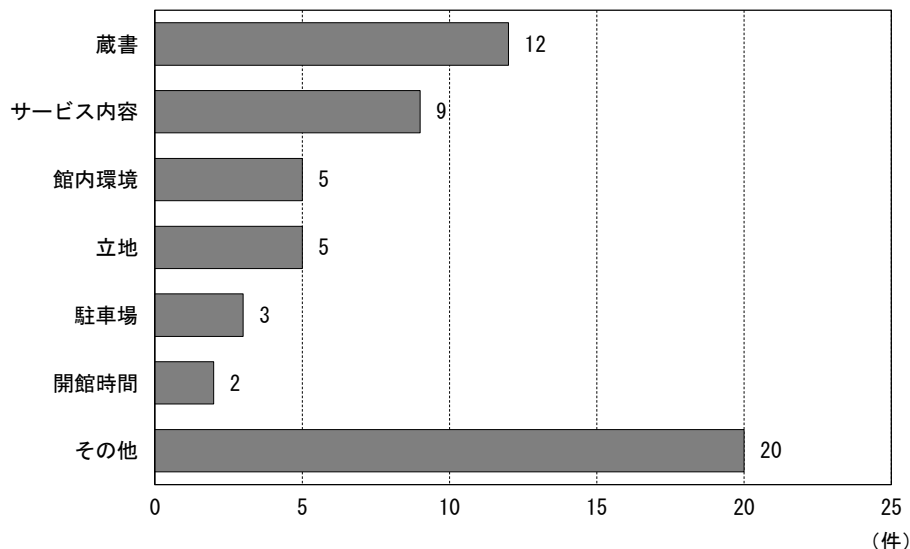
問 1-2

問 1-1 で「③あまり満足していない」、「④満足していない」と答えた方はその理由を自由記述欄に記入してください。【自由記述】

【回答者全体】

「蔵書」に関する内容が 12 件と最も多くなっています。次いで、「サービス内容」(9 件)、「館内環境」(5 件)、「立地」(5 件) などとなっています。

図表 3-30 図書館の資料の貸出や各種サービスに「あまり満足していない」「満足していない」と回答した理由



図表 3-31 図書館の資料の貸出や各種サービスに「あまり満足していない」「満足していない」と回答した理由の主な意見

蔵書 (12 件)

自由記述	性別	年代	エリア
期限通りに返却されていない。それをこちらから問い合わせしないと分からない。人気の本は順番待ちが長い。本を充実させて欲しい。	男性	30 歳代	南部
ほぼ毎週 1 回利用しています。予算の都合もあるでしょうか、人気の本が 200 人待ちといったことが多く、改善を検討願いたい。	女性	40 歳代	東部
読みたい本が少ない	男性	60 歳代	北部

サービス内容 (9 件)

自由記述	性別	年代	エリア
電子図書貸出サービスをもっと周知すべき。	女性	20 歳代	中部
ネットで予約をよくしますが、他の図書館からの取り寄せの際など、「到着しました」の連絡をするような機能になっていないので、気付かずに取置き期間が過ぎてしまう。「予約できた」、「本が届いた」、「取り置き期間間近」など、メールなどでお知らせがほしい。	女性	40 歳代	中部
返却時に係の人が書庫や他の図書館分を分類していて、いつも待たされている。それは返却者の前でやる仕事ではない。返却者が去った後にしたい。	男性	50 歳代	中部

館内環境 (5 件)

自由記述	性別	年代	エリア
マナーの悪い人間がいるから行きたくない	女性	10 歳代	東部
勉強のために利用したが、うるさかった。	女性	50 歳代	北部

立地 (5 件)

自由記述	性別	年代	エリア
図書館が遠いのであまり利用できていない。本屋さんで購入して読むことが多い	女性	60 歳代	中部
遠すぎる。公民館に来るといいうが、公民館でさえ遠すぎる。結局、本は買うしかない。	女性	60 歳代	神辺

駐車場 (3 件)

自由記述	性別	年代	エリア
ゆっくりしたいがパーキングの料金がかかり、早く出るようにしている。せっかく行ったのだから、できれば一日ゆっくりしたい。せめている間は無料にしてほしい。	男性	30 歳代	中部
開館時間でも、外の返却口を利用したい。返却だけなのに、駐車場にとめるのが時間かかる。駐車場がいっぱいで待ち時間が長いと、返却するのに時間がかかる。	女性	50 歳代	南部

開館時間 (2 件)

自由記述	性別	年代	エリア
いつも混んでいる。働いている人（日中）にとっては、利用時間帯が合わない。	女性	10 歳代	東部
市立学校への貸出（団体貸出）が平日の 17 時までになっているのですが、通常の業務が忙しいためなかなかその時間に学校として利用することが難しいです。授業に活用したいのに多くの図書を借りられないのが残念です。せめて土曜日にも学校に対しての貸出業務をしていただければ、利用しやすくなります。	女性	30 歳代	神辺

その他 (20 件)

自由記述	性別	年代	エリア
わざわざ図書館にまで行かない。	女性	60 歳代	南部
図書館へ行ってまで本を読んでいない。知識・情報は他の物で調べている。	女性	70 歳以上	中部

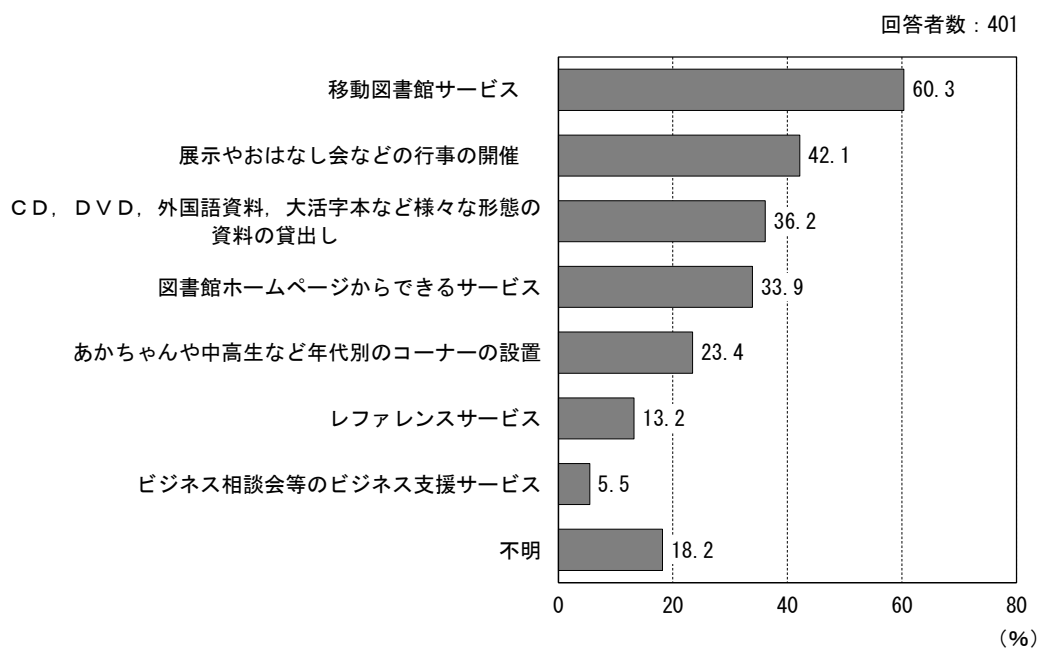
問 2

次の図書館サービスの中で知っているもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「移動図書館サービス」が60.3%と最も多くなっています。次いで、「展示やおはなし会などの行事の開催」(42.1%)、「CD、DVD、外国語資料、大活字本など様々な形態の資料の貸出し」(36.2%)、「図書館ホームページからできるサービス」(33.9%)となっています。

図表 3-32 図書館サービスの中で知っているもの



【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『女性』で「移動図書館サービス」「展示やおはなし会などの行事の開催」などが高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「移動図書館サービス」「展示やおはなし会などの行事の開催」などが高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
移動図書館サービス	60.3	53.1	67.3	66.7	66.3	59.4	52.9
展示やおはなし会などの行事の開催	42.1	28.6	55.4	33.3	65.2	35.6	35.3
レファレンスサービス	13.2	11.2	15.3	0.0	11.2	12.9	20.6
ビジネス相談会等のビジネス支援サービス	5.5	5.6	5.4	0.0	4.5	6.1	2.9
CD、DVD、外国語資料、大活字本など様々な形態の資料の貸出し	36.2	32.1	40.6	0.0	47.2	32.7	35.3
あかちゃんや中高生など年代別のコーナーの設置	23.4	10.7	35.6	33.3	42.7	16.9	26.5
図書館ホームページからできるサービス	33.9	28.1	39.6	33.3	43.8	31.7	26.5
不明	18.2	20.9	15.3	33.3	4.5	21.9	23.5

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「CD、DVD、外国語資料、大活字本など様々な形態の資料の貸出し」「あかちゃんや中高生など年代別のコーナーの設置」が高く、『20歳代』『40歳代』では「展示やおはなし会などの行事の開催」「CD、DVD、外国語資料、大活字本など様々な形態の資料の貸出し」などが高く、『30歳代』では「展示やおはなし会などの行事の開催」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
移動図書館サービス	60.3	61.9	59.5	59.7	62.1	63.6	64.4	54.4
展示やおはなし会などの行事の開催	42.1	47.6	64.9	52.2	58.6	36.4	37.0	21.1
レファレンスサービス	13.2	19.0	24.3	11.9	19.0	18.2	5.5	7.8
ビジネス相談会等のビジネス支援サービス	5.5	9.5	10.8	6.0	1.7	14.5	2.7	1.1
CD、DVD、外国語資料、大活字本など様々な形態の資料の貸出し	36.2	61.9	51.4	31.3	48.3	38.2	30.1	23.3
あかちゃんや中高生など年代別のコーナーの設置	23.4	38.1	51.4	28.4	34.5	18.2	15.1	7.8
図書館ホームページからできるサービス	33.9	38.1	45.9	38.8	44.8	43.6	24.7	18.9
不明	18.2	9.5	2.7	6.0	17.2	12.7	24.7	34.4

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』で「移動図書館サービス」「展示やおはなし会などの行事の開催」などが高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
移動図書館サービス	60.3	60.4	73.3	33.3	60.9	64.9	62.9	59.1	0.0
展示やおはなし会などの行事の開催	42.1	44.5	60.0	38.1	43.5	35.1	31.4	40.9	0.0
レファレンスサービス	13.2	14.0	13.3	9.5	15.9	14.0	8.6	9.1	0.0
ビジネス相談会等のビジネス支援サービス	5.5	6.7	13.3	4.8	5.8	3.5	0.0	0.0	0.0
CD、DVD、外国語資料、大活字本など様々な形態の資料の貸出し	36.2	39.6	50.0	33.3	34.8	35.1	31.4	9.1	33.3
あかちゃんや中高生など年代別のコーナーの設置	23.4	23.8	36.7	23.8	20.3	22.8	28.6	9.1	0.0
図書館ホームページからできるサービス	33.9	37.2	50.0	28.6	21.7	38.6	28.6	27.3	33.3
不明	18.2	14.0	13.3	28.6	24.6	19.3	22.9	13.6	33.3

職業別でみると、回答者全体と比較して『非正規雇用労働者』では「展示やおはなし会などの行事の開催」「あかちゃんや中高生など年代別のコーナーの設置」が高く、『学生』では「CD、DVD、外国語資料、大活字本など様々な形態の資料の貸出し」「図書館ホームページからできるサービス」などが高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
移動図書館サービス	60.3	66.9	68.8	54.8	54.8	64.5	47.3
展示やおはなし会などの行事の開催	42.1	40.3	60.4	35.5	51.6	47.4	29.7
レファレンスサービス	13.2	11.3	20.8	12.9	25.8	9.2	11.0
ビジネス相談会等のビジネス支援サービス	5.5	5.6	4.2	6.5	16.1	5.3	2.2
CD、DVD、外国語資料、大活字本など様々な形態の資料の貸出し	36.2	37.9	35.4	45.2	61.3	32.9	25.3
あかちゃんや中高生など年代別のコーナーの設置	23.4	22.6	39.6	12.9	41.9	26.3	11.0
図書館ホームページからできるサービス	33.9	36.3	43.8	38.7	54.8	27.6	22.0
不明	18.2	12.1	10.4	19.4	6.5	21.1	31.9

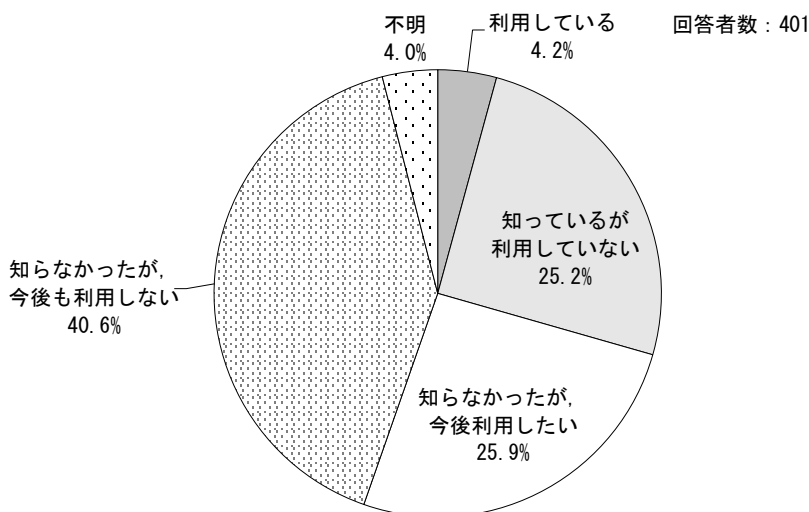
問3

2020年（令和2年）7月から試行導入した「電子図書貸出サービス」について、当てはまるものに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「知らなかったが、今後も利用しない」が40.6%を占めます。次いで、「知らなかったが、今後利用したい」(25.9%)、「知っているが利用していない」(25.2%)、「利用している」(4.2%)となっています。

図表 3-33 「電子図書貸出サービス」の利用状況・意向



【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『男性』では「知らなかったが、今後も利用しない」が高く、『女性』では「知っているが利用していない」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』では「知っているが利用していない」「知らなかったが、今後利用したい」が高く、『いいえ（子育て世帯以外）』では「知らなかったが、今後も利用しない」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
利用している	4.2	3.6	5.0	0.0	7.9	3.2	2.9
知っているが利用していない	25.2	19.9	30.7	0.0	40.4	21.2	17.6
知らなかったが、今後利用したい	25.9	23.0	29.2	0.0	34.8	22.7	29.4
知らなかったが、今後も利用しない	40.6	50.0	30.7	100.0	16.9	47.5	47.1
不明	4.0	3.6	4.5	0.0	0.0	5.4	2.9

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』『20歳代』では「知らなかったが、今後利用したい」が高く、『40歳代』では「知っているが利用していない」が高く、『60歳代』『70歳以上』では「知らなかったが、今後利用しない」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
利用している	4.2	0.0	8.1	6.0	3.4	7.3	4.1	1.1
知っているが利用していない	25.2	14.3	16.2	32.8	39.7	25.5	21.9	18.9
知らなかったが、今後利用したい	25.9	38.1	40.5	34.3	25.9	30.9	16.4	15.6
知らなかったが、今後利用しない	40.6	47.6	35.1	26.9	29.3	34.5	52.1	53.3
不明	4.0	0.0	0.0	0.0	1.7	1.8	5.5	11.1

エリア別でみると、回答者全体と比較して『神辺』で「知らなかったが、今後利用しない」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
利用している	4.2	3.0	10.0	4.8	4.3	8.8	0.0	0.0	0.0
知っているが利用していない	25.2	25.0	26.7	19.0	26.1	26.3	28.6	18.2	33.3
知らなかったが、今後利用したい	25.9	31.1	33.3	28.6	23.2	19.3	14.3	22.7	0.0
知らなかったが、今後利用しない	40.6	36.0	26.7	42.9	43.5	42.1	54.3	54.5	66.7
不明	4.0	4.9	3.3	4.8	2.9	3.5	2.9	4.5	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『非正規雇用労働者』では「知っているが利用していない」が高く、『自営業』『その他』では「知らなかったが、今後利用しない」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
利用している	4.2	6.5	8.3	0.0	3.2	1.3	3.3
知っているが利用していない	25.2	25.8	35.4	22.6	16.1	34.2	15.4
知らなかったが、今後利用したい	25.9	33.1	20.8	25.8	35.5	22.4	18.7
知らなかったが、今後利用しない	40.6	33.1	35.4	51.6	45.2	32.9	54.9
不明	4.0	1.6	0.0	0.0	0.0	9.2	7.7

(5) 敬老行事について

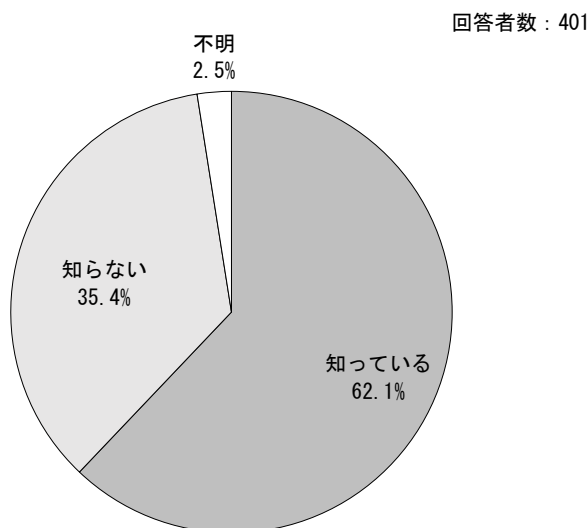
問 1

今年の敬老の日がいつか知っていますか。当てはまるものに「○」を記入してください。
【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「知っている」(62.1%)が「知らない」(35.4%)を上回っています。

図表 3-34 今年の敬老の日がいつかについて



【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい(子育て世帯)』で「知らない」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
知っている	62.1	60.7	62.9	100.0	52.8	65.5	58.8
知らない	35.4	36.7	34.7	0.0	47.2	30.9	41.2
不明	2.5	2.6	2.5	0.0	0.0	3.6	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』から『30歳代』では「知らない」が高く、『50歳代』『60歳代』では「知っている」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
知っている	62.1	38.1	54.1	43.3	56.9	76.4	72.6	71.1
知らない	35.4	61.9	45.9	56.7	43.1	21.8	21.9	23.3
不明	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	5.5	5.6

エリア別でみると、回答者全体と比較して『東部』で「知っている」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
知っている	62.1	62.8	63.3	61.9	62.3	73.7	60.0	31.8	33.3
知らない	35.4	34.1	33.3	38.1	36.2	24.6	37.1	63.6	66.7
不明	2.5	3.0	3.3	0.0	1.4	1.8	2.9	4.5	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『学生』で「知らない」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
知っている	62.1	58.9	66.7	71.0	45.2	69.7	60.4
知らない	35.4	40.3	33.3	25.8	54.8	25.0	35.2
不明	2.5	0.8	0.0	3.2	0.0	5.3	4.4

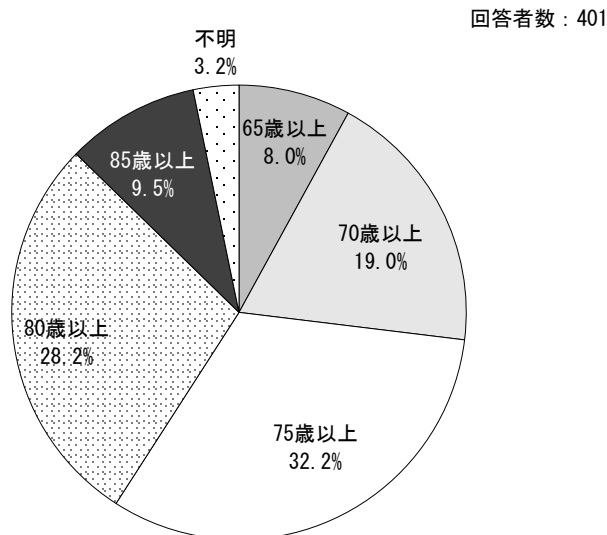
問 2

敬老のお祝いをする年齢として適切だと感じるのは何歳ですか。当てはまるもの1つに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「75歳以上」が32.2%と最も高く、次いで、「80歳以上」(28.2%)、「70歳以上」(19.0%)、「85歳以上」(9.5%)、「65歳以上」(8.0%)となっています。

図表 3-35 敬老のお祝いをする年齢として適切だと感じる年齢



【属性別】

性別と子育て世帯別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
65歳以上	8.0	7.7	8.4	0.0	12.4	6.1	11.8
70歳以上	19.0	17.3	20.8	0.0	23.6	17.6	17.6
75歳以上	32.2	35.7	28.7	33.3	32.6	31.7	35.3
80歳以上	28.2	25.5	30.2	66.7	23.6	29.9	26.5
85歳以上	9.5	10.2	8.9	0.0	7.9	10.4	5.9
不明	3.2	3.6	3.0	0.0	0.0	4.3	2.9

年代別で見ると、回答者全体と比較して『10歳代』では「65歳以上」が高く、『20歳代』では「65歳以上」「70歳以上」が高く、『60歳代』では「75歳以上」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
65歳以上	8.0	19.0	29.7	10.4	3.4	10.9	1.4	1.1
70歳以上	19.0	23.8	29.7	25.4	24.1	25.5	6.8	11.1
75歳以上	32.2	28.6	24.3	29.9	24.1	27.3	45.2	35.6
80歳以上	28.2	23.8	16.2	22.4	32.8	27.3	28.8	35.6
85歳以上	9.5	4.8	0.0	11.9	10.3	7.3	13.7	10.0
不明	3.2	0.0	0.0	0.0	5.2	1.8	4.1	6.7

エリア別で見ると、回答者全体と比較して『南部』では「65歳以上」が高く、『松永』では「75歳以上」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
65歳以上	8.0	8.5	23.3	4.8	4.3	7.0	2.9	9.1	0.0
70歳以上	19.0	22.0	13.3	0.0	20.3	15.8	11.4	36.4	33.3
75歳以上	32.2	31.7	13.3	47.6	36.2	31.6	37.1	22.7	66.7
80歳以上	28.2	26.8	33.3	33.3	27.5	33.3	31.4	13.6	0.0
85歳以上	9.5	8.5	6.7	14.3	8.7	10.5	14.3	9.1	0.0
不明	3.2	2.4	10.0	0.0	2.9	1.8	2.9	9.1	0.0

職業別で見ると、回答者全体と比較して『学生』では「65歳以上」が高く、『主夫・主婦』では「80歳以上」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
65歳以上	8.0	11.3	8.3	3.2	19.4	6.6	2.2
70歳以上	19.0	25.0	18.8	25.8	25.8	11.8	12.1
75歳以上	32.2	29.8	41.7	22.6	35.5	28.9	35.2
80歳以上	28.2	22.6	22.9	29.0	16.1	39.5	33.0
85歳以上	9.5	10.5	8.3	19.4	3.2	6.6	9.9
不明	3.2	0.8	0.0	0.0	0.0	6.6	7.7

問3

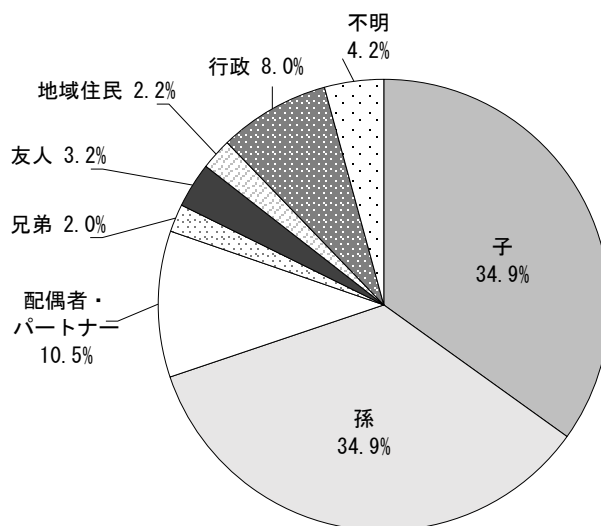
敬老のお祝いをしてもらいたい相手は誰ですか。当てはまるもの1つに「○」を記入してください。(75歳以下の方は、御自身がお祝いされる年齢になった時にどのように感じるか考えて回答してください。)【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「子」と「孫」がそれぞれ34.9%と最も高く、次いで、「配偶者・パートナー」(10.5%)となり、全体の8割が身内となっています。

図表 3-36 敬老のお祝いをしてもらいたい相手

回答者数：401



【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『女性』で「孫」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい(子育て世帯)』で「孫」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
子	34.9	37.8	32.2	33.3	39.3	33.5	35.3
孫	34.9	28.1	41.1	66.7	49.4	29.9	38.2
配偶者・パートナー	10.5	12.8	8.4	0.0	4.5	12.9	5.9
兄弟	2.0	2.6	1.5	0.0	1.1	2.2	2.9
友人	3.2	3.1	3.5	0.0	1.1	4.0	2.9
地域住民	2.2	2.0	2.5	0.0	1.1	2.5	2.9
行政	8.0	10.2	5.9	0.0	3.4	9.0	11.8
不明	4.2	3.6	5.0	0.0	0.0	6.1	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』から『30歳代』では「孫」が高く、『60歳代』では「子」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
子	34.9	14.3	37.8	34.3	34.5	32.7	45.2	32.2
孫	34.9	57.1	48.6	50.7	32.8	29.1	24.7	25.6
配偶者・パートナー	10.5	14.3	8.1	3.0	17.2	9.1	13.7	10.0
兄弟	2.0	0.0	0.0	0.0	5.2	3.6	2.7	1.1
友人	3.2	9.5	2.7	3.0	0.0	10.9	1.4	1.1
地域住民	2.2	4.8	0.0	3.0	1.7	3.6	1.4	2.2
行政	8.0	0.0	2.7	6.0	5.2	7.3	5.5	17.8
不明	4.2	0.0	0.0	0.0	3.4	3.6	5.5	10.0

エリア別でみると、回答者全体と比較して『松永』で「子」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
子	34.9	36.6	30.0	52.4	26.1	36.8	40.0	27.3	33.3
孫	34.9	34.1	43.3	23.8	33.3	35.1	37.1	40.9	33.3
配偶者・パートナー	10.5	11.6	3.3	9.5	17.4	7.0	8.6	4.5	0.0
兄弟	2.0	2.4	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	4.5	0.0
友人	3.2	3.0	3.3	0.0	5.8	1.8	0.0	9.1	0.0
地域住民	2.2	3.0	3.3	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
行政	8.0	6.1	10.0	14.3	5.8	10.5	11.4	4.5	33.3
不明	4.2	3.0	6.7	0.0	7.2	3.5	2.9	9.1	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『学生』で「孫」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
子	34.9	37.9	37.5	41.9	25.8	31.6	33.0
孫	34.9	37.9	35.4	29.0	48.4	34.2	28.6
配偶者・パートナー	10.5	12.1	12.5	6.5	12.9	9.2	8.8
兄弟	2.0	2.4	2.1	0.0	0.0	0.0	4.4
友人	3.2	3.2	4.2	3.2	6.5	3.9	1.1
地域住民	2.2	0.8	2.1	6.5	3.2	2.6	2.2
行政	8.0	4.0	4.2	9.7	3.2	11.8	13.2
不明	4.2	1.6	2.1	3.2	0.0	6.6	8.8

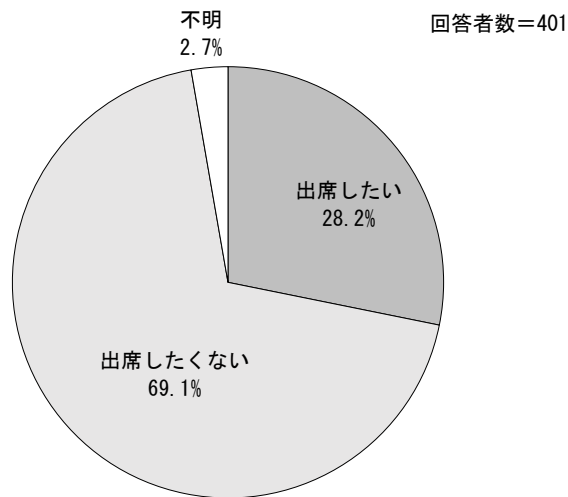
問4-1

各学区（地区）で開催される敬老会へ出席したいと思いますか。当てはまるものに「○」を記入してください。（75歳以下の方は、御自身がお祝いされる年齢になった時にどのように感じるか考えて回答してください。）【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「出席したくない」（69.1%）が「出席したい」（28.2%）を上回っています。

図表 3-37 各学区（地区）で開催される敬老会への出席について



【属性別】

性別と子育て世帯別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
出席したい	28.2	29.6	27.2	0.0	27.0	29.1	23.5
出席したくない	69.1	67.9	69.8	100.0	73.0	67.3	73.5
不明	2.7	2.6	3.0	0.0	0.0	3.6	2.9

年代別で見ると、回答者全体と比較して『30歳代』では「出席したくない」が高く、『70歳以上』では「出席したい」が高くなっていますが、すべての年代で「出席したくない」が「出席したい」を上回っています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
出席したい	28.2	28.6	21.6	19.4	36.2	23.6	23.3	38.9
出席したくない	69.1	71.4	78.4	80.6	62.1	74.5	74.0	53.3
不明	2.7	0.0	0.0	0.0	1.7	1.8	2.7	7.8

エリア別でみると、回答者全体と比較して『松永』で「出席したくない」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
出席したい	28.2	28.0	26.7	19.0	24.6	36.8	28.6	31.8	0.0
出席したくない	69.1	68.9	73.3	81.0	71.0	59.6	68.6	68.2	100.0
不明	2.7	3.0	0.0	0.0	4.3	3.5	2.9	0.0	0.0

職業別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

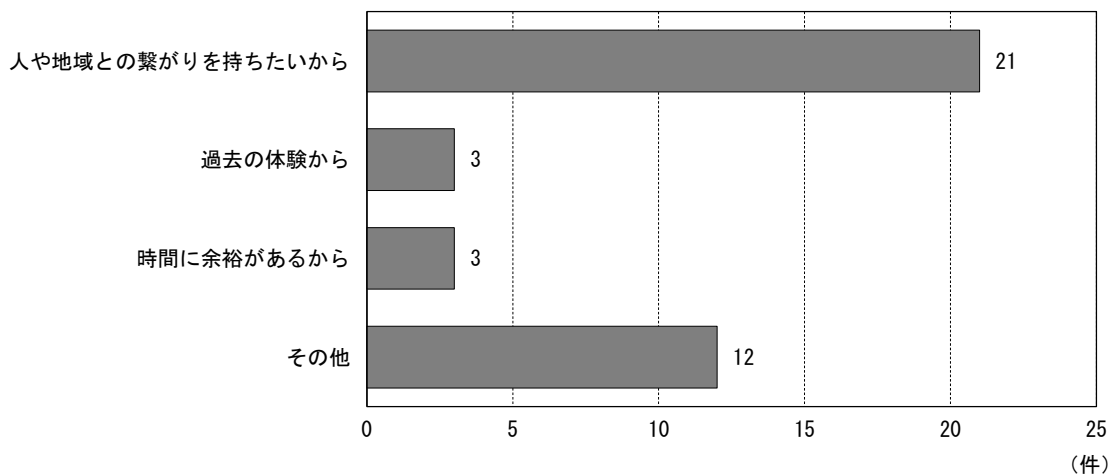
	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
出席したい	28.2	22.6	33.3	32.3	25.8	32.9	28.6
出席したくない	69.1	76.6	66.7	67.7	74.2	60.5	65.9
不明	2.7	0.8	0.0	0.0	0.0	6.6	5.5

問4-2 問4-1で「①出席したい」又は「②出席したくない」と回答した理由を自由記述欄に記入してください。(75歳以下の方は、御自身がお祝いされる年齢になった時にどのように感じるか考えて回答してください。)【自由記述】

【回答者全体】

各学区（地区）で開催される敬老会へ「出席したい」と回答した理由をみると、「人や地域との繋がりをもちたいから」に関する内容が21件と最も多くなっています。次いで、「過去の体験から」（3件）、「時間に余裕があるから」（3件）などとなっています。

図表3-38 各学区（地区）で開催される敬老会へ「出席したい」と回答した理由



図表3-39 各学区（地区）で開催される敬老会へ「出席したい」と回答した理由の主な意見

人や地域との繋がりをもちたいから（21件）

自由記述	性別	年代	エリア
地域の同年代の方との交流ができる。地域の高齢者で誰が元気なのか確認ができて、ちょっとした同窓会の気分が味わえると思う	女性	40歳代	北部
地域行事として開催してくれているので、地域活性化のためにも参加すべきと考えてます。	男性	60歳代	中部
安否確認、健康への感謝など。	男性	70歳以上	中部

過去の体験から（3件）

自由記述	性別	年代	エリア
以前1回だけ役員として参加した事がある。皆さんの和気あいあいとした笑顔がとても嬉しかった。	男性	50歳代	中部

時間に余裕があるから（3件）

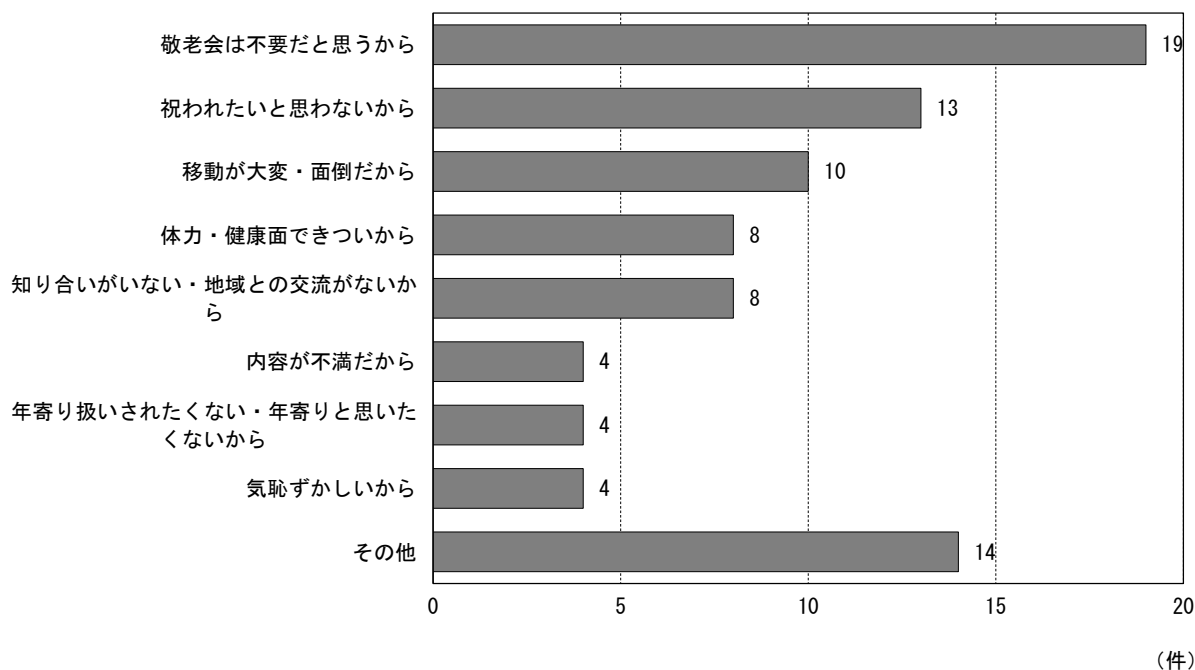
自由記述	性別	年代	エリア
老後はヒマになるだろうし、地域で関係を作った方がいいから。	女性	20歳代	中部

その他（12件）

自由記述	性別	年代	エリア
人生山あり谷あり 年輪を積み重ねてここまで来られた姿に感動する。	男性	70歳以上	中部

各学区（地区）で開催される敬老会へ「出席したくない」と回答した理由をみると、「敬老会は不要だと思うから」に関する内容が19件と最も多くなっています。次いで、「祝われたいと思わないから」（13件）、「移動が大変・面倒だから」（10件）、「体力・健康面できついから」（8件）、「知り合いがいない・地域との交流がないから」（8件）などとなっています。

図表 3-40 各学区（地区）で開催される敬老会へ「出席したくない」と回答した理由



図表 3-41 各学区（地区）で開催される敬老会へ「出席したくない」と回答した理由の主な意見

敬老会は不要だと思うから（19件）

自由記述	性別	年代	エリア
敬老の祝いはいらない。何故祝われたいといけないのか、わからない。記念品ってほしいもらっても困るものばかり。お金をかけるならタクシーチケットとか食事券とか商品券にするか、介護保険料から差っ引いてくれた方がマシ。	女性	40歳代	松永
敬老会はやらなくても良いのではないのでしょうか。一箇所に集まり、興味の無いものを見せられるそれだけで負担になります。私達世代はそれぞれ自由に好きなことを好きなタイミングで気兼ねなくしたい！又、お手伝いする側になった事もあります、とにかく負担に感じました！家族で祝えば良い事です。	女性	60歳代	中部
年寄りが非常に増えている中、お祝いを行政がする必要はないと思う。小育て中の若い人にすべきだと思う。	男性	70歳以上	北部

祝われたいと思わないから（13件）

自由記述	性別	年代	エリア
知らない人に祝われても嬉しいと思わないから。	男性	30歳代	中部
祝ってもらってもいいし、知らない人もいる中でめんどくさい。時間がかかる。昔と違うので、時代に合った形でよいのではないのでしょうか。	女性	50歳代	神辺
ありがたみを感じない。	男性	70歳以上	中部

移動が大変・面倒だから（10件）

自由記述	性別	年代	エリア
足を運ばなくて、オンラインでいいのかと。行くのが、おっくう。	男性	30歳代	中部
行事（人が多く集まる場）が苦手。特に年齢を重ねたら、出向くのがおっくうになると思う。税金をもっと若い人に使ってほしい。	女性	40歳代	東部
開催場所が遠方、移動手段の問題あり。	男性	70歳以上	中部

知り合いがいない・地域との交流がないから（8件）

自由記述	性別	年代	エリア
地域での関わりが少なくなっている今、知り合いがいない可能性がある。	男性	30歳代	北部
知り合いがいる訳ではないので、敬老会にはいかななくてもよい。同窓会なら行きたいと思うが、出身が福山ではないので、同窓会も叶わない。	女性	40歳代	東部
地区に長寿を祝い合う仲間が居ない	男性	70歳以上	中部

体力・健康面できついから（8件）

自由記述	性別	年代	エリア
体力的にしんどくなりそうだから。	女性	20歳代	中部
学校の体育館では冷房もなく大変。自分で行けない場合家族や地域の方にお世話になることになる。	女性	60歳代	北部
足腰が痛くなって出席が出来ない	女性	70歳以上	中部

内容が不満だから（4件）

自由記述	性別	年代	エリア
楽しくない演劇など	男性	60歳代	北部
暑い中で、出席するのが大変。知人とおしゃべりするのは楽しみだが、催し物を見させられるのは苦痛	女性	60歳代	神辺

年寄り扱いされたくない・年寄りと思いたくないから（4件）

自由記述	性別	年代	エリア
年寄りあつかいされても嬉しくないと思う。	女性	10歳代	東部
まだ若いから	男性	70歳以上	南部

気恥ずかしいから（4件）

自由記述	性別	年代	エリア
自分から祝ってもらいに行く気には恥ずかしくてなれない。	男性	40歳代	東部
私は、恥ずかしいと感じると思う。（長寿な方が増えているので、成人式の老人版になりそう。）100才を超えないと、敬老とは言えない時代になっている様な気がする。	男性	50歳代	中部

その他（14件）

自由記述	性別	年代	エリア
他にやりたいことがあり、しばられたくない。	男性	60歳代	北部
今の社会は老人を知らな過ぎる。老人になって分かる多くのことが分からなくなった社会が大問題と思う。	男性	70歳以上	北部

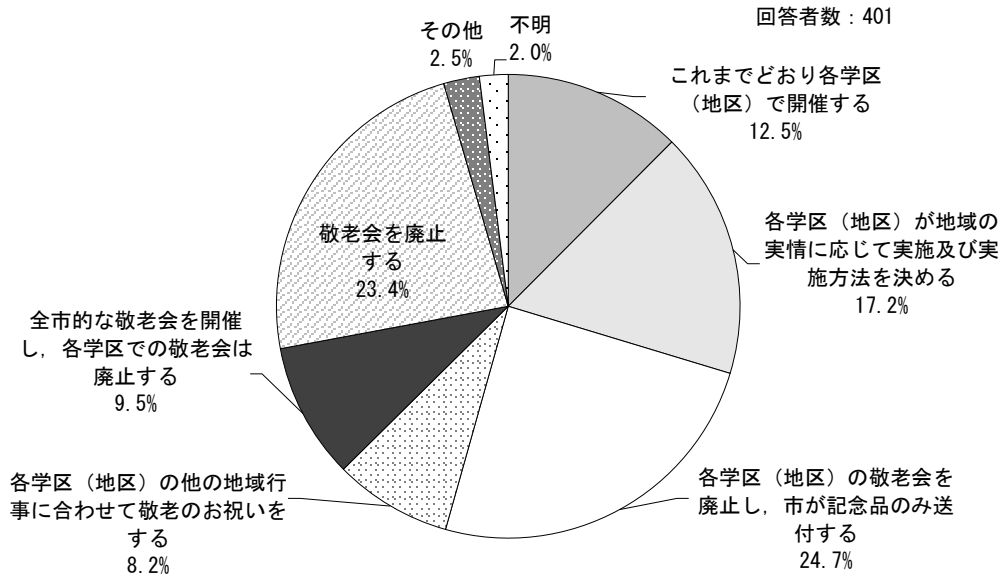
問5

各学区（地区）の実施団体構成員（自治会連合会会員など）の高齢化や減少などに伴い敬老会の開催にかかる負担が増加し、課題となっています。今後の敬老会について、どうすべきだと思いますか。当てはまるもの1つに「○」を記入してください。【単数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「各学区（地区）の敬老会を廃止し、市が記念品のみ送付する」が24.7%と最も高く、次いで、「敬老会を廃止する」（23.4%）、「各学区（地区）が地域の実情に応じて実施及び実施方法を決める」（17.2%）、「これまでどおり各学区（地区）で開催する」（12.5%）となっています。

図表 3-42 今後の敬老会をどうすべきかについての意向



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
各地区というのが厳しくなってくるのであれば、全市にし、記念品も送るのが理想的。	女性	20 歳代	東部
地区で可能ならば存続し、可能なら NPO に外注という選択肢があってもよいと思います。	男性	30 歳代	中部
出身地と居住地の学区で実情が相当違います。地域コミュニティにおいて開催可能な地域は極力そうすべきと思います。	男性	40 歳代	中部
こどもの日、父の日、母の日のように感謝やお祝いの気持ちを社会全体で共有できればよいのでは。行政主催の行事への参加や記念品ではなく、敬老の日をきっかけに家族が集うような機運づくりを行政が後押しする。	女性	50 歳代	松永
敬老は尊いことだと思うが行政主導で行う必要があるのかと思う。心の問題なのでそう言う趣旨を啓発するだけでよいのではないかと思う	男性	60 歳代	中部
敬老会は必要ないと思う。もっと 20 才未満とか若い人に使うべき	男性	70 歳以上	北部

【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「各学区（地区）の敬老会を廃止し、市が記念品のみ送付する」が低くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
これまでどおり各学区（地区）で開催する	12.5	15.8	8.9	33.3	13.5	11.5	17.6
各学区（地区）が地域の実情に応じて実施及び実施方法を定める	17.2	17.3	16.8	33.3	16.9	18.3	8.8
各学区（地区）の敬老会を廃止し、市が記念品のみ送付する	24.7	21.4	28.2	0.0	19.1	25.9	29.4
各学区（地区）の他の地域行事に合わせて敬老のお祝いをする	8.2	8.2	8.4	0.0	12.4	6.8	8.8
全市的な敬老会を開催し、各学区での敬老会は廃止する	9.5	11.2	7.9	0.0	9.0	9.4	11.8
敬老会を廃止する	23.4	21.9	24.8	33.3	27.0	22.3	23.5
その他	2.5	2.6	2.5	0.0	2.2	2.9	0.0
不明	2.0	1.5	2.5	0.0	0.0	2.9	0.0

年代別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
これまでどおり各学区（地区）で開催する	12.5	19.0	18.9	10.4	12.1	9.1	6.8	16.7
各学区（地区）が地域の実情に応じて実施及び実施方法を定める	17.2	19.0	16.2	14.9	17.2	23.6	17.8	14.4
各学区（地区）の敬老会を廃止し、市が記念品のみ送付する	24.7	28.6	16.2	25.4	20.7	18.2	23.3	34.4
各学区（地区）の他の地域行事に合わせて敬老のお祝いをする	8.2	0.0	13.5	11.9	13.8	9.1	4.1	4.4
全市的な敬老会を開催し、各学区での敬老会は廃止する	9.5	4.8	10.8	10.4	12.1	5.5	16.4	4.4
敬老会を廃止する	23.4	28.6	24.3	23.9	20.7	29.1	26.0	17.8
その他	2.5	0.0	0.0	3.0	3.4	3.6	2.7	2.2
不明	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	2.7	5.6

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』で「敬老会を廃止する」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
これまでどおり各学区（地区）で開催する	12.5	12.2	10.0	14.3	11.6	15.8	14.3	9.1	0.0
各学区（地区）が地域の実情に応じて実施及び実施方法を定める	17.2	20.7	6.7	9.5	15.9	17.5	20.0	13.6	0.0
各学区（地区）の敬老会を廃止し、市が記念品のみ送付する	24.7	24.4	26.7	28.6	26.1	22.8	22.9	22.7	33.3
各学区（地区）の他の地域行事に合わせて敬老のお祝いをする	8.2	8.5	10.0	9.5	4.3	10.5	11.4	0.0	33.3
全市的な敬老会を開催し、各学区での敬老会は廃止する	9.5	8.5	3.3	4.8	11.6	12.3	8.6	18.2	0.0
敬老会を廃止する	23.4	19.5	36.7	33.3	26.1	17.5	22.9	31.8	33.3
その他	2.5	3.0	6.7	0.0	2.9	1.8	0.0	0.0	0.0
不明	2.0	3.0	0.0	0.0	1.4	1.8	0.0	4.5	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『非正規雇用労働者』で「各学区（地区）が地域の実情に応じて実施及び実施方法を定める」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
これまでどおり各学区（地区）で開催する	12.5	9.7	6.3	19.4	19.4	14.5	13.2
各学区（地区）が地域の実情に応じて実施及び実施方法を定める	17.2	14.5	29.2	19.4	22.6	7.9	19.8
各学区（地区）の敬老会を廃止し、市が記念品のみ送付する	24.7	22.6	29.2	16.1	22.6	30.3	24.2
各学区（地区）の他の地域行事に合わせて敬老のお祝いをする	8.2	8.9	8.3	12.9	9.7	6.6	6.6
全市的な敬老会を開催し、各学区での敬老会は廃止する	9.5	13.7	4.2	3.2	9.7	6.6	11.0
敬老会を廃止する	23.4	26.6	18.8	29.0	16.1	27.6	18.7
その他	2.5	3.2	4.2	0.0	0.0	1.3	3.3
不明	2.0	0.8	0.0	0.0	0.0	5.3	3.3

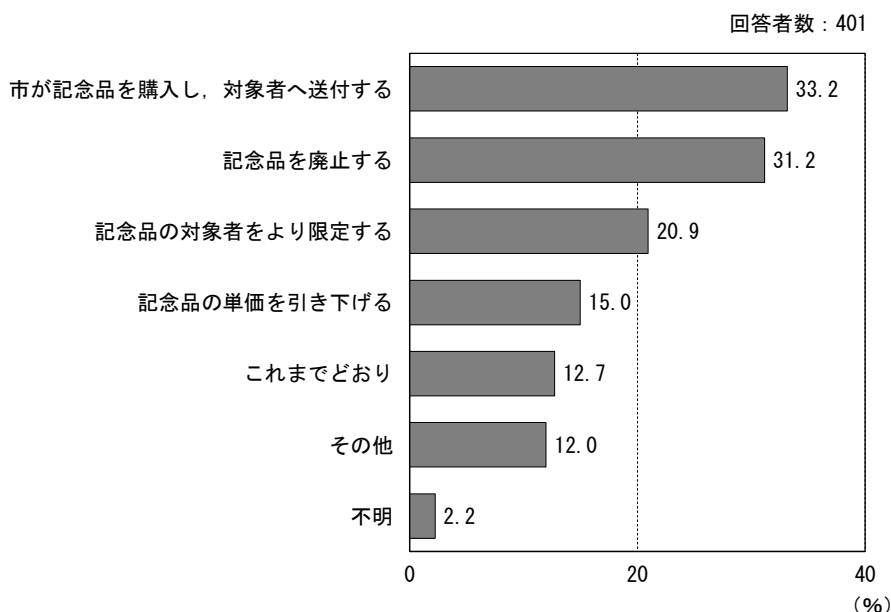
問6

敬老事業の対象者数が増加し、記念品の購入や配布に係る負担が重くなっています。今後の記念品について、どうすべきだと思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「市が記念品を購入し、対象者へ送付する」が33.2%と最も多くなっています。次いで、「記念品を廃止する」(31.2%)、「記念品の対象者をより限定する」(20.9%)となっています。

図表 3-43 今後の記念品をどうすべきかについての意向



【その他回答（抜粋）】

自由記述	性別	年代	エリア
配布に負担が生じるのも分かるが、それが地域のつながりとなり、外部とのコミュニケーションになるならいいと思う（今後、1人住まいの人も増えそうだから）	女性	10歳代	東部
希望する方にのみ、申請するなどして減らす	女性	20歳代	東部
記念品はみんながほしい物かどうか分からないから、記念品を予め公表した上でほしいかどうか希望を聞き、ほしいといった人は取りに行く。（公民館などで引き渡す）	女性	30歳代	神辺
福山カタログギフトとして、スマホで選んでももらい、業者が対象者に直接送る。	女性	40歳代	中部
賞状で良いのでは	女性	50歳代	神辺
マイナンバーカードを活用してポイントを付与する	男性	60歳代	中部
記念品を買うにしても、送付するにしても手間がかかる。必要ないと思う	男性	70歳以上	北部

【属性別】

性別では、回答者全体と比較して大きな差はありません。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「記念品を廃止する」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
市が記念品を購入し、対象者へ送付する	33.2	30.6	35.1	66.7	37.1	32.0	32.4
これまでどおり	12.7	14.3	11.4	0.0	2.2	15.8	14.7
記念品の対象者をより限定する	20.9	21.9	20.3	0.0	22.5	20.5	20.6
記念品の単価を引き下げる	15.0	15.3	14.9	0.0	14.6	13.7	26.5
記念品を廃止する	31.2	29.1	33.7	0.0	41.6	28.4	26.5
その他	12.0	10.2	13.4	33.3	10.1	12.2	14.7
不明	2.2	1.5	3.0	0.0	0.0	3.2	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』では「記念品の単価を引き下げる」が高く、『20歳代』では「市が記念品を購入し、対象者へ送付する」が高く、『40歳代』では「記念品を廃止する」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
市が記念品を購入し、対象者へ送付する	33.2	28.6	45.9	40.3	32.8	29.1	23.3	34.4
これまでどおり	12.7	19.0	2.7	3.0	6.9	12.7	19.2	21.1
記念品の対象者をより限定する	20.9	19.0	16.2	20.9	25.9	9.7	26.0	23.3
記念品の単価を引き下げる	15.0	42.9	24.3	20.9	10.3	9.1	6.8	13.3
記念品を廃止する	31.2	14.3	24.3	38.8	43.1	36.4	32.9	20.0
その他	12.0	14.3	10.8	9.0	13.8	10.9	13.7	12.2
不明	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	4.1	5.6

エリア別でみると、回答者全体と比較して『東部』では「これまでどおり」が高く、『神辺』では「記念品を廃止する」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
市が記念品を購入し、対象者へ送付する	33.2	37.8	30.0	38.1	21.7	35.1	22.9	40.9	66.7
これまでどおり	12.7	8.5	6.7	19.0	15.9	22.8	11.4	13.6	0.0
記念品の対象者をより限定する	20.9	21.3	16.7	19.0	29.0	12.3	25.7	13.6	33.3
記念品の単価を引き下げる	15.0	12.8	10.0	4.8	20.3	15.8	17.1	22.7	33.3
記念品を廃止する	31.2	31.1	36.7	28.6	27.5	24.6	45.7	36.4	0.0
その他	12.0	11.0	10.0	9.5	14.5	10.5	20.0	4.5	33.3
不明	2.2	3.0	0.0	0.0	1.4	3.5	2.9	0.0	0.0

職業別でみると、回答者全体と比較して『学生』で「記念品の単価を引き下げる」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
市が記念品を購入し、対象者へ送付する	33.2	36.3	33.3	41.9	35.5	30.3	27.5
これまでどおり	12.7	7.3	16.7	9.7	12.9	18.4	14.3
記念品の対象者をより限定する	20.9	16.9	29.2	22.6	22.6	18.4	23.1
記念品の単価を引き下げる	15.0	16.9	10.4	6.5	45.2	9.2	12.1
記念品を廃止する	31.2	37.9	29.2	32.3	9.7	30.3	30.8
その他	12.0	11.3	10.4	9.7	12.9	11.8	14.3
不明	2.2	0.8	0.0	3.2	0.0	6.6	2.2

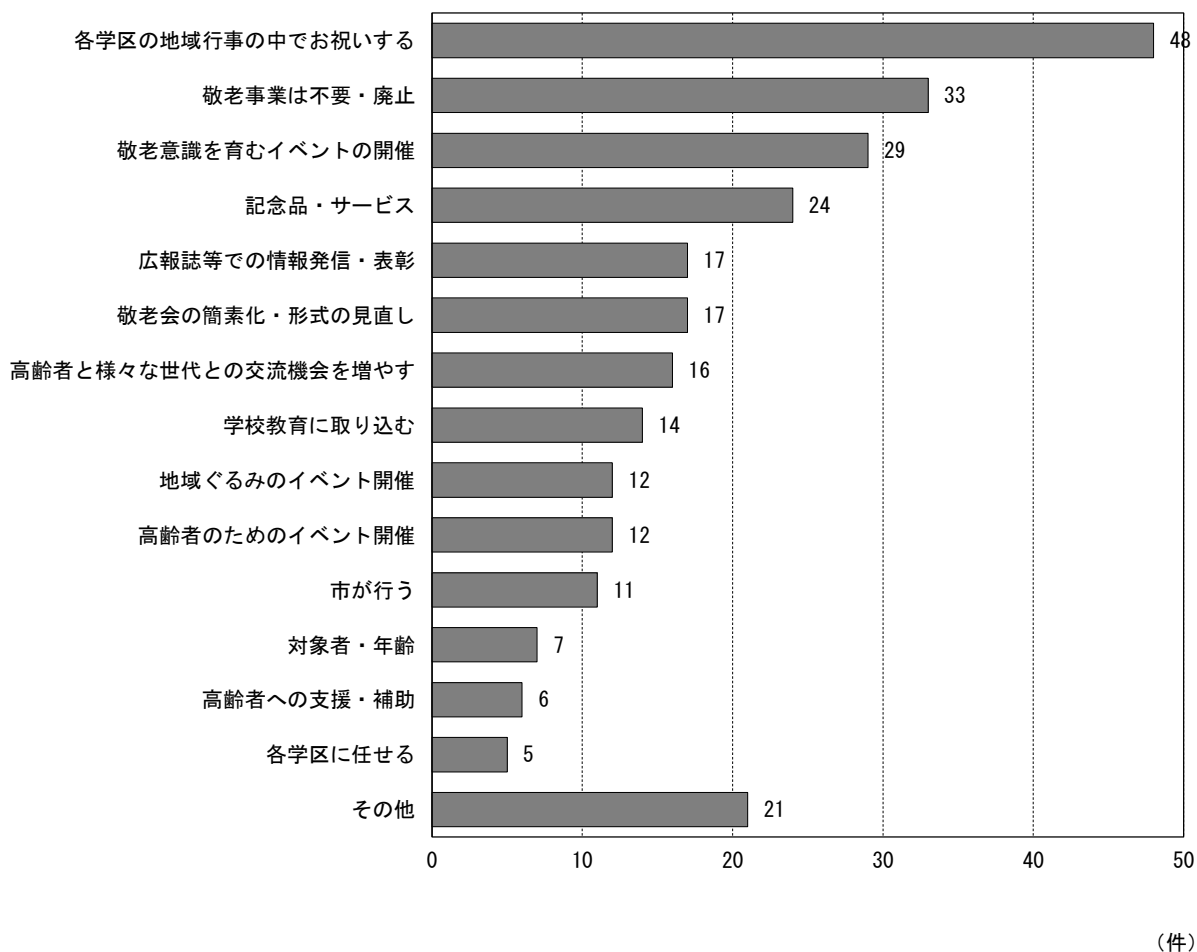
問7

敬老事業を見直し、これまでの形式にとらわれず、長寿を祝い、高齢者を敬う事業を行うとしたら、どのような内容がよいと思われますか、記入してください。【自由記述】

【回答者全体】

「各学区の地域行事の中でお祝いする」に関する内容が48件と最も多くなっています。次いで、「敬老事業は不要・廃止」(33件)、「敬老意識を育むイベントの開催」(29件)、「記念品・サービス」(24件)などとなっています。

図表 3-44 敬老事業を見直すとした場合の内容について



図表 3-45 敬老事業を見直すとした場合の内容についての主な意見

各学区の地域行事の中でお祝いする (48件)

自由記述	性別	年代	エリア
ただ老人を敬うイベントより他のイベントと合わせて開催することがいいと思う。	男性	10歳代	中部
各学区で行う行事で敬老のお祝いをし、地域住民との交流をはかる。	女性	40歳代	中部
行事に参加する人が少ない各区で何かする時にお祝いすれば良いのでは	女性	60歳代	中部
単独の「敬老の日」は地域実施団体の負担が大きいため文化祭など他の事業と併合した事業にする。	男性	70歳以上	東部

敬老事業は不要・廃止（33件）

自由記述	性別	年代	エリア
各家庭ですればいいと思うので、市としてする必要がないと思う。	女性	20歳代	中部
一人暮らしの方や高齢者のみで生活している方が増えていると思います。家族の方が付き添って行事に参加できればいいですが難しくなっていると思います。敬老事業は廃止してもいいと思います。	女性	40歳代	神辺
高齢化のため、みんな同じような年齢になるため、必要ないと考える。	男性	50歳代	松永
敬老会を廃止して、その予算を社会保障費、介護費用等にまわしてほしい。最近元気な高齢者が増えて来ている。（高齢者の中には余り敬老行事（祝）に感心が薄れて来ている。）	男性	70歳以上	東部

敬老意識を育むイベントの開催（29件）

自由記述	性別	年代	エリア
子どもたちの敬老意識を育むイベントの開催（お花紙を使った祖父母に送る花づくり）	女性	20歳代	中部
地域の祭りなどで、敬老の啓蒙を行う。	男性	50歳代	中部
より多くの場所で展示し、どこでも見られる位、誰にでも目につく様、展示場所を増やす。（敬老意識を高める為にも）	女性	50歳代	神辺
青少年の敬老意識を育むイベント。	男性	70歳以上	中部

記念品・サービス（24件）

自由記述	性別	年代	エリア
70歳になったときだけに行政より記念品の贈呈を行うだけでよい。毎年祝う必要はない。	男性	30歳代	中部
家族で祝えるよう、食事券を贈呈する。	女性	40歳代	中部
リーデンローズ等のイベントを無料又は割引にする	男性	60歳代	中部
市が記念品（商品券）を送るだけで良い	女性	70歳以上	北部

広報誌等での情報発信・表彰（17件）

自由記述	性別	年代	エリア
町内や学区のみで配られる「公民館だより」のようなチラシに対象者の名前の記載をする。（人によっては写真と名前）	女性	10歳代	中部
学区任せのものは、学区に住む一部の役員や小学生のいる世帯のみ負担が生じるので、やめてほしい。 式典にしても、会場設営の費用や移動費用が発生するので、市長が動画を撮って、ビデオメッセージを流したら簡単でいいと思う。YouTubeや、市のホームページにリンク貼ったり、あるなら、屋外のモニターなど。市役所の南北2面に屋外モニターでも設置して、こういうことに限らず、啓発に動画を流したら効果的かと思う。	女性	40歳代	中部
地域社会へ貢献されている具体例を紹介し合う、また貢献者を表彰する。	男性	60歳代	北部
プライバシー保護法に抵触しない範囲で、地区で今年は何人が敬老になったとか、月次発行の広報誌等で情報発信したら、どうか。	女性	70歳以上	東部

敬老会の簡素化・形式の見直し（17件）

自由記述	性別	年代	エリア
Zoomなどのオンラインを活用する。	男性	10歳代	松永
各学区や地区の負担にならないようにする 上手くいっている県や地域を真似る	女性	30歳代	中部
人生100年時代を迎え、対象者が多く、敬老会運営者の負担が増え、運営者の確保が難しくなり運営ができなくなる恐れがある。また、敬老会への参加者も固定化されているように思えるので大胆な見直しをしてほしい。たとえば、対象年齢の引き上げ、市内を東西南北に分け会場を4カ所程度で実施する等。	男性	60歳代	中部
民生委員、老人クラブを活用する。	男性	70歳以上	北部

高齢者と様々な世代との交流機会を増やす（16件）

自由記述	性別	年代	エリア
各地域ごとに三世代ふれあいイベントを一層強化する事により、家庭地域とのつながりが強くなり、地域がまとまる。	男性	10歳代	北部
長寿を祝い、高齢者を敬うことは、先人の知恵や技術を重んじ、後世に引き継ぐことと繋がる。であれば逆に、高齢者から若者へ向けて、これまでの人生で学んできたことを発表できる、「高齢者による伝承の場」の事業としてはどうか。	女性	30歳代	中部
同年代の方たちとコミュニケーションが取れる催しが良いと思います。友達を増やし孤立化を抑制できるよう、一時的なイベントではなく継続的な交流の場が必要ではないでしょうか。	女性	50歳代	中部
民生委員、老人クラブを活用する。	男性	70歳以上	北部

学校教育に取り込む（14件）

自由記述	性別	年代	エリア
小学校の総合や学活の授業の中に取り組みめる。	女性	20歳代	中部
地域の子供たちに（各学区の小学校など）に総合学習の時間等を使って、地域のおじいちゃんおばあちゃんへお手紙を書いて、送るのが良いと思う。 保護者の立場からですが、地域の子供たちや親も、日々登下校の見守り等していただいている地域のおじいちゃんおばあちゃんへの感謝の気持ちが伝えられるといいなと思います。	女性	30歳代	中部
学区、地区も難しいと思うので、学校の授業の一つとして行うのがいいと思います	女性	50歳代	東部
学校での教育の一環として、敬老の日のお祝いをしてもいいのでは。	女性	60歳代	中部

地域ぐるみのイベント開催（12件）

自由記述	性別	年代	エリア
ただ高齢者を敬おうだけでは、興味のない人が多いと思います。なので地域の一般企業なども巻き込み、例えば一種のお祭りの様なものを開催するというのはどうでしょうか？それによって高齢者だけでなく、その地域の人々も呼び込み、お金を払って楽しめる様なイベントをすることで、経済活性化にも繋がると考えられます。	男性	20歳代	東部
イベント事態は良いと思うが、対象者を限定せずに気軽に立ち寄れる場を提供する	男性	30歳代	中部
子供だけにこだわらずにみんなでお祝いする	女性	50歳代	北部
地域の町民も参加できるものにしては？	男性	60歳代	東部

高齢者のためのイベント開催（12件）

自由記述	性別	年代	エリア
敬老をお祝いする音楽会	男性	10歳代	中部
敬老の日前後の期間に、市の公共施設にてイベントを開催したり、本の読みきかせを行うのが良いと思う。	女性	20歳代	東部
長寿の人達が気軽に参加出来て、喜んで帰れるようなイベントがあればいいと思います。（例）カラオケ大会	男性	60歳代	神辺
記念品なしで、各町内会によるお茶会を開催して、時間内で老人にお茶と会話を楽しんでもらう。	男性	70歳以上	南部

市が行う（11件）

自由記述	性別	年代	エリア
成人式のように全市で行う。	男性	20歳代	東部
全市的な敬老会もあっていいと思います。お一人高齢者さんの出会いの場にもなればいいかも。	女性	30歳代	中部
身内の少ない方もいらっしやると思うので大々的にしないで市の方で対象者のみにしたらいいと思う	女性	50歳代	中部
成人式のように、市として式典を実施する。但し会場は五か所位（北部・南部・西部・東部・中部）で実施する。地域は、別の地域行事とコラボして実施する。	男性	60歳代	中部

対象者・年齢（7件）

自由記述	性別	年代	エリア
100歳以上など、本当に御長寿の方を表彰する会	女性	20歳代	南部
老人の定義の再考が必要では？	女性	60歳代	南部
85歳以上で介護も受けない元気で生活されている方の長寿を祝ってあげて欲しいと思います	女性	70歳以上	神辺

高齢者への支援・補助（6件）

自由記述	性別	年代	エリア
困り事を聞く、話し相手になる。介護の必要性あれば地域包括につなげるなど、行政につなげる。	女性	30歳代	東部
高齢者の健康に関する講演会等開催。	女性	60歳代	南部
一人暮らし老人への訪問、見守り、人、生活困窮老人への支援を充実して老人が明るく楽しく生活できる市となるよう希望する	男性	70歳以上	中部

各学区に任せる（5件）

自由記述	性別	年代	エリア
各学区が、それぞれの、やりかたでお祝いする	男性	40歳代	北部
制度を作って、一定の助成金を。各学区にまかせる。	男性	60歳代	北部
各学区（地区）にまかせる。その地区に合った事業にする。	女性	70歳以上	東部

その他 (21 件)

自由記述	性別	年代	エリア
<p>福山市の広報誌で枝広市長が福山市民代表としてお祝いのことばを掲載すれば良い。</p> <p>コロナが無ければ、敬老の日に関係なく、保育所で一緒に過ごしたり小学校の授業に参加したり中学生の相談相手になって欲しいし縫製・農業・料理など得意分野のボランティア指導者になって欲しい一緒に生きてる人として尊重した関わりが必要なのでは？</p> <p>『年寄りだから祝う』にこだわりすぎ。</p>	女性	50 歳代	中部
<p>老人が野菜栽培の方法を教える。老人が山菜取りの方法を指導する。老人がドローンを飛ばして驚かせる。</p> <p>など、スーパーな老人をアピールする。</p>	男性	60 歳代	神辺
<p>行政や地域に頼るのでは無く、高齢者の高齢者による高礼者の為の行事を老人会に委ねてみてはどうか？でも（依存心が強いから無理かも）</p>	男性	70 歳以上	北部

問 8

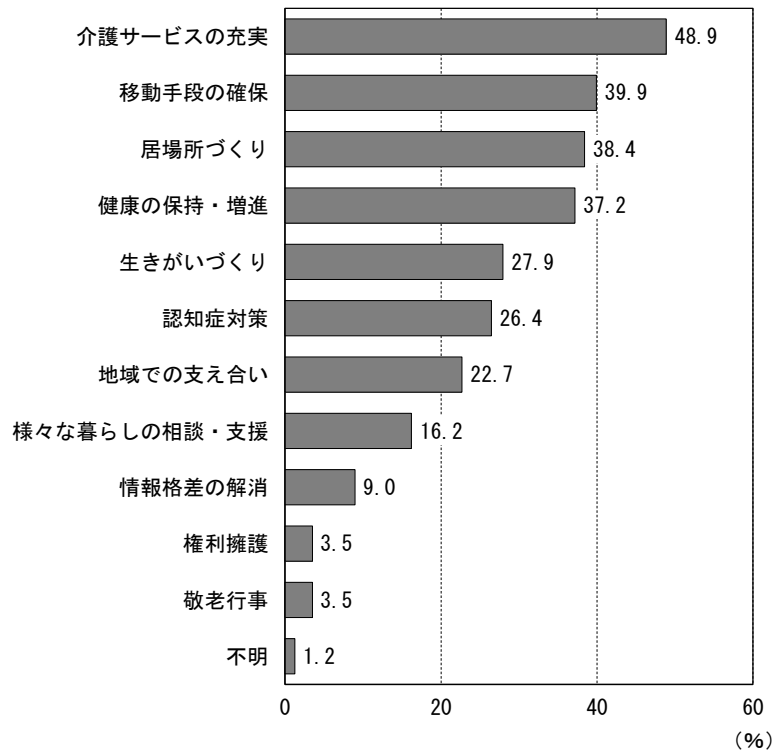
あなたが高齢者の暮らしにかかわる市の事業として重要と思うものに3つまで「○」を記入してください。【複数回答】

【回答者全体】

回答者全体では、「介護サービスの充実」が48.9%と最も多くなっています。次いで、「移動手段の確保」(39.9%)、「居場所づくり」(38.4%)、「健康の保持・増進」(37.2%)となっています。

図表 3-46 高齢者の暮らしにかかわる市の事業として重要と思うもの

回答者数：401



【属性別】

性別でみると、回答者全体と比較して『女性』で「移動手段の確保」が高くなっています。

子育て世帯別でみると、回答者全体と比較して『はい（子育て世帯）』で「居場所づくり」「生きがいづくり」が高くなっています。

	全体	性別			子育て世帯		
		男性	女性	その他	はい	いいえ	不明
回答数	401	196	202	3	89	278	34
健康の保持・増進	37.2	39.8	34.7	33.3	30.3	39.6	35.3
居場所づくり	38.4	37.2	39.1	66.7	46.1	36.3	35.3
生きがいづくり	27.9	28.1	27.7	33.3	36.0	25.2	29.4
認知症対策	26.4	27.0	26.2	0.0	23.6	28.1	20.6
介護サービスの充実	48.9	45.4	52.0	66.7	48.3	48.9	50.0
様々な暮らしの相談・支援	16.2	16.3	15.8	33.3	10.1	18.0	17.6
権利擁護	3.5	4.1	3.0	0.0	4.5	3.2	2.9
情報格差の解消	9.0	9.2	8.9	0.0	9.0	9.0	8.8
敬老行事	3.5	5.1	2.0	0.0	2.2	4.0	2.9
地域での支え合い	22.7	21.9	23.3	33.3	19.1	23.7	23.5
移動手段の確保	39.9	34.2	45.5	33.3	43.8	38.5	41.2
不明	1.2	1.0	1.5	0.0	0.0	1.8	0.0

年代別でみると、回答者全体と比較して『10歳代』『20歳代』では「生きがいづくり」が高く、『30歳代』では「居場所づくり」「移動手段の確保」が高く、『40歳代』では「介護サービスの充実」が高く、『60歳代』では「地域での支え合い」が高くなっています。

	全体	年代						
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答数	401	21	37	67	58	55	73	90
健康の保持・増進	37.2	38.1	40.5	31.3	31.0	32.7	37.0	46.7
居場所づくり	38.4	28.6	40.5	53.7	37.9	41.8	43.8	22.2
生きがいづくり	27.9	38.1	51.4	29.9	34.5	23.6	13.7	24.4
認知症対策	26.4	28.6	24.3	28.4	27.6	18.2	31.5	25.6
介護サービスの充実	48.9	52.4	37.8	46.3	63.8	50.9	45.2	46.7
様々な暮らしの相談・支援	16.2	14.3	8.1	10.4	10.3	18.2	19.2	24.4
権利擁護	3.5	0.0	0.0	1.5	5.2	7.3	5.5	2.2
情報格差の解消	9.0	9.5	8.1	6.0	8.6	12.7	8.2	10.0
敬老行事	3.5	4.8	5.4	0.0	1.7	1.8	4.1	6.7
地域での支え合い	22.7	14.3	24.3	23.9	20.7	18.2	34.2	17.8
移動手段の確保	39.9	38.1	29.7	52.2	31.0	43.6	37.0	41.1
不明	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	4.4

エリア別でみると、回答者全体と比較して『南部』では「移動手段の確保」が高く、『松永』では「認知症対策」「生きがいがづくり」が高く、『東部』では「介護サービスの充実」が高くなっています。

	全体	エリア							
		中部	南部	松永	北部	東部	神辺	市内(小学校区不明)	市外
回答数	401	164	30	21	69	57	35	22	3
健康の保持・増進	37.2	39.6	36.7	33.3	39.1	31.6	40.0	22.7	66.7
居場所づくり	38.4	45.1	36.7	14.3	36.2	36.8	31.4	36.4	33.3
生きがいがづくり	27.9	31.1	20.0	38.1	27.5	19.3	20.0	36.4	66.7
認知症対策	26.4	26.8	16.7	42.9	23.2	28.1	20.0	40.9	0.0
介護サービスの充実	48.9	47.0	50.0	52.4	44.9	66.7	37.1	50.0	0.0
様々な暮らしの相談・支援	16.2	14.6	16.7	9.5	18.8	14.0	25.7	13.6	33.3
権利擁護	3.5	3.7	6.7	4.8	2.9	1.8	2.9	4.5	0.0
情報格差の解消	9.0	8.5	13.3	14.3	10.1	7.0	11.4	0.0	0.0
敬老行事	3.5	4.9	0.0	9.5	2.9	1.8	0.0	4.5	0.0
地域での支え合い	22.7	18.3	20.0	14.3	26.1	31.6	25.7	27.3	33.3
移動手段の確保	39.9	34.8	56.7	38.1	39.1	40.4	48.6	40.9	66.7
不明	1.2	1.8	0.0	0.0	1.4	1.8	0.0	0.0	0.0

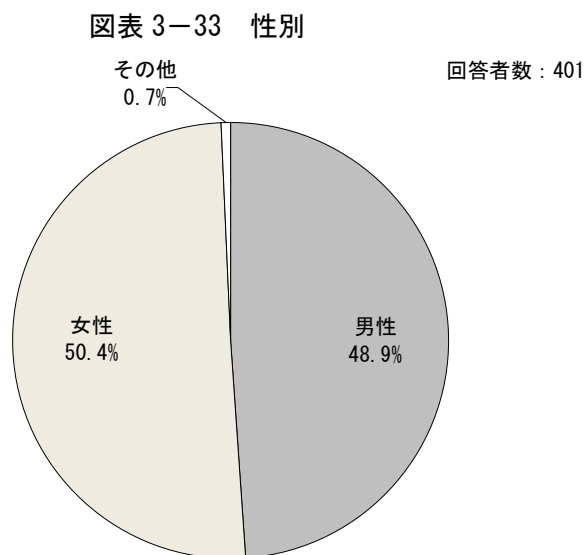
職業別でみると、回答者全体と比較して『自営業』『学生』で「生きがいがづくり」が高くなっています。

	全体	職業					
		正規雇用労働者	非正規雇用労働者	自営業	学生	主夫・主婦	その他
回答数	401	124	48	31	31	76	91
健康の保持・増進	37.2	30.6	37.5	45.2	41.9	42.1	37.4
居場所づくり	38.4	44.4	47.9	35.5	35.5	28.9	35.2
生きがいがづくり	27.9	24.2	37.5	54.8	41.9	19.7	20.9
認知症対策	26.4	24.2	25.0	29.0	29.0	26.3	28.6
介護サービスの充実	48.9	50.0	47.9	41.9	41.9	50.0	51.6
様々な暮らしの相談・支援	16.2	13.7	12.5	9.7	16.1	17.1	23.1
権利擁護	3.5	3.2	6.3	3.2	0.0	2.6	4.4
情報格差の解消	9.0	8.1	10.4	3.2	6.5	7.9	13.2
敬老行事	3.5	2.4	4.2	3.2	3.2	5.3	3.3
地域での支え合い	22.7	22.6	27.1	22.6	19.4	22.4	22.0
移動手段の確保	39.9	42.7	45.8	41.9	38.7	39.5	33.0
不明	1.2	0.8	0.0	0.0	0.0	3.9	1.1

(6) 回答者の属性

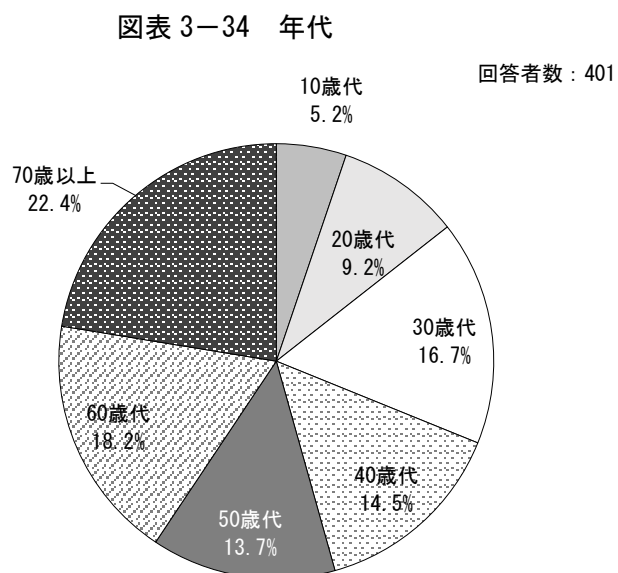
① 性別

「男性」が48.9%、「女性」が50.4%と、大きな差はありません。



② 年代

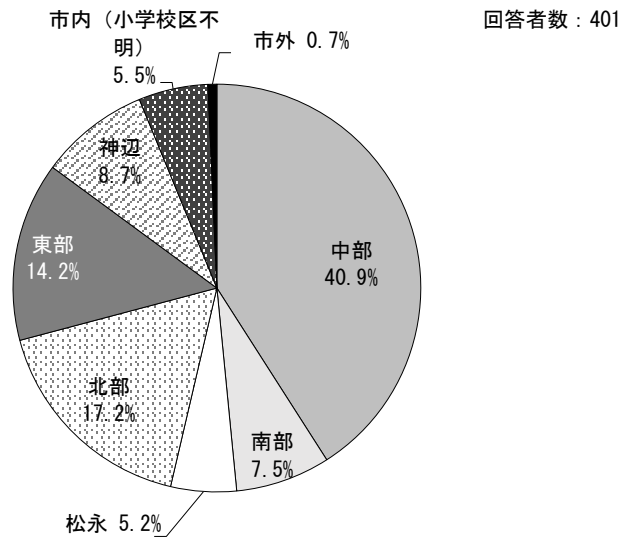
「70歳以上」(22.4%)が最も多く、次いで「60歳代」(18.2%)、「30歳代」(16.7%)、「40歳代」(14.5%)となっています。



③ エリア

「中部」が最も多く、40.9%を占めています。次いで「北部」(17.2%)、「東部」(14.2%)となっています。

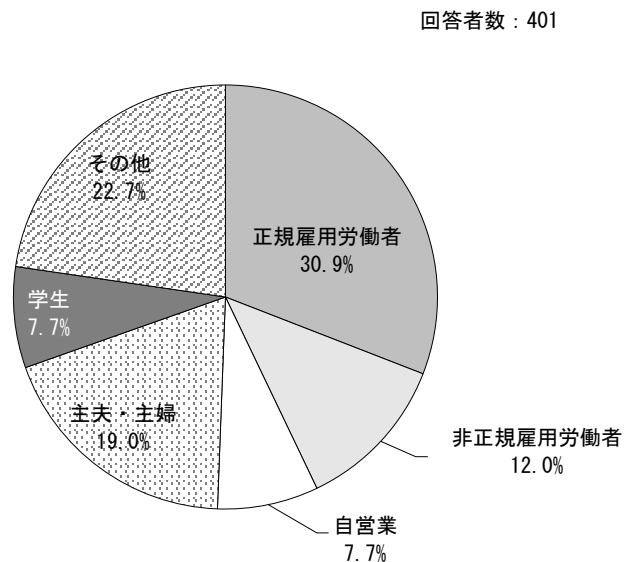
図表 3-35 エリア



④ 職業

「正規雇用労働者」(30.9%)が最も多く、次いで「その他」(22.7%)、「主夫・主婦」(19.0%)となっています。

図表 3-37 職業

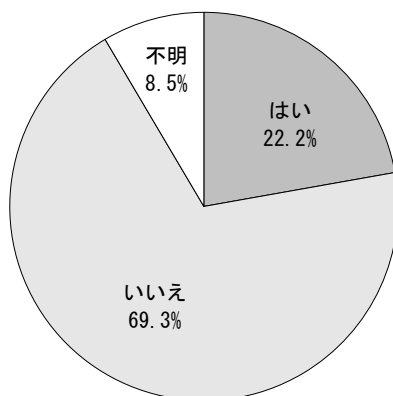


⑤ 子育て世帯

「いいえ」が69.3%を占め、子育て世帯ではない回答者が多くなっています。

図表 3-36 子育て世帯

回答者数：401



資料編 2022年度（令和4年度） 第1回 市政モニターアンケート調査票

【アンケートの趣旨】

今回のアンケートでは、地球温暖化の主な原因である温室効果ガスの排出を抑制するため、カーボンニュートラルへ向けた取組について、ご意見をお伺いします。

また、マイナンバーカード普及促進の方法や活用拡大に活かしていくため、申請場所や利活用方法などについて、ご意見をお伺いします。

さらに、本市では健康づくりの取組を継続するためのツールとして、独自の「健康増進アプリ」の作成を進めており、皆様の健康づくりに対する意識や行動、「健康増進アプリ」のアイデアについてお伺いします。

その他にも図書館の各種サービス及び敬老行事について、ご意見をお伺いします。

【回答にあたって】

モニターの皆様には以下の質問にご回答いただき、同封の返信用封筒にて送付いただきますようお願いいたします。**【2022年（令和4年）8月12日（金）必着】**

なお、アンケート結果の迅速な集計・分析のために、返信用封筒の宛先を委託業者（公益財団法人 中国地域創造研究センター）としております。

また、①アンケートの回答内容と②回答された方の名前や住所を除く情報（年代、性別、地域、職業等、子育て世帯該当・非該当）を同業者に提供しますが、回答された方が特定されない形で集計・分析し、結果を市ホームページなどで公表します。個人情報の取り扱いには十分留意しますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

【電子申請システムによる回答へ変更のお願い】

アンケート結果の迅速な集計・分析のために、福山市電子申請システムによる回答にご協力いただける方は、同封の手順書を確認いただき手続きをさせていただきますようお願いいたします。

なお、今回から電子申請システムに変更された方は、同封している返信用封筒による提出は必要ありません。次回アンケートから、電子メールによりアンケートの案内をさせていただきます。

【アンケート内容】

1 カーボンニュートラルへ向けた取組について

近年、地球温暖化の進行により気温の上昇や豪雨などによる災害が多発しております。今後、更に頻発することが懸念され、地球温暖化の主な原因である温室効果ガスの排出を抑制することは喫緊の課題となっています。

このような状況の中、国は、2030年（令和12年）には温室効果ガスの排出量を2013年度（平成25年度）比で46%削減、2050年（令和32年）には実質ゼロにすることを目標に掲げました。

カーボンニュートラル※1の実現に向けて、市民、事業者、行政が一体となって取り組む必要があります。今後の本市の施策の参考とするため、次の設問にお答えください。

※1：二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、植林、森林管理などによる吸収量を差し引いて、合計を実質的にゼロにする考え方。

問1 「カーボンニュートラル」又は、「脱炭素」、「CO₂ 排出量ゼロ」という言葉とその意味を知っていましたか。当てはまるものに「○」を記入してください。

()	①言葉も意味も知っていた
()	②言葉は知っていたが、意味は知らなかった
()	③言葉も意味も知らなかった

問2 カーボンニュートラルに向けた取組について何を行っていますか。

次の①～⑨のそれぞれの取組について、最も当てはまるもの1つに「○」を記入してください。

	いつも 行っている	時々 行っている	今後 行いたい	今後 も行う 予定は ない
①節電・節水				
②クールビズ, ウォームビズ				
③クールシェア※2, ウォームシェア※2				
④エコ通勤※3				
⑤エコ運転				
⑥食品ロス削減				
⑦マイバッグ・マイボトル・マイ箸				
⑧ごみの分別				
⑨環境に配慮した製品の購入				

※2: 涼しい(暖かい)場所を家族や地域の人々とシェア(共有)し、複数のエアコン使用をやめ1人あたりのエアコン使用を減らす取組のこと。

※3: クルマから、電車・バス・自転車・徒歩などの環境にやさしい通勤手段に転換すること。

問3 あなたのご家庭では省エネ・再エネ※4設備等を利用していますか。もしくは今後利用する予定はありますか。次の①～⑨のそれぞれの設備等について、当てはまるものに「○」を記入してください。

	回答欄1			回答欄2				
	利用状況 (○は1つ)			“利用の予定はない” 場合の理由 (複数可)				
	利用 している	ある 利用 の 予定が	ない 利用 の 予定は	費用 が高い	効果 が不明	興味 がない	(貸家 である 等) 設置 困難	ブル が心配 設置 後の トラ
①太陽光パネル								
②蓄電池								
③燃料電池 (エネファーム)								

④電動車 (EV・PHEV・FCV※5)								
⑤宅配ボックス								
⑥省エネ機器 (LED, エアコン等の家電)								
⑦住宅用エネルギー管理システム (HEMS※6)								
⑧ZEH※7								
⑨その他 ()								

※4：資源に限りある化石燃料とは異なり、太陽光や水力など資源が枯渇せず繰り返し利用できるエネルギーのこと。

※5：EVとは、電気自動車のこと。バッテリーの電力だけで駆動する。

PHEVとは、プラグインハイブリッド車のこと。外部電源からの充電が可能で、バッテリーとエンジン併用で駆動する。

FCVとは、燃料電池自動車のこと。水素と酸素の化学反応から電力を取り出し駆動する。

※6：電気やガスなどの使用量をモニター画面で「見える化」したり、家電機器を「自動制御」したりすることにより、家庭で使うエネルギーを節約するための装置のこと。

※7：外皮の高断熱や高効率な省エネ設備の導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネを実現した上で、再エネを導入することで年間の消費エネルギーをゼロにすることをめざした住宅のこと。

問4 カーボンニュートラルに向けた取組を行う上で、十分な取組が行えない理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

<input type="checkbox"/> ①時間がない <input type="checkbox"/> ②多額の費用が必要となる <input type="checkbox"/> ③自分一人くらい行動しなくても良い <input type="checkbox"/> ④家族や仲間の協力が得られない <input type="checkbox"/> ⑤環境問題の現状がわからない <input type="checkbox"/> ⑥何をすれば良いかわからない <input type="checkbox"/> ⑦行動による効果が実感できない <input type="checkbox"/> ⑧行動の仕方など相談できる窓口がない <input type="checkbox"/> ⑨市民より行政や企業が解決すべき問題である

問5 2016年（平成28年）4月に電力小売が全面自由化され、一般家庭でも電気の購入先を選ぶことが出来るようになりました。そこで、あなたはご自宅の電力会社を変更しましたか。当てはまるものに「○」を記入してください。

<input type="checkbox"/> ①変更した <input type="checkbox"/> ②電力会社は変更していないが、料金プランは変更した <input type="checkbox"/> ③変更していない

問6 【問5で「①変更した」, 「②電力会社は変更していないが, 料金プランは変更した」と答えた方にお聞きします。】電力会社又は料金プランを選ぶ際に最も重要視した点は何ですか。当てはまるものに「○」を記入してください。

- ①再エネ（太陽光, バイオマス※8, 水力, 風力）由来の電気であるか
- ②地産地消（地域で生産された電気をその地域で消費）をしているか
- ③料金が安くなるか
- ④ガスや携帯電話など様々なサービスとのセット割引があるか
- ⑤その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

※8：動植物から生まれた再生可能な有機性の資源のこと。主に、木材、海草、生ごみ、紙、動物の死骸・ふん尿、プランクトンなどを指す。

問7 カーボンニュートラルに向けて本市に期待する取組は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①カーボンニュートラルの意識や関心を高める啓発
- ②太陽光パネルなどの再エネ機器の導入促進・補助
- ③LED, エアコンなどの省エネ機器の導入促進・補助
- ④電動車（EV・PHEV・FCV）の導入促進・補助
- ⑤ZEHの導入促進・補助
- ⑥公共施設の積極的な再エネの導入
- ⑦セミナー等の開催
- ⑧その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

問8 カーボンニュートラルを達成するために導入が必要なものは何だと思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①再エネ（太陽光, バイオマス, 水力, 風力）
- ②蓄電池
- ③燃料電池（エネファーム）
- ④電動車（EV, PHEV, FCV）
- ⑤EV等の充電機器
- ⑥省エネ機器（LED, 高効率空調, 高効率換気, 高効率給湯器）
- ⑦ZEH
- ⑧技術開発・技術革新
- ⑨その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

2 マイナンバーカードについて

国は現在、「令和4年度末までにはほぼ全国民に行き渡ること」をめざして、マイナンバーカードの普及に取り組んでいます。

本市でも、普及促進に取り組んでいるところですが、その交付率は本年6月30日現在38.3%であり、未だ交付率が低い状況となっています。

本市の交付率が伸び悩んでいる現状を分析し、住民の方が申請しやすい環境づくりと、今後のマイナンバーカード活用を拡大していくにあたって、必要な取組などを検討するため、次の設問にお答えください。

問1 マイナンバーカードを取得していますか。当てはまるものに「○」を記入してください。

- ①取得している
- ②申請済みだが、まだ受け取っていない
- ③今後申請予定である
- ④申請するつもりはない

【問2～問4は問1で「①取得している」「②申請済みだが、まだ受け取っていない」と回答された方にお聞きします。】

問2 マイナンバーカードの申請方法は何かですか。当てはまるものに「○」を記入してください。

- ①スマートフォンやパソコン（インターネット）
- ②市役所の窓口
- ③出張申請（商業施設、企業、公民館など）
- ④証明写真機
- ⑤申請書を郵送で提出

問3 マイナンバーカードを取得した（する）理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①身分証明書として使えるから
- ②住民票がコンビニで取得できるから
- ③行政手続きをオンラインで行えるから
- ④確定申告に使えるから
- ⑤マイナポータルで自分の情報を確認できるから
- ⑥国や市がマイナポイントを付与してくれるから
- ⑦新型コロナワクチン接種証明書アプリが必要だから
- ⑧今後、健康保険証や運転免許証として使えるから
- ⑨公金受取口座の登録をするから
- ⑩民間サービスのオンライン上での本人確認に利用するから（銀行口座開設・キャッシュレス決済サービスなど）

- ⑪ふるさと納税での利用・将来利用できる場面が増えるから
- ⑫市区町村役場から勧められたから
- ⑬家族・知人などから勧められたから
- ⑭職場などで必要になったから
- ⑮テレビCMや新聞で勧めていたから
- ⑯将来様々な場面での活用が期待できるから
- ⑰特にない
- ⑱その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

問4 マイナンバーカードを何に利用しましたか（利用予定ですか）。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①コンビニエンスストアで住民票などを取得
- ②特別定額給付金（10万円）オンライン申請
- ③公式LINEのオンライン申請（住民票の写しなど）
- ④その他オンライン申請（児童手当関係など公的手続）
- ⑤その他オンライン申請（銀行口座開設など民間手続）
- ⑥身分証明書（オンライン手続以外のもの）
- ⑦確定申告
- ⑧マイナポイント申請
- ⑨健康保険証
- ⑩公金受取口座の登録
- ⑪運転免許証（2024年度末一体化の予定）
- ⑫利用していない（利用する予定はない）
- ⑬その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

問5 【問1で「④申請するつもりはない」と回答された方にお聞きします。】その理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①申請方法がわからないから
- ②申請手続が面倒だから
- ③カードを取りに行く時間がないから
- ④申請書がどこにあるかわからないから
- ⑤身分証明書は他にあるから

- ⑥取得する必要性が感じられないから
- ⑦紛失や盗難が心配だから
- ⑧個人情報の漏えいが心配だから
- ⑨周りに持っている人がいないから
- ⑩カード保有枚数を増やしたくないから
- ⑪特にない
- ⑫その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

【問6・問7は問1で「①取得している」と回答された方にお聞きします。】

問6 住民票などの証明書はどこで取得していますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①市役所の窓口
- ②コンビニエンスストア
- ③公民館や交流館
- ④LINEでのオンライン申請
- ⑤郵送請求
- ⑥取得したことがない

問7 **【問6で「③公民館や交流館」と回答された方にお聞きします。】** 公民館や交流館を利用した理由は何ですか。当てはまるもの1つに「○」を記入してください。

- ①コンビニエンスストアで交付できることを知らなかった
- ②コンビニエンスストアでの操作がわからないから
- ③コンビニエンスストアより公民館や交流館のほうが近いから
- ④コンビニエンスストアより公民館や交流館のほうが交付できる証明書の種類が多いから

【次の問8から問11は全員にお聞きします。】

問8 マイナンバーカードを持っている方は、自分の個人情報がいつ、どんな事務でやりとりされたか確認することができます。あなたは、自分の個人情報のやりとりの記録を確認したいと思いますか。当てはまるものに「○」を記入してください。

- ①確認したい
- ②確認したいが確認の仕方がわからない
- ③確認したいとは思わない

問9 マイナンバーカードの申請がどのような場所でできると便利だと思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①ショッピングセンター
- ②イベント会場
- ③公民館・交流館等
- ④企業等の勤務場所
- ⑤大学等の学校施設
- ⑥新型コロナワクチンの接種会場
- ⑦子どもの健診会場
- ⑧病院
- ⑨図書館
- ⑩確定申告など税の申告会場
- ⑪その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

問10 マイナンバーカードでどのようなことができれば利用しようと思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①窓口で読み取り機などにより申請書の自動作成ができる
- ②運転免許証としての利用
- ③印鑑登録証明書としての利用
- ④地域ポイントの利用
※地域ポイントとは、地域経済・コミュニティの活性化をめざし、自治体が独自にボランティアポイントやエコポイントなどを付与するもの
- ⑤健康保険証としての利用
- ⑥スマートフォンのアプリとして選挙の本人確認と投票
- ⑦その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

問11 マイナンバーの制度やマイナンバーカードについて、疑問に思うことや要望などがあれば記入してください。

（自由記述欄）

3 健康増進について

本市では、独自の「健康増進アプリ」を今年度中に導入することを検討しています。「健康増進アプリ」を活用した健康づくりの取組が継続できるよう、健康づくりに対する意識や行動、「健康増進アプリ」に関するご意見をお尋ねし、今後の参考資料としますので、次の設問にお答えください。

問1 あなたが、毎日の生活の中で、実践していることは何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

<p>() ①主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする</p> <p>() ②朝食を毎日食べる</p> <p>() ③野菜を1日350g以上摂る ※野菜350gの目安量は、小鉢5皿程度</p> <p>() ④適正体重を維持する ※適正体重とは、身長(m)×身長(m)×22で出された値</p> <p>() ⑤1日30分以上の運動(ウォーキング、スポーツなど)を週2回以上する</p> <p>() ⑥睡眠を十分にとる</p> <p>() ⑦気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする</p> <p>() ⑧人とのつながりを持つ(地域活動や趣味などへの参加、近所、友人等との会話、電話、メールなど)</p> <p>() ⑨定期的に健診を受ける</p> <p>() ⑩定期的に歯科健診を受ける</p> <p>() ⑪過度の飲酒をしないようにする(20歳以上の方のみ回答) ※節度ある適度な飲酒とは、日本酒なら1合、ビールなら中瓶1本に相当</p> <p>() ⑫たばこを吸わない(20歳以上の方のみ回答)</p> <p>() ⑬特に何もしていない</p> <p>() ⑭その他(具体的に以下の自由記述欄にご記入ください)</p>
--

(自由記述欄)

<hr/> <hr/>

問2 【問1で「⑬特に何もしていない」と答えた方にお聞きします。】その理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

<p>() ①忙しくて時間のゆとりがない</p> <p>() ②面倒だから</p> <p>() ③健康だから取り組む必要がない</p> <p>() ④どのようなことに取り組んだらよいかわからない</p> <p>() ⑤不調があればすぐに医療機関を受診する</p> <p>() ⑥その他(具体的に以下の自由記述欄にご記入ください)</p>
--

(自由記述欄)

<hr/> <hr/>

問3 健康の保持・増進のために必要だと思っているが、毎日の生活の中で、なかなか続けられないことは何ですか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①主食・主菜・副菜を基本にした栄養バランスの取れた食事をする
- ②朝食を毎日食べる
- ③野菜を1日350g以上摂る
※野菜350gの目安量は、小鉢5皿程度
- ④適正体重を維持する
※適正体重とは、身長(m)×身長(m)×22で出された値
- ⑤1日30分以上の運動(ウォーキング、スポーツなど)を週2回以上する
- ⑥睡眠を十分にとる
- ⑦気分転換などをしてストレスをためすぎないようにする
- ⑧人とのつながりを持つ(近所、友人等との会話、電話、メール、SNSや地域活動、趣味などへの参加など)
- ⑨定期的に健診を受ける
- ⑩定期的に歯科健診を受ける
- ⑪過度の飲酒をしないようにする(20歳以上の方のみ回答)
※節度ある適度な飲酒とは、日本酒なら1合、ビールなら中瓶1本に相当
- ⑫たばこを吸わない(20歳以上の方のみ回答)
- ⑬特になし

問4 健康の保持・増進のために必要だと思っているが、なかなか続けられないことについて、どうすれば続けられると思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①きっかけがあること(健診結果が悪化した、体重が増えてきたなど)
- ②取組の具体的な例があること(〇〇体操を毎日〇〇分するなど)
- ③取組の自己管理ができること(血圧、体重がグラフでわかるなど)
- ④取組への励ましやごほうびがあること
- ⑤取組の効果がわかること(体重が減った、消費カロリーがわかるなど)
- ⑥一緒に取り組む仲間がいること
- ⑦その他(具体的に以下の自由記述欄にご記入ください)

(自由記述欄)

<hr/> <hr/>

問5 健康の保持・増進のためにスマートフォンなどのアプリ(歩数、カロリー計算など)を活用していますか。当てはまるものに「○」を記入してください。

- ①活用している
- ②現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい
- ③活用してみようとは思わない、または、できない

問6 【問5で「①活用している」「②現在は活用していないが、関心がある、または、今後活用してみたい」と答えた方にお聞きします。】その理由は何ですか。当てはまるもの全てに「○」をしてください。

- () ①健康づくりを継続するためのモチベーションを高めるため
- () ②歩数、体重、血圧、睡眠などのデータを活用して健康管理がしたい
- () ③自分の健康状況、食事などの記録を残したい
- () ④ダイエットや美容のため
- () ⑤ポイントや特典を得るため
- () ⑥健康づくりや疾病のリスクなどに関する情報収集のため
- () ⑦疾病の予防のため

問7 本市独自の「健康増進アプリ」では、健康づくりの取組を継続するための方法として、ウォーキングの歩数などで貯まったポイントを特典と交換できる仕組みを検討しています。アプリにどのような機能があれば長く活用できると思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- () ①操作しやすい
- () ②グラフ、カレンダーなど健康データの変化がわかりやすい
- () ③記録に応じた励ましのメッセージが出る
- () ④健康づくりや疾病のリスクなどの最新情報が得られる
- () ⑤ウォーキング歩数などで貯まったポイントを電子マネーやプリペイドカードと交換できる
- () ⑥ウォーキング歩数などで貯まったポイントを商品と交換できる
- () ⑦ウォーキング歩数などを友人、グループ、家族などと競い合える
- () ⑧動画により、家庭で体操などができる
- () ⑨福山市の健康に関する事業やお知らせなどの情報が適時得られる
- () ⑩医療機関の場所やウォーキングコースなどがわかる
- () ⑪その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

(自由記述欄)

<hr/> <hr/>

4 図書館の利用について

本市図書館は、幼児から高齢者まで、あらゆる市民が本に親しみ、本を読む楽しさを知り、仕事や生活に役立つ情報を得たり、知識・情報を深めることができる図書館をめざしています。今後の取組の参考とするため、次の設問にお答えください。

問1 図書館の資料の貸出や各種サービスについて、当てはまるものに「○」を記入してください。また、「③あまり満足していない」、「④満足していない」と答えた方はその理由を自由記述欄に記入してください。

- ①とても満足している
- ②満足している
- ③あまり満足していない
- ④満足していない
- ⑤図書館を利用したことがない

(自由記述欄)

<hr/> <hr/>

問2 次の図書館サービスの中で知っているもの全てに「○」を記入してください。

- ①移動図書館サービス
- ②展示やおはなし会などの行事の開催
- ③レファレンスサービス (調べもの相談)
- ④ビジネス相談会等のビジネス支援サービス
- ⑤CD, DVD, 外国語資料, 大活字本など様々な形態の資料の貸出し
- ⑥あかちゃんや中高生など年代別のコーナーの設置
- ⑦図書館ホームページからできるサービス
(蔵書検索, 予約, メールマガジンの登録など)

問3 2020年(令和2年)7月から試行導入した「電子図書貸出サービス」について、当てはまるものに「○」を記入してください。

- ①利用している
- ②知っているが利用していない
- ③知らなかったが、今後利用したい
- ④知らなかったが、今後も利用しない

5 敬老行事について

本市では毎年「敬老の日」に合わせて、各学区（地区）で75歳以上の方を招待する敬老会の開催や記念品の贈呈などの様々な敬老事業を行ってきました。

近年、人口減少や少子高齢化、コロナ禍などにより高齢者の暮らしや意識も変化しています。そこで、今後の敬老事業のあり方を検討するため、次の設問にお答えください。

〔現状と課題〕

- 1 敬老会について
 - ・開催時期（9月）の気温が高く熱中症などによる体への影響が懸念される
 - ・各学区（地区）の実施団体（自治会連合会など）の構成員の高齢化や減少による開催負担の増加など
- 2 記念品の贈呈について
 - ・高齢者人口の増加に伴う記念品の購入費用の増大
 - ・記念品を配布する各学区（地区）の実施団体（自治会連合会など）の負担増 など

問1 今年の敬老の日がいつか知っていますか。当てはまるものに「○」を記入してください。

- () ①知っている
() ②知らない

問2 敬老のお祝いをする年齢として適切だと感じるのは何歳ですか。当てはまるもの1つに「○」を記入してください。

- () ①65歳以上
() ②70歳以上
() ③75歳以上
() ④80歳以上
() ⑤85歳以上

問3 敬老のお祝いをしてもらいたい相手は誰ですか。当てはまるもの1つに「○」を記入してください。（75歳以下の方は、御自身がお祝いされる年齢になった時にどのように感じるか考えて回答してください。）

- () ①子
() ②孫
() ③配偶者・パートナー
() ④兄弟
() ⑤友人
() ⑥地域住民
() ⑦行政

問4 各学区（地区）で開催される敬老会へ出席したいと思いませんか。当てはまるものに「○」を記入してください。また、その理由を自由記述欄に記入してください。（75歳以下の方は、御自身がお祝いされる年齢になった時にどのように感じるか考えて回答してください。）

- ①出席したい
 ②出席したくない

（自由記述欄）

<hr/> <hr/>

問5 各学区（地区）の実施団体構成員（自治会連合会会員など）の高齢化や減少などに伴い敬老会の開催にかかる負担が増加し、課題となっています。今後の敬老会について、どうすべきだと思いますか。当てはまるもの1つに「○」を記入してください。

- ①これまでどおり各学区（地区）で開催する
 ②各学区（地区）が地域の実情に応じて実施及び実施方法を決める
 ③各学区（地区）の敬老会を廃止し、市が記念品のみ送付する
 ④各学区（地区）の他の地域行事に合わせて敬老のお祝いをする
 ⑤全市的な敬老会を開催し、各学区での敬老会は廃止する
 ⑥敬老会を廃止する
 ⑦その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

<hr/> <hr/>

問6 敬老事業の対象者数が増加し、記念品の購入や配布に係る負担が重くなっています。今後の記念品について、どうすべきだと思いますか。当てはまるもの全てに「○」を記入してください。

- ①市が記念品を購入し、対象者へ送付する
 ②これまでどおり（市が記念品を購入、各学区（地区）で配布）
 ③記念品の対象者をより限定する
 ④記念品の単価を引き下げる
 ⑤記念品を廃止する
 ⑥その他（具体的に以下の自由記述欄にご記入ください）

（自由記述欄）

<hr/> <hr/>

問7 敬老事業を見直し、これまでの形式にとらわれず、長寿を祝い、高齢者を敬う事業を行うとしたら、どのような内容がよいと思われますか、記入してください。

(参考例)

- ・子どもたちの敬老意識を育むイベントの開催（祖父母の似顔絵コンクールなど）
- ・各学区（地区）の文化祭などの地域行事の中で敬老をお祝いする など

(自由記述欄)

<hr/> <hr/>

問8 あなたが高齢者の暮らしにかかわる市の事業として重要と思うものに3つまで「○」を記入してください。

- | |
|--|
| <p>() ①健康の保持・増進（フレイル予防など）</p> <p>() ②居場所づくり（孤立の防止など）</p> <p>() ③生きがいづくり（生涯学習や支え合いなど）</p> <p>() ④認知症対策（認知症の予防や認知症高齢者の生活支援など）</p> <p>() ⑤介護サービスの充実</p> <p>() ⑥様々な暮らしの相談・支援</p> <p>() ⑦権利擁護（虐待の防止，成年後見制度の利用支援など）</p> <p>() ⑧情報格差の解消（デジタル機器の利用支援など）</p> <p>() ⑨敬老行事（敬老会の開催，記念品の贈呈など）</p> <p>() ⑩地域での支え合い（見守り，簡易な家事・外出の支援など）</p> <p>() ⑪移動手段の確保（バスや乗り合いタクシーなど）</p> |
|--|

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

【問合せ先】

福山市市民局まちづくり推進部 まちづくり推進課

☎084 (928) 1217

8:30～17:15(土日祝日を除く)